

68
332

速記法講話筆記

豊島鉄太郎編

076773-000-5

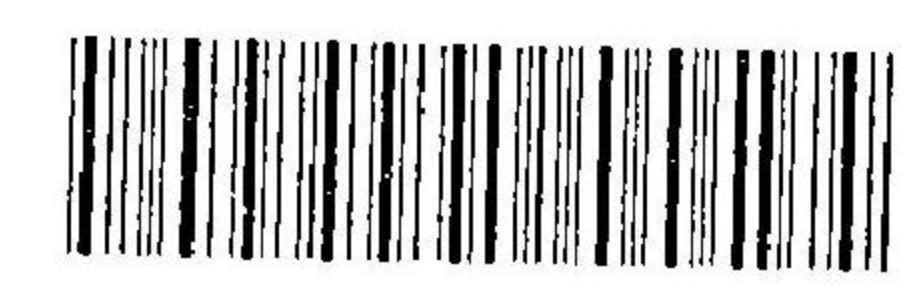
68-332

速記法講話筆記

豊島 鉄太郎 / 刊

M25.9

DAB-0131



68-332

1914/6/21

速記法講話筆記

68-332

僧行社記事第五十五號中川村清君譯ニ係ル軍隊速記學ノ條ヲ見ルニ
大ニ余カ意ヲ得ル所アリ今其條ノ重要ナル部分ヲ轉載シテ以テ速記
學ノ必要ナルヲ述フルニ換ユ



兵器展覽會ニ於テ當世紀間各地ノ戰役ニ使用セシ速記
術ト殊ニ二千八百七十年ノ戰役ニ用ヒシ者トヲ摸寫シテ衆庶ノ觀
覽ニ供セリ之ニ依テ見レハ獨國參謀本部ノ編纂ニ係ハル普佛戰
記ハ實ニ同軍各將校ノ熟練ナル速記術ニ補助セラレタル者多キヲ
知ル可シ

普國近衛歩砲兵第二聯隊ノ大尉男爵ライザンスタイン氏ハ砲工學
臨ミ或ハ各自ノ作業ニ於テ常ニ此記法ヲ利用スル者甚タ多シ
普國近衛歩砲兵第二聯隊ノ大尉男爵ライザンスタイン氏ハ砲工學

二
校ノ速記共究會ノ教師ニシテ速記學雜誌ニ軍事上此術ノ効用ヲ説
テ曰ク簡易書法則チ速記術ハ軍事ニ用ヒテ尤モ重要ナル者トス夫
レ此術タル獨リ議會ノ應答ヲ記録スルノ効アルノミナラス命令ノ
傳達偵察ノ報告作戰日誌ノ編纂輕氣球ノ通信及傳話ノ交換等ニ用
ヒテ其便最モ大ナリ

獨逸速記雜誌ニ曰ク各隊ニ於ケル多數ノ下士官モ亦夕將ニ此技術
ニ習熟スルノ状ヲ現出セリ千八百八十八年七月一日ヨリ翌年六月
三十日ニ至ル一年間ニ於テ速記ノ教習ヲ受ケタル下士ノ員數ハ正
ニ千六百五十六人ノ多キニ達セリト

夫レ平時ニ在テモ毎朝報告ヲ呈出スルニ際シ或ハ時々到達スル諸
命令ヲ聽書スルニ當リ記者稀有ノ熟練ヲ以テスルニ非ラサレハ間
々誤謬寫ヲ免ル、能ハス其餘弊ノ及フ所蓋シ尠少ナラザル可シ此

時ニ當リ速記ニ習熟ナル下士ヲ用ユルヲ得バ其便蓋シ少ナカラズ

獨國將校ノ下士官ヲ此道ニ獎勵スルハ決ソ怪ムニ足ラサルナリ

獨國ニ在テハ諸學校ハ勿論諸集會所及書籍館ニ至ル迄所トシテ速
記ノ講習ヲ見サルハナク將校及ヒ下士ノ協會ハ銳意此術ヲ全軍ニ
普及スルノ希望ヲ有セリ故ニ同國軍人ハ平常ト雖此術ヲ活用ス
ルノ時期最モ多ク之レカ爲メ一般軍人ノ交通ヲ繁クシ從テ此社會
ニ於ケル一致和合ヲ緊要ナラシムルノ餘幸ヲ得ルニ至レリ

伊太利ノ政府モ亦夕大ニ速記術ノ効用ヲ重シテウラン在勤ノ大尉
カバリ―氏ヲ此會合ニ差遣シ且ツオンベルト王ノ祝辭ヲ提致セシ
メタリ

三
獨國將校ハ概シテ速記術ニ習熟スルノミナラス之レニ依テ時間ヲ
節約スルノ効益々大ナルヲ認知シ常時モ亦夕此記法ヲ使用スルニ

至レリ故ニ陸軍諸學校ハ勿論其幼年豫備校ニ至ル迄悉ク速記ノ教法ヲ設ケザル所ナシ云々又々同國ニ於テハ獨リ陸軍將校ノミ此術ヲ重用スルニアラズ市府ノ大ナルモノ所トシテ速記講習會ノ設ケラザルナク其開口ニ當テハ多クノ將校茲ニ來會シテ其教習ヲ援助スト

オングリーノ陸軍大學校ニ於テハ各人任意ノ講習ヨリ速記術上意外ノ良果ヲ奏シ之レガ爲メ同國陸軍省ヲシテ此術ヲ規定ノ教科ニ加ヘントスルニ至レリト云フ

魯國ニ於テハ速記術ノ用法未タ全軍ニ普及セスト雖モ參謀官及ヒ特科軍人ニ在テハ概テ其効用ヲ重ンズルニ至レリ

速記學雜誌ニ曰ク獨逸將校ノ博識強記ナルハ世人ノ驚愕嘆賞スル所ニシテ或ハ見テ以テ兵學上一種特別ノ性能ヲ有スルニ非スヤト疑

フニ至レリ然レモ我輩ノ所見ニ依レハ彼レカ博識強記ナルハ決シテ天授ノ特性アルニアラス必竟一般ノ講學ヲ利センカ爲メ早ク速記術ノ習學ニ從事スルト絶ヘス此記法ヲ應用スルノ致ス所ニ非サルナキナリ

夫レ速記術ニ習熟スルキハ從ツテ其智能ヲ増殖シ其思考力ヲ精密ナラシムルヲ以テ精神智覺ノ啓發ニ一大利益ヲ與ヘ其實施上ニ於テハ益々確實ナル記憶力ヲ催獎スルノ効アルヤ疑フ可カラス

以上記載スル如ク歐洲各國軍隊ハ概テ速記法ノ利益アルヲ認メテ着々歩ヲ進メツ、アリ而シテ未タ嘗テ吾軍隊ニ於テ之ヲ學ヒ之ヲ利用スル者アルヲ聞カス余大ニ感スル所アリ頃日公務ノ餘暇速記學者若林珩藏氏ニ就テ其大要ヲ學ヒ爾后數日月ヲ閱シテ少シク自得スル處アルヲ信ス茲ニ吾カ生徒隊長柴田砲兵少佐殿ノ命ニ依テ本邦速記法

ノ講話ヲ爲シ終リテ之レカ筆記ヲ作ル

明治廿五年一月廿日

陸軍砲兵中尉莊司銀四郎

速記法講話筆記目次

第一章	速記者ノ注意	一
第二章	符号ノ種類	二
第三章	符号ニ用ユル語音	三
第四章	單符号ノ區分	六
第五章	符号ノ起原	六
第六章	單符号ノ綴字法	十五
第七章	變音及ヒ疊音	十九
第八章	省画符号	四十一
其一	二字ノ省画符号	四十二
其二	三字ノ省画符号	四十九
其三	四字以上ノ省画符号	六十三

其四	四字ノ省画符号	六十四丁
其五	五字ノ省画符号	七十三丁
其六	六字ノ省画符号	七十七丁
其七	七字ノ省画符号	八十丁
其八	八字ノ省画符号	八十一丁
其九	九字ノ省画符号	八十二丁
其十	十一字ノ省画符号	八十三丁
第九章	動詞符号	九十一丁
第十章	動詞ノ打消符号	九十九丁
諸例		百一丁
速記法講話筆記附録		百十七丁
兵語ノ省画符号		

目次終

速記法

第一章 速記者ノ注意

一 速記法ハ入ルニ易ク熟スルニ難キ學ナリ故ニ苟モ學ハント欲スル者ハ熱心之レニ從事スルヲ要ス

筆記スルハ鉛筆ヲ用ユ其鉛質ハ軟クシテ黒色ノ濃厚ナル者

用紙ハ硬クシテ滑カナラサル者ヲ良トス故ニ駿河半紙ヲ以テ適當ト

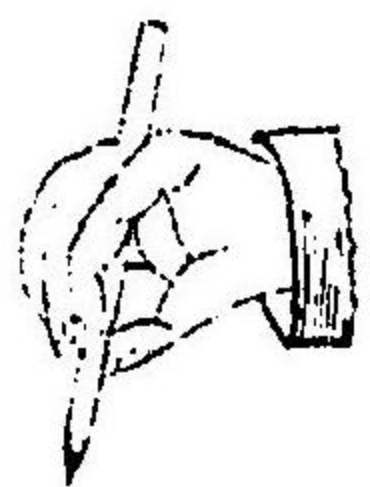
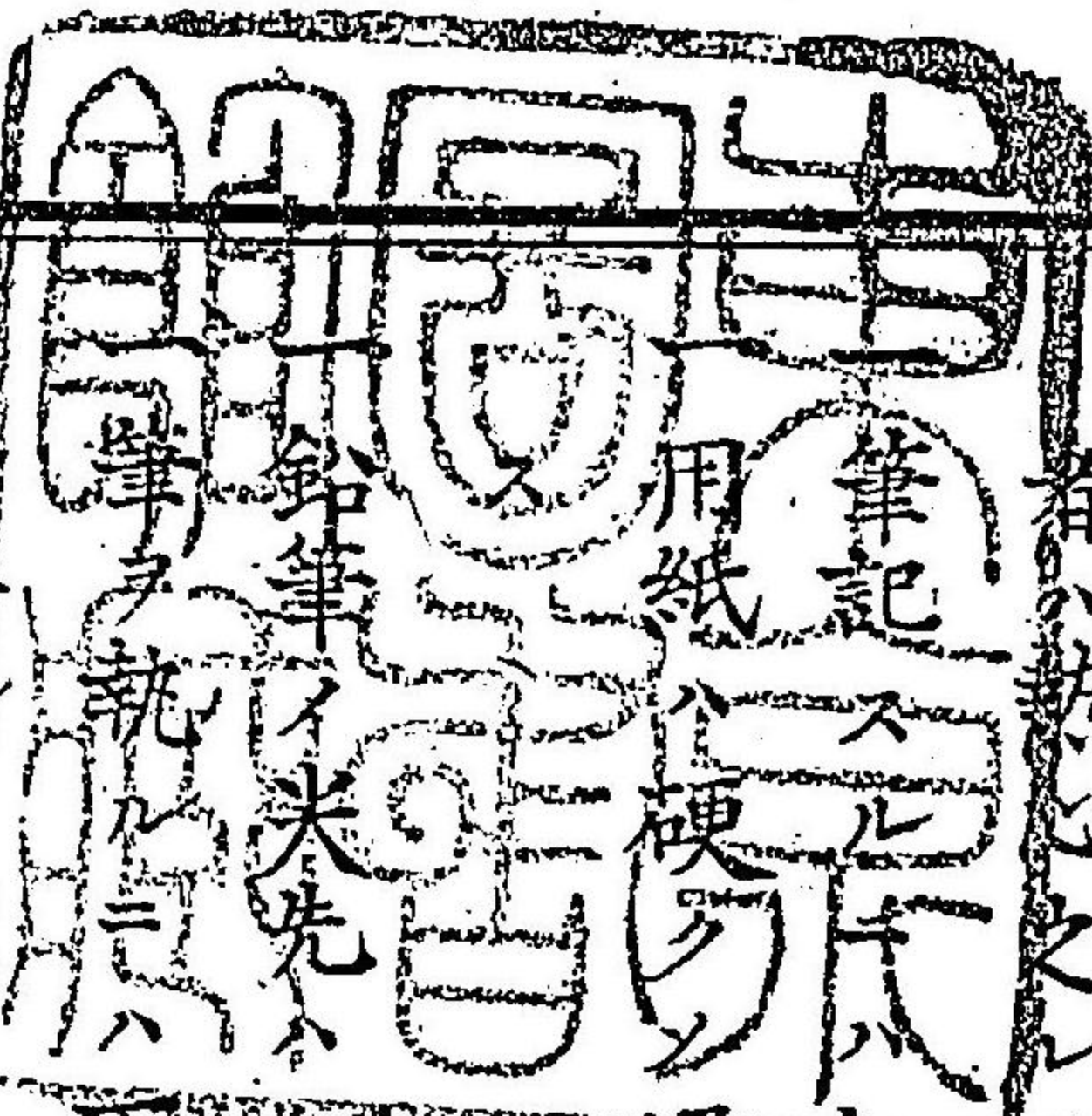
鉛筆ノ尖先ハ細ク削リ且ツ準備ノ爲メニ數本ヲ備フ可シ

筆ヲ執ルニハ下齒ノ如クス可シ實驗ニ依ルニ長時間疲労ナク筆記

得ルノ利アリ

一 符號ハ左ヨリ右ヘ書ク可シ

一 符號ノ綴字法ハ筆記者ノ隨意ナリト虽モ通常一語ヲ以テ一綴トナ



シ(てよをは)ノ如キハ語尾ニ綴ル可シ

一筆記ヲ爲スニハ心思ヲ沈静ニシ一心ニ其目的トスル人ノ言語ト已
レノ運筆トノミニ注意シ毫モ他ニ耳目ヲ觸ル可カラス

一速記法ニ用ユル數字ハ西洋文字ヲ用ユ

第二章 符號ノ種類

一速記符號ハ單符號、省画符號、動詞符號ノ三種トス

單符號 ハ我國ノ假名即チ「アイウエオ」カキクケコ等及ヒ「ア」「イ」「ウ」「エ」「オ」

「カ」「キ」「ク」等ノ類

省画符號 ハ單符號ノ二字以上連續セルモノ、筆画ヲ省キ一符號ト

成シタル者ニテ即チ「コ」其ノ故ニ併シテ「ナガラ」此ノ如ク「苟」モ等ノ類

動詞符號 ハ「ア」「リ」「マ」「ス」「ゴ」「ザ」「イ」「マ」「ン」「タ」「イ」「タ」「シ」「マ」「セ」「ン」「ゴ」「ザ」「イ」「マ」「ス」「マ」「イ」等ノ類

第三章 單符號ニ用ユ可キ語音

一單符號ハイロハ五十音ト外ニ「ア」「シ」「ア」「バ」「リ」「ア」「チ」「ア」「ニ」「ア」「ヒ」「ア」等ノ類
ヲ用ユルヲ左ノ如シ

音	音	音	音	音
才	エ	ウ	イ	ア
音	母	半	母	清
、	、	、	、	、
音	子	音	父	音
コ	ク	キ	カ	カ
キ	ク	キ	カ	カ
ソ	ス	シ	サ	サ
ト	ツ	チ	タ	タ
チ	チ	チ	チ	チ
ノ	ヌ	ニ	ナ	ナ
ホ	フ	ヒ	ハ	ハ

濁音				
父音	子音			
ガ	キ	ク	ゲ	ゴ
ギア	、	ギヤ	、	ギョ
サ	ジ	ズ	ゼ	ゾ
ジヤ	、	ジヤ	、	ジョ
ダ	、	、	デ	ド
バ	ビ	ブ	ベ	ボ
ビヤ	、	ビヤ	、	ビョ
ダ	、	、	、	、

「標ハ同音アルヲ以テ之ヲ删除シタルナリ
以下之準

父音	子音			
パ	ピ	プ	ペ	ポ
ピア	、	ピヤ	、	ピョ
マ	ミ	ム	メ	モ
ミア	、	ミヤ	、	ミョ
ヤ	、	ユ	、	ヨ
ラ	リ	ル	レ	ロ
リア	、	リヤ	、	リョ
カ	、	、	、	、

第四章 單符號ノ區分

語音ヲ分ツテ母音、半母音、父音、子音ノ四種トス

一母音トハ「アイウエオ」ノ五音ヲ云フ

一半母音トハ「ワヰウエヲ」ノ五音ナレバ其中「キウエヲ」ノ四音ハ母音ト

同一ナルカ故ニ「ワ」ノ一字ノミトス

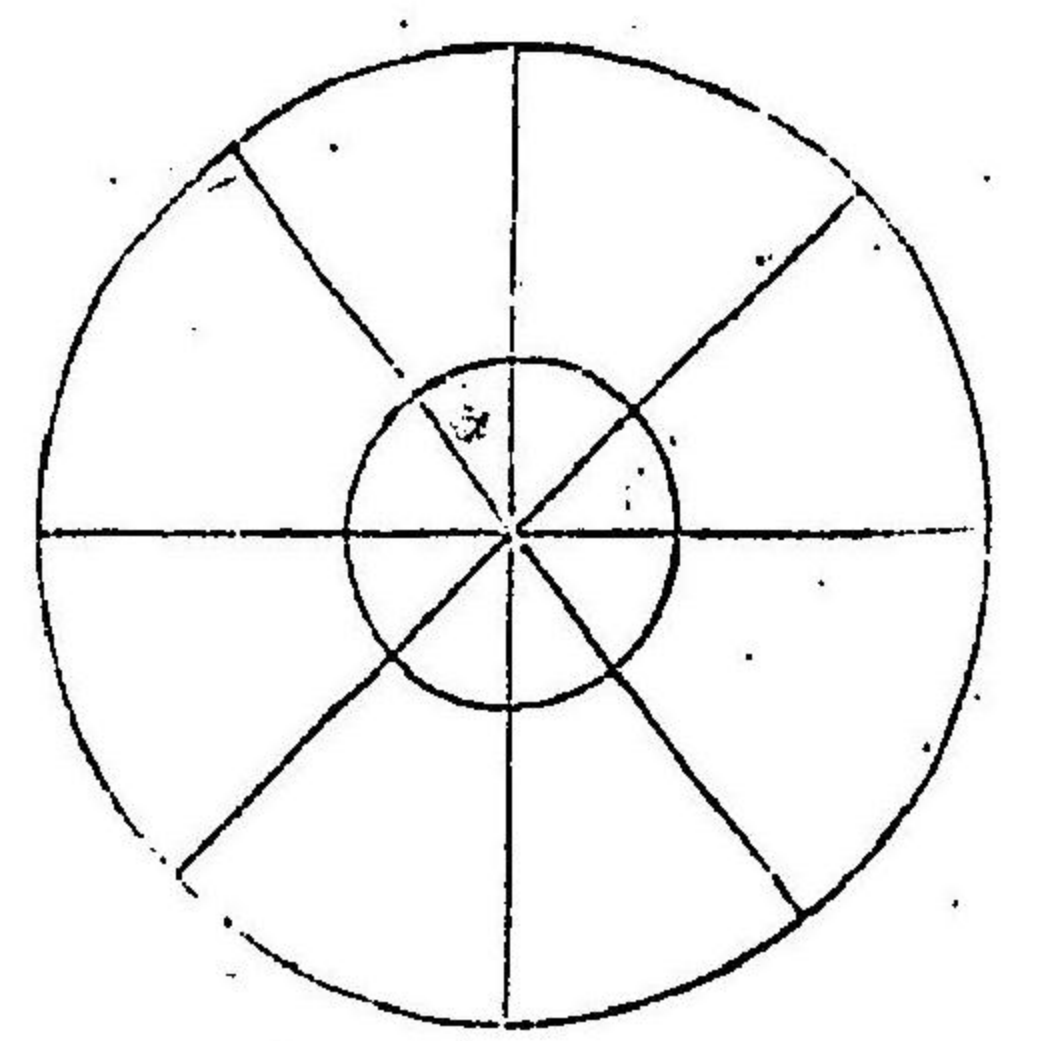
一父音トハ「カ、サ、キ、シ、ク、タ、テ、ハ、バ、ヒ、マ、ミ、ヤ、ラ、リ、ク、ク、ノ」十七音トガ「キ、ク、カ、ク、バ、ヒ、マ、ミ、ヤ、ラ、リ、ク、ク、ノ」ハ濁音トス

一子音ハ父音ニ母音ヲ配合シテ得タルモノ假令「バ」ガノ父音ニ「イ」ノ母音ヲ附シテ「キ」トナシ「ウ」ヲ附シテ「ク」ト呼ビ「エ」ヲ附シテ「ケ」ト呼ビ「オ」ヲ附シテ「コ」トス他皆此例ニ倣フ

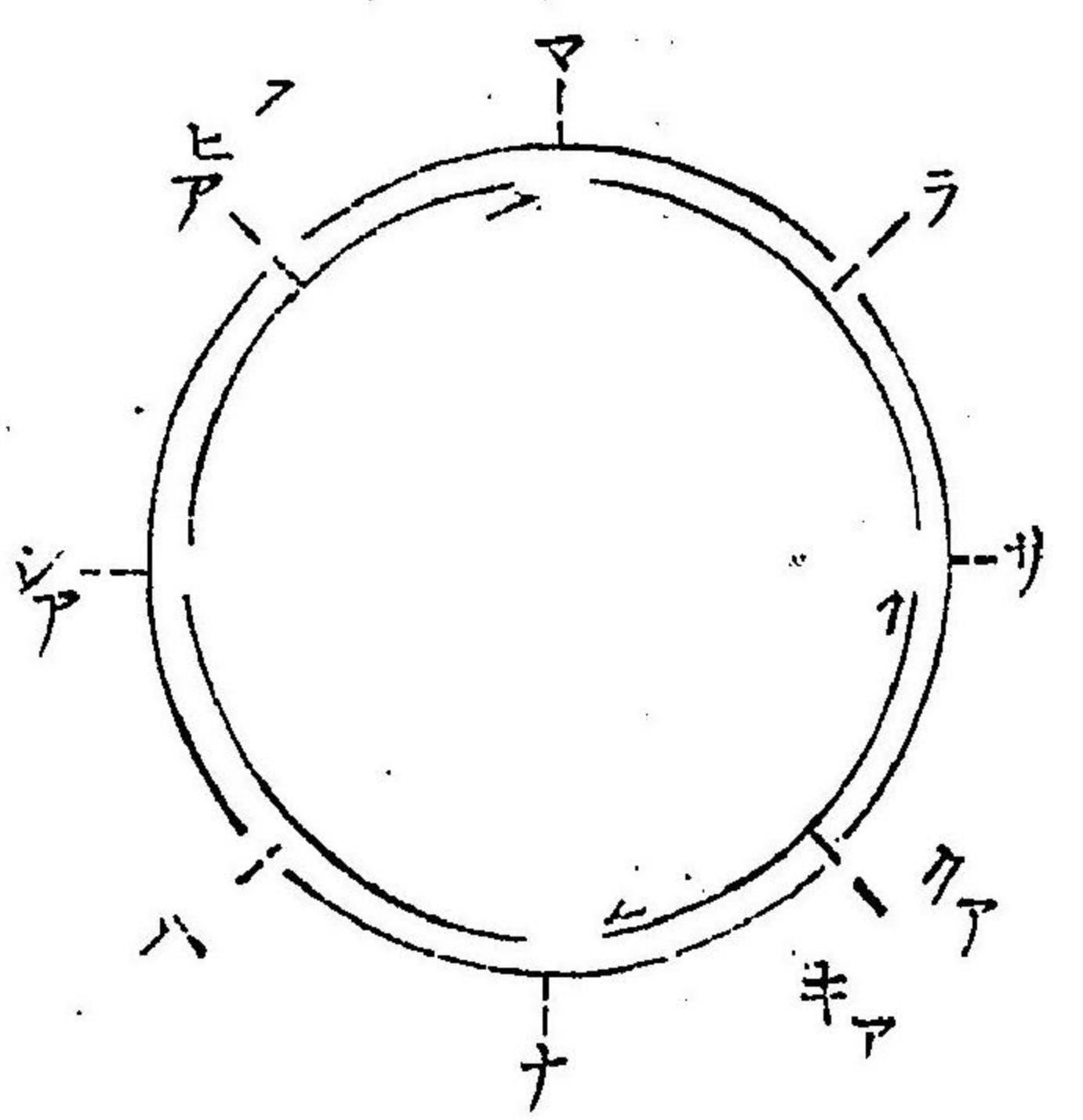
第五章 符號ノ起原

符號ノ起原ハ圓弧及ヒ圓ノ中徑ヲ以テ現ハス左ノ如シ

〔單符號ノ母音、半母音ハ小環、小線ヨリ成立チ父音ハ大線、楕圓ヨリ成立テリ小環トハ「U、O、C」小線トハ「一、ノ」ヲ云ヒ大線トハ「一、ノ、ノ、ノ」楕圓トハ「ハ、ノ、ノ、ノ」ヲ云フ又之ヲ重線ト爲ス片ハ濁音其他ヲ作ルヲ得



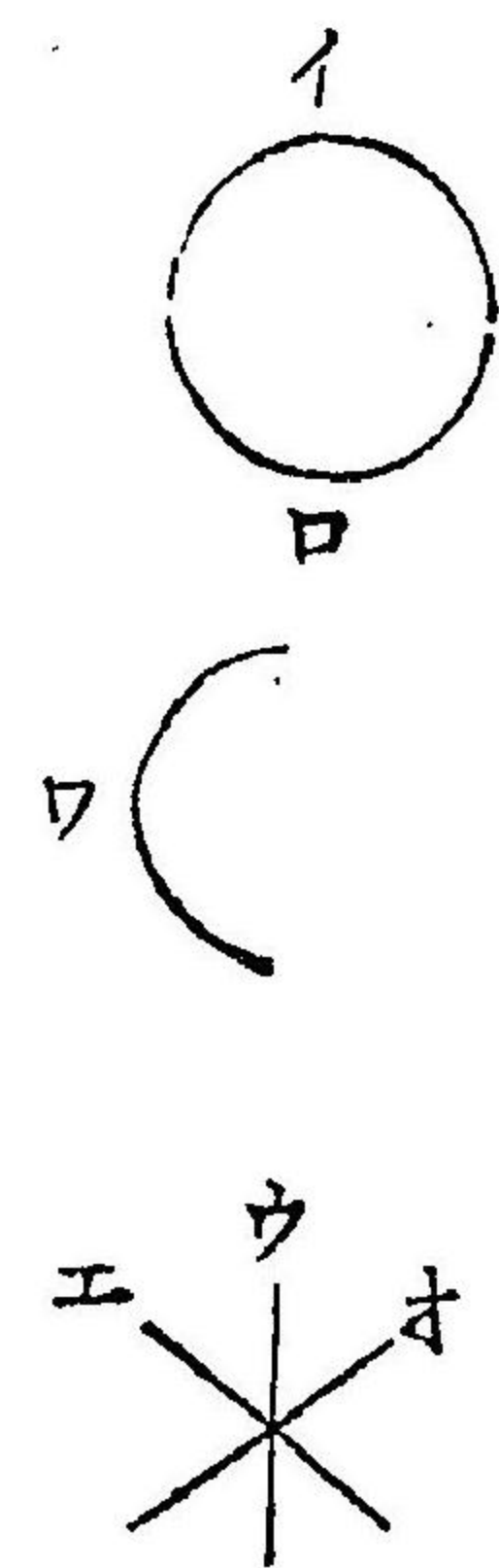
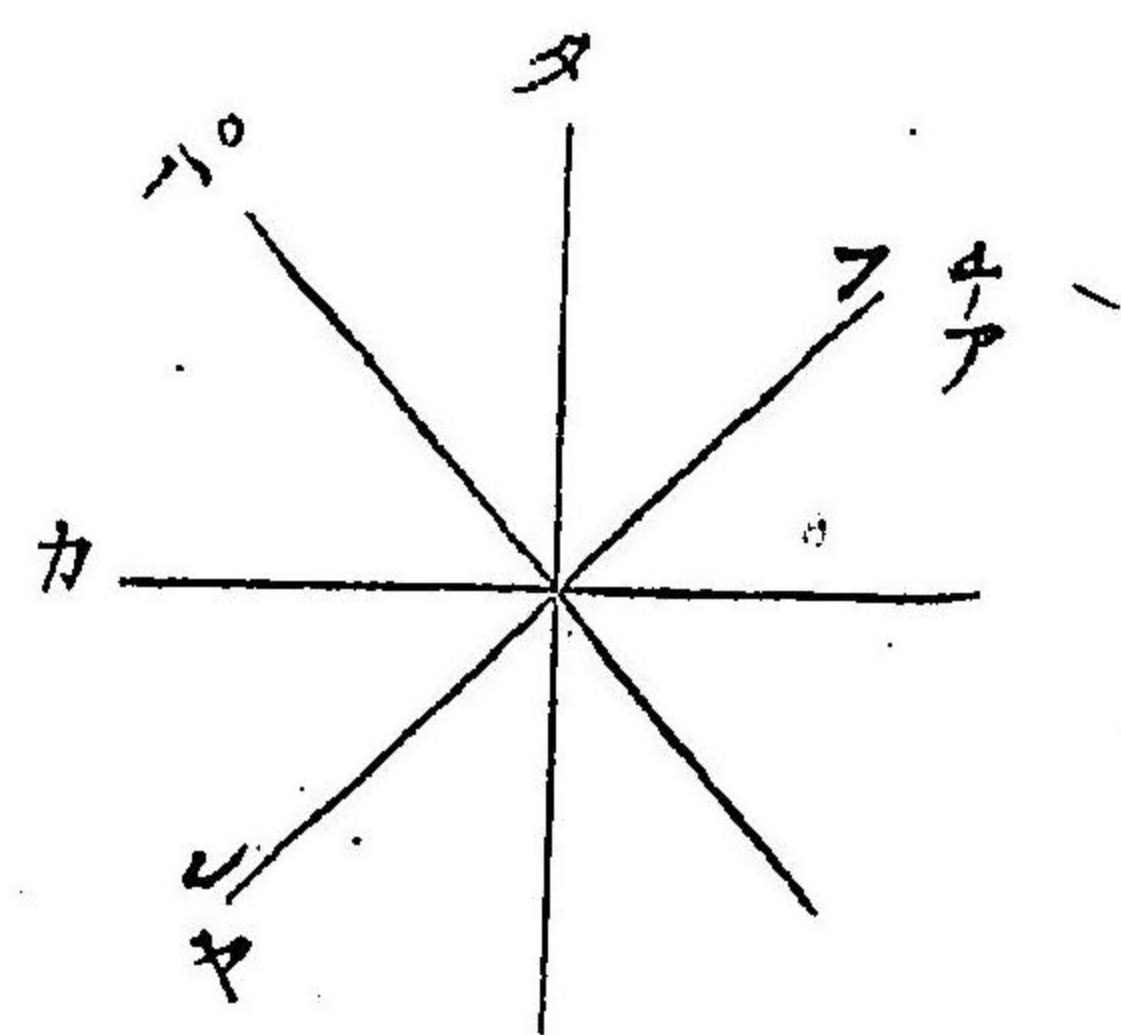
之ヲ分
解シテ
命名ス
ルコト
下ノ如
シ



小圓ノ中徑ハ大圓ノ者ノ約三分ノ一

第三第四章ニ依リ單符号ヲ掲クル左ノ如シ

母		音		
ア ㇰ	イ ㇱ	ウ ㇲ	エ ㇳ	オ ㇴ
半母		音		
ワ ㇵ	ヽ	ヽ	ヽ	ヽ
父音	子		音	
カ ㇶ	キ ㇷ	ク ㇸ	ケ ㇹ	コ ㇺ
キ ㇷ	ヽ	キ ㇷ	ヽ	キ ㇷ
ノ ㇾ	ヽ	フ ㇿ	ヽ	フ ㇿ
サ ㇿ	シ ㇿ	ス ㇿ	セ ㇿ	ソ ㇿ
ヽ	ヽ	ヽ	ヽ	ヽ



父音	子音			
パ	ピ	プ	ペ	ポ
／	／	／	／	／
ピア	ピ	ピャ	ピ	ピョ
／	／	／	／	／
マ	ミ	ム	メ	モ
（	（	（	（	（
ミア	ミ	ミャ	ミ	ミョ
（	（	（	（	（
ヤ	ユ	ユ	ヨ	ヨ
／	／	／	／	／
ラ	リ	ル	レ	ロ
＼	＼	＼	＼	＼

父音	子音			
シア	シ	シツ	シ	シオ
（	（	（	（	（
タ	チ	ツ	テ	ト
｜	♪	┘	┘	┘
チャ	チ	チャ	チ	チャ
／	／	／	／	／
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
（	（	（	（	（
ニア	ニ	ニャ	ニ	ニョ
（	（	（	（	（
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
＼	＼	＼	＼	＼

濁音				
父音	子音			
ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ
カ	キ	ク	ケ	コ
ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ
カ	キ	ク	ケ	コ
ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ
カ	キ	ク	ケ	コ

父音	子音			
カ	キ	ク	ケ	コ
カ	キ	ク	ケ	コ
カ	キ	ク	ケ	コ
カ	キ	ク	ケ	コ

注意ノハ其方向ヲ反對ニ書キテ
 カ「ア」キ「ア」ノ二音ヲ得リ「ア」ミ「ア」
 ニ「ア」ハ「ラ」マ「ナ」ヲ重線トシテ得
 タル符號ナリ

父音	子	音		
ダ	、	、	デ	ド
ー	、	、	↓	↓
バ	ビ	ブ	ベ	ボ
、	、	、	、	、
ビ	、	ビ	、	ビ
、	、	、	、	、
グ	、	、	、	、
、	、	、	、	、

第六章 單符號綴字法

母音ト母音トヲ綴ル例 (假名ハ左ヨリ右ニ讀ム(以下準之))

ウイ	アイ
、	、
ウエ	アウ
、	、
エウ	アオ
、	、
エオ	イウ
、	、
オウ	イエ
、	、
オエ	イオ
、	、

母音ト父音トヲ綴ル例

エマ	アサ
、	、
ウラ	アタ
、	、
オカ	アマ
、	、
オヤ	アヤ
、	、
アカ	イカ
、	、
アラ	イナ
、	、
イサ	イナ
、	、
イタ	ウカ
、	、
イマ	ウタ
、	、

右ノ中「」ハ「」ト綴ル可キ理ナレ氏同画ノ爲メ筆ヲ断ツハ甚
 々不利ナルヲ以テ「」ヲ横ニシテ「」カト綴ル其他「」オチ「」
 「」ト綴ルモ同理ナリ
 父音ト母音ト綴ル例

カ	イ
サ	エ
タ	イ
ナ	オ
ラ	イ
ハ	オ
マ	エ

父音ト父音ト綴ル例

カ	タ
カ	サ
カ	ナ
サ	カ
サ	シ
サ	タ
シ	カ
ハ	ナ
ハ	カ

父音ト子音ト綴ル例

カ	シ
カ	ニ
カ	メ
サ	ケ
サ	ヨ
タ	ケ
タル	
マル	
マリ	

子音ト父音ト綴ル例

ク	ラ
コ	ナ
キ	ク
ス	ナ
ソ	ラ
ツ	ダ
フ	ナ
チ	カ
ト	ラ

子音ト子音ト綴ル例

キ	ネ
ク	リ
コ	ト
ス	キ
ソ	ト
ツ	ト
ト	リ
チ	リ
ヨ	メ

ヒル
ヨル
フユ
ホリ
ネコ
ミル
ロク
モシ
ムネ

一 父母子三音ヲ綴ル例

セカイ
トモエ
サカイ
タイコ
マトイ
ケライ
キラク
イタル

一 四字以上ノ符號ヲ綴ル例

タトエバ
タチマチ
シカシガラ
イヤシクモ
アタカモ

注意

子音ト他ノ符號ト綴ル片ハ其子音ノ綴リノ部ヲ常ニ内方ニ屈ケ屈曲シタル處ヨリ更ニ他ノ符號ヲ書キ始ムル者トス

第七章 変音及ヒ疊音

変音ヲ分ツテ長音及音詰音ノ三種トス

長音 長音トハ音ヲ長ク引キテ呼フ時ニ用ユル者ニシテ即チカー、キー、クー、ケー、コー等ナリ

母音及半母音ノ長音ナル片ハ其符號ヲ重線ト爲ス

父音及子音ノキ、シ、チ、ニ、ヒ、ビ、ミ、リ、ハ其符號ノ父音ヲ約二倍ノ長サトシテ書ク

其他ノ子音ニシテ長音トナル片ハ母音ノミヲ約二倍トス

父音	子	音		
ㄣ	ㄨ	ㄣ	ㄣ	ㄣ
ㄣ	.	ㄣ	.	ㄣ
ㄣ	ㄨ	ㄣ	ㄣ	ㄣ
ㄣ	ㄨ	ㄣ	ㄣ	ㄣ
ㄣ	.	ㄣ	.	ㄣ
ㄣ	ㄨ	ㄣ	ㄣ	ㄣ
ㄣ	.	ㄣ	.	ㄣ
ㄣ	ㄨ	ㄣ	ㄣ	ㄣ
ㄣ	.	ㄣ	.	ㄣ
ㄣ	ㄨ	ㄣ	ㄣ	ㄣ

續

母		音		
ア	イ	ウ	エ	オ
ハ	半	母	音	
ㄣ
父音	子	音		
—	ㄣ	ㄣ	ㄣ	ㄣ
ㄣ	.	ㄣ	.	ㄣ
ㄣ	ㄨ	ㄣ	ㄣ	ㄣ
ㄣ	.	ㄣ	.	ㄣ
ㄣ	ㄨ	ㄣ	ㄣ	ㄣ
ㄣ	.	ㄣ	.	ㄣ
ㄣ	ㄨ	ㄣ	ㄣ	ㄣ
ㄣ	.	ㄣ	.	ㄣ
ㄣ	ㄨ	ㄣ	ㄣ	ㄣ

父音	子		音	
ㄣ	、	ㄨ	、	ㄣ
ㄣ	、	、	、	、

濁音モ亦同一ノ例ニ依テ長音ト爲スヲ
得故ニ此ニ贅セス

長音ヲ用ユル例

テ。長音ヲ用ヒ。ズ。シ。テ。連続セル例	長音ヲ用ヒ。テ。連続セル例	テ。連続セル例	長音ヲ用ヒ。ズ。シ。
将来	大坂	シヨウライ	オレガク
英國	東京	エイコク	トキヨウ
	西洋		セイヨウ

父音	子音			
ナン	ニン	ヌン	ネン	ノン
ニアン		ニユン		ニヨン
ハン	ヒン	フン	ヘン	ホン
ハアン	ヒアン	フアン	ヘアン	ホアン
ヒアン		ヒユン		ヒヨン
マン	ミン	ムン	メン	モン
ミアン		ミユン		ミヨン
ヤン		ユン		ヨン

母音				
ア	イ	ウ	エ	オ
半母音				
カ				
父音	子音			
カン	キン	クン	ケン	コン
キアン		キユン		キヨン
サン	シン	スン	セン	ソン
シアン		シユン		シヨン
タン	チン	ツン	テン	トン
チアン		チユン		チヨン

長音ヲ暗記シタル以上ハ必ラズ之ヲ用ユ可シ我國在来ノ假名ニ拘泥
 シテ「太陽」ヲ綴リ「後來」ヲ綴ルガ如キハ速記ノ本旨ニ戻ル
 者ナリ必ラス「ト」記ス可シ
 反音トハ音ヲ反ネテ呼ブ者「ハシ」ラシノ如シ

詰音。



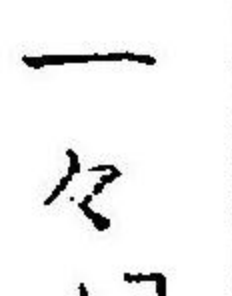
詰音トハ音ノ詰リタル者即チ「マツタク」ノツ「イツタイ」ノツ「モツ

全 体	華 盛 頓	教 導 團
↓ h	↓ ↓	↑ ↓
現 今	倫 頓	軍 隊
→	↓ ↓	→ h
今 後	日 耳 曼	仙 臺
→	↓ ↓	↓ h
	阿 蘭 陀	萬 國
	↓ ↓	↓ ↓
	元 來	佛 蘭 西
	→	↓ ↓

反音ヲ用ユル例

父 音	子 音			
ラ	リ	ル	レ	ロ
↓	↓	↓	↓	↓
リアン		リュン		リオン
↓		↓		↓
クアン				
↓				

濁音及ヒ長音疊音(后ニアリ)モ亦々同法ニ依テ反音トナスヲ得

トモノツノ如キ類ナリ是等ハ「」(尤モ)「」(全ク)ト「」
 ノ字ヲ挿ム片ハ其煩少ナカラス故ニ之ヲ省ヒテ左ノ如ク書ク
 詰音ノ前ノ符號ト其次ノ符號ト角度ノ異リタル片ハ前ノ符號ト交叉
 レテ次ノ符號ヲ綴ル(即チ符號ノ形横ト縦或ハ斜メノ場合)例ヘバ


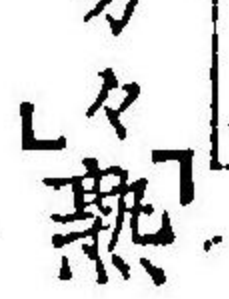
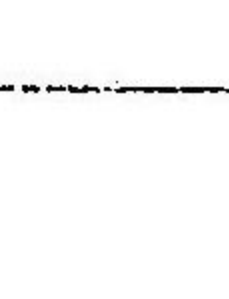

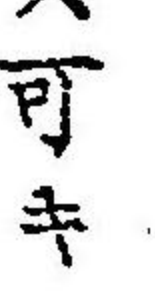

一	体
一	般
一	版
一	モ
一	ク
一	ラ

詰音ノ前ノ符號ト其次ノ符號ト横ニテ同方向ナル片ハ最初ノ符號ヲ
 下ニ書キ次ノ符號ヲ其半バ上ヨリ書ク(即チ横ト横ノ場合)例ヘバ

一	校
一	家
一	國
一	下
一	刻

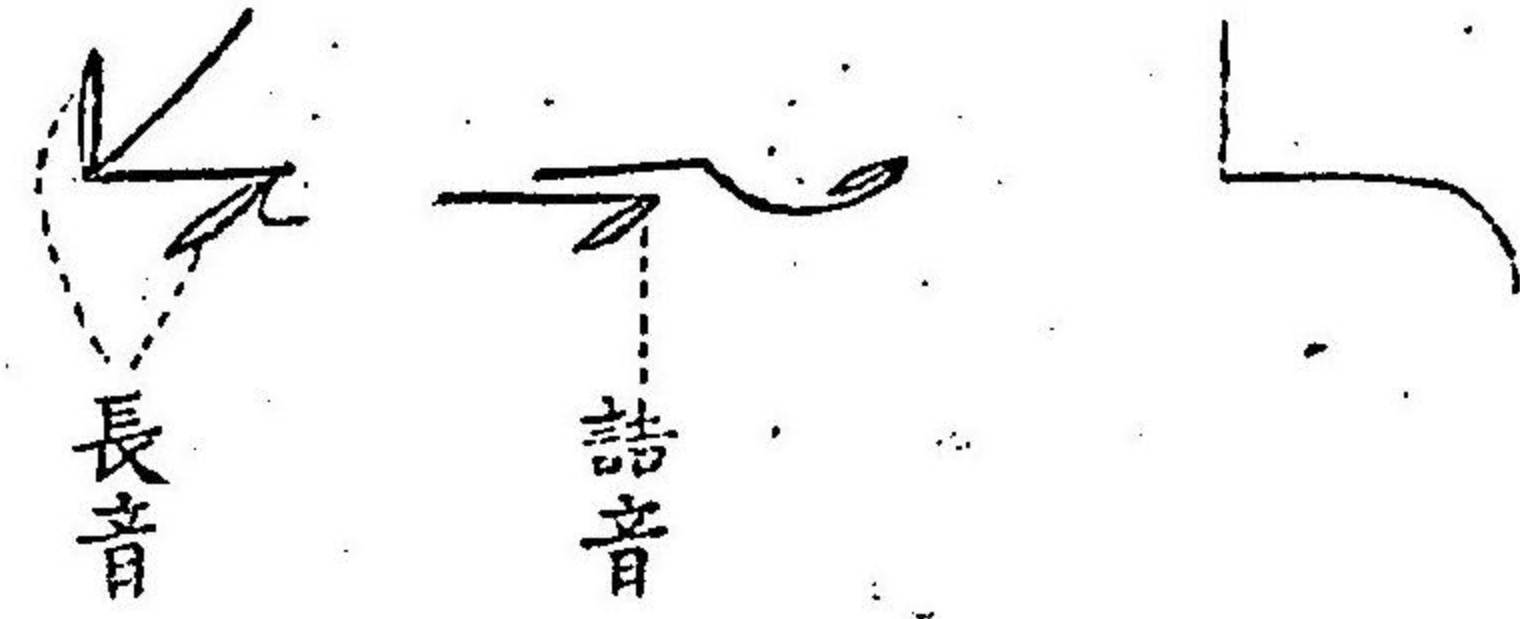
又々縦ニテ同方向ナル片ハ最初ノ符號ノ右央ハ下ヨリ次ノ符號ヲ書
 ク(即チ縦ト縦トノ場合)例ヘバ

一	ブ
一	速
一	策
一	足
一	品

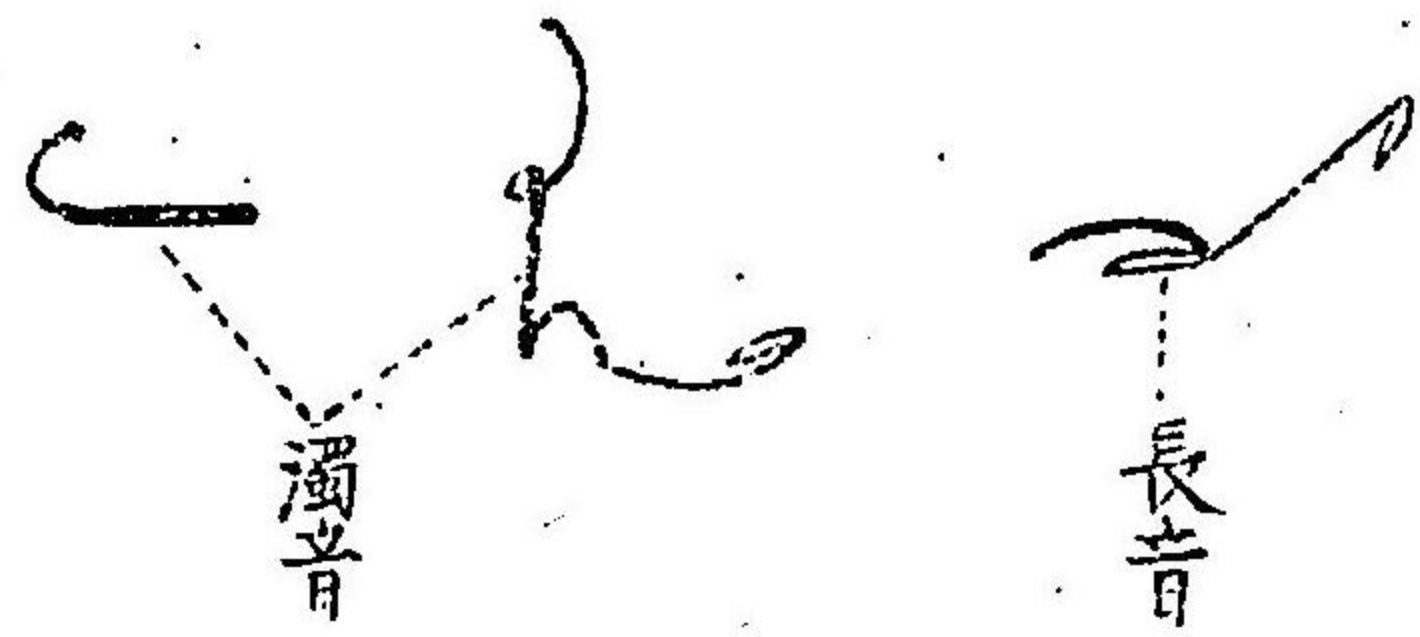
疊音。疊音トハ同音ヲ重ネテ呼ブ者ヲ云フ即チ「」何々「」様々「」
 ラク等ナリ此「」ニ換ユルニ「」ノ符號ヲ以テシ若シ疊音トス可キ
 文字二字以上ナル片ハ「」ノ符號ヲ大ヒニス例ヘバ

一	父
一	母
一	何々
一	偶々
一	又々
一	追々
一	山々

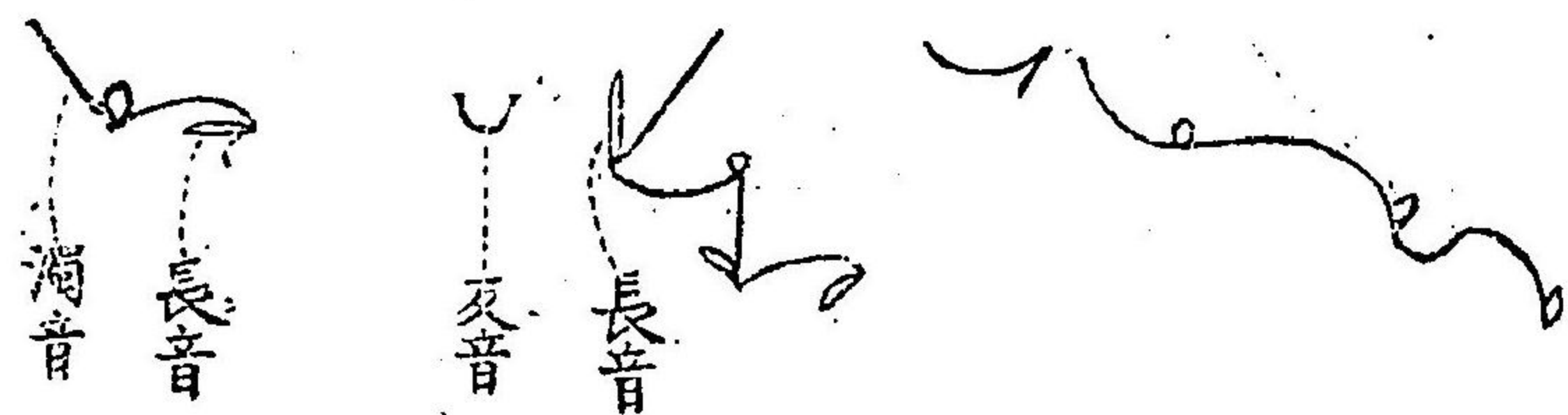
(1) 忠孝ハ國家ノ寶



我が至大ノ名譽



(2) 美名ハ暗中ニテモ尚光リアリ



以上掲クル處ノ母音、半母音、父音及ヒ子音ヲ暗記シ且ツ濁音、長音、及音、語音、及ヒ疊音ノ変形法ヲ知ルルハ如何ナル語音ト虽モ筆記シ得ザルヲナキナリ以下數例ヲ掲ケテ其用法ヲ明ニス

旁々	
様ぐ	
時ぐ	
略ボ	
品ぐ	

又々疊音ノ始メニ書ク符號清音ニシテ次キノ文字濁音ナルルハ疊音ノ符號ヲ重線トシテ綴ル例ヘバ

要々	
屢々	

(6) 尊敬禮義ハ上下ノ分ヲ正シクレ

我が誠心ヲ外顔ニ顯ハス鏡

(7) 口ヲ閉ヂテ目ヲ開ケ

(8) 彈藥寡少ナルモハ志氣勇壯ヲ

(3) 軍隊ハ國家干城ノ學校

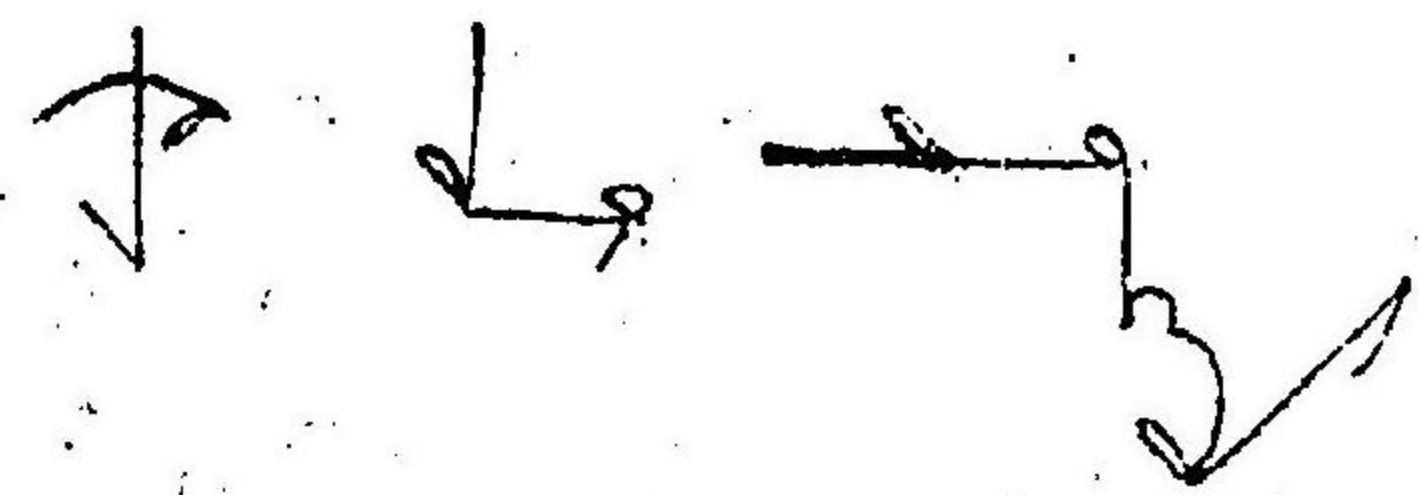
濁音反音 詰音 長音 濁音長音

(4) 軍紀ハ軍隊ノ寶

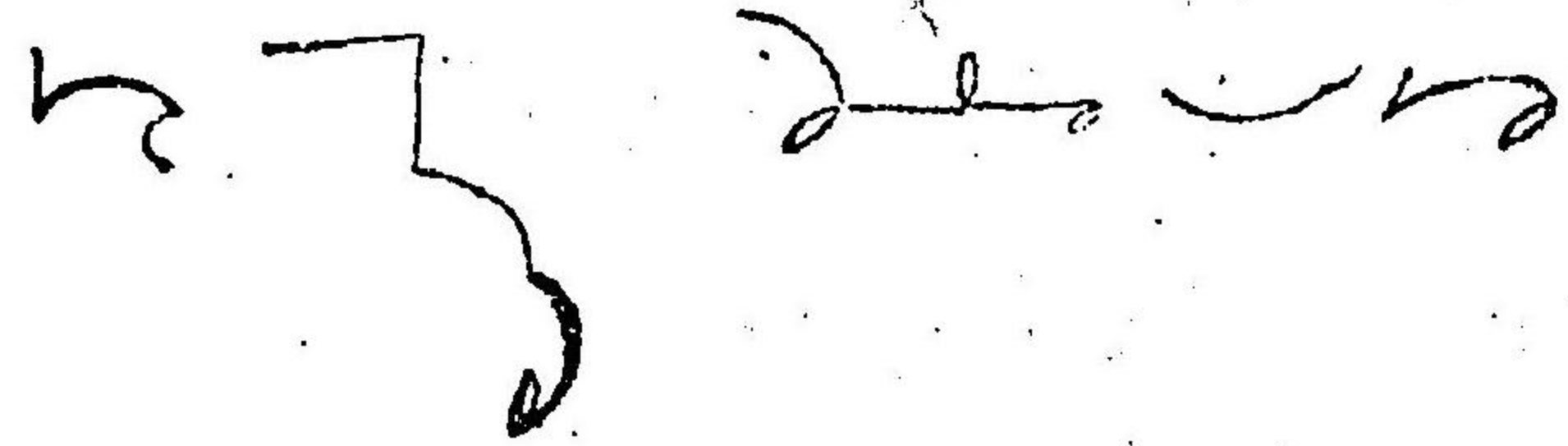
命脉ハ人ノ寶

(5) 彈藥ハ我手馬ハ我力足

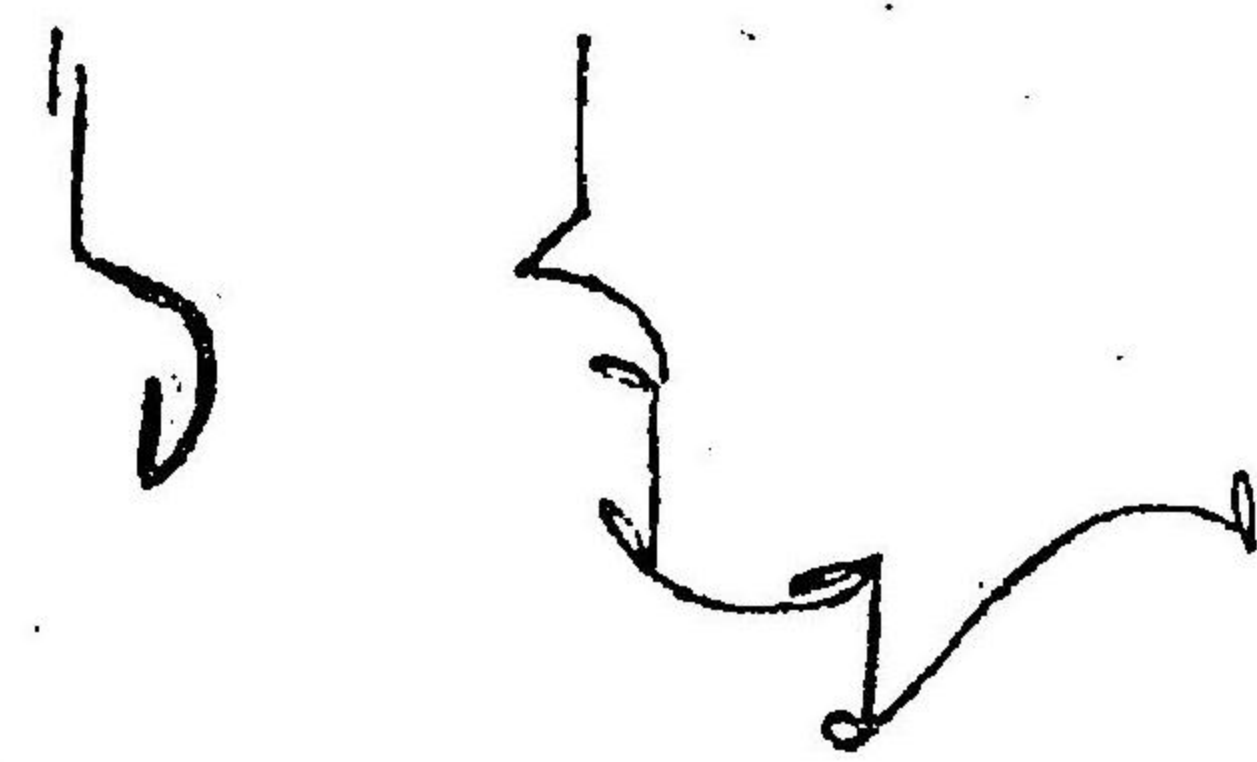
以テ敵ヲ擊退セヨ



(9) 馬ハ語ラズ 勞苦難艱ヲモ



訴ヘズ 斃レテ後止ム



問題

學フ者ハ左ノ文句ヲ符号ニテ記ス可シ

固有名詞(人名地名)ハ其符号ノ上ニ一線ヲ書キテ他ノ文字

ト區別ス可シ

信實ハ品行ノ骨

一時ノ快樂ハ十年ノ後悔

難キコトハ今日爲セ明日モ尚易キニアラス

能ハザルニ非ラズ爲ザルナリ

上官ノ希望ハ勉メテ満足センノヨ

速カニ熟スル菓實ハ腐敗モ亦速カナリ

怒リハ短キ狂氣

深キ川ハ流ル、ニ聲ナリ淺キハ却テ噪ガシ

不養生ハ不忠ト早死ノ近道

(8) (7) (6) (5) (4) (3) (2) (1)

(72) (71) (70)

(74) (73)

物ヲ云フキハ短ク明カニ言ヘ
 我レハ敵ヲ視ザル時ニ非ラザレバ敵ヲ恐レス
 イヤ貴官アノタハ司令官デハ御坐ラヌカ、ウシ貴公キミハ先刻迄睡ツテ居ツ
 タンリー中尉カ、マヤカ今夜ハ當直デハ御坐ルマイナ、ハイ當直
 勤務デハ御坐イマセン、左様ナレバ宜イ一カ敵前デ睡ツテ居ツタノ
 フ見タカラ若レ當直デ、モ有ツタナラ今朝直アサニ銃殺、刑ニ處
 セズハナルマイド思ツタ

馬ノ飼ヲ先キニシ我食フ後ニセヨ
 馬ノ落鉄ハ蹠足ハタシデ刃物ヲ踏ムガ如レ

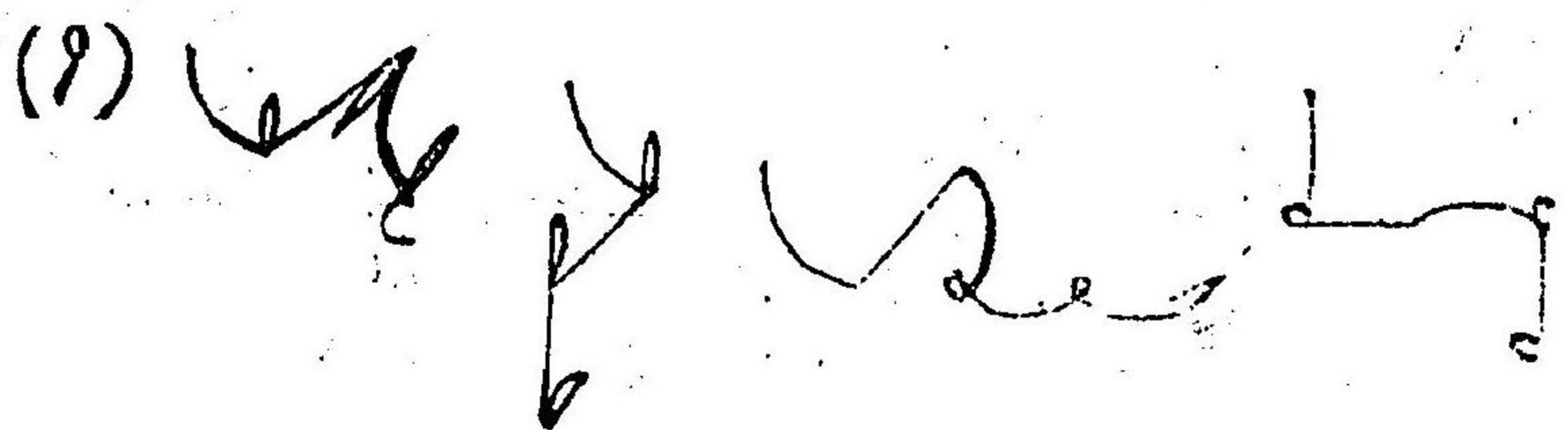
附 號

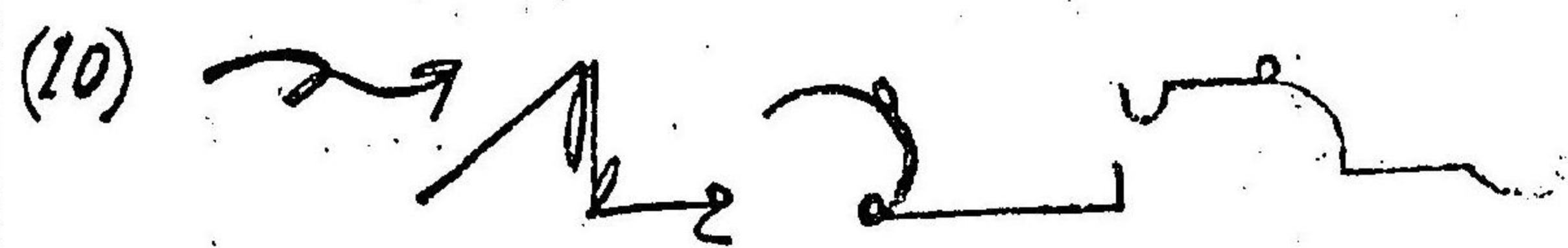
(1)

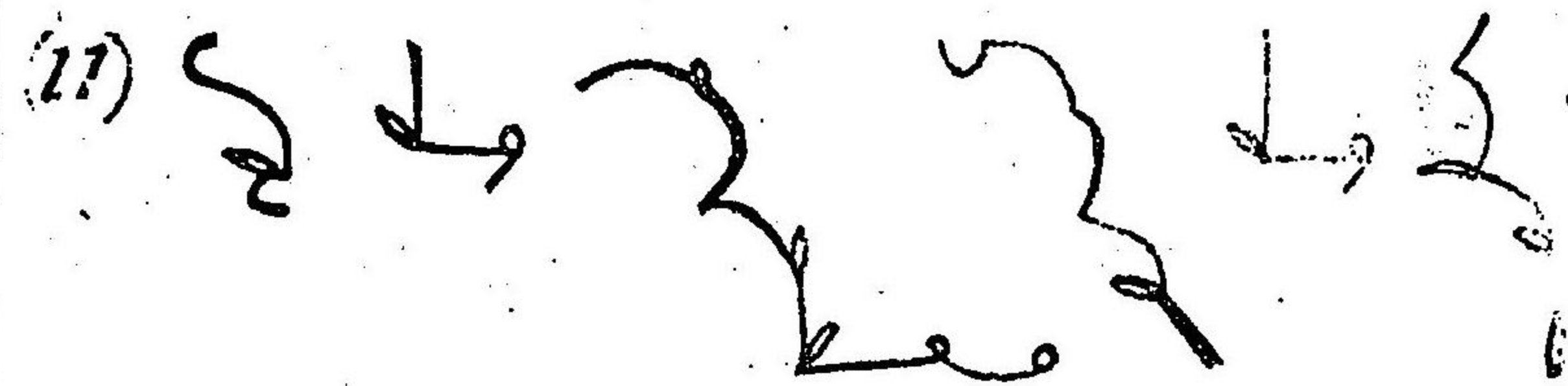
(2)

(3)

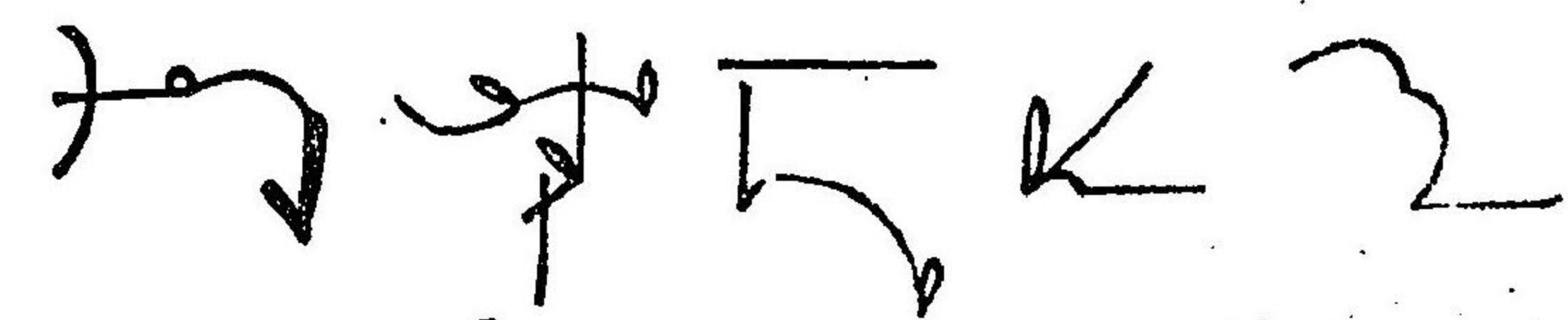
(4)

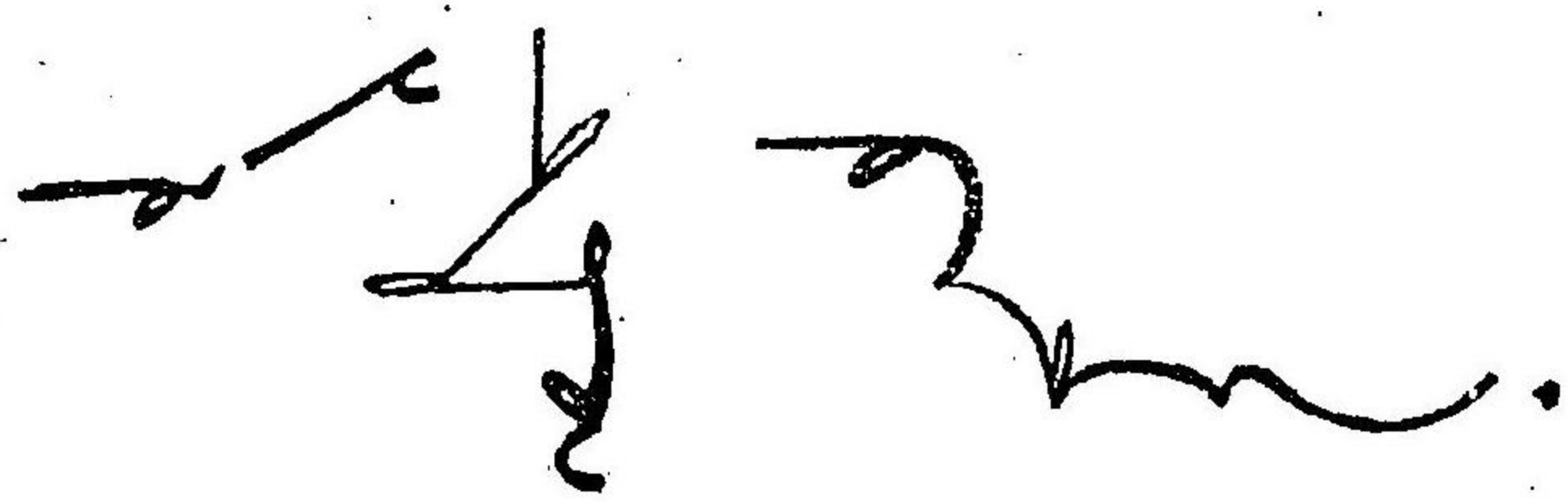
(9) 

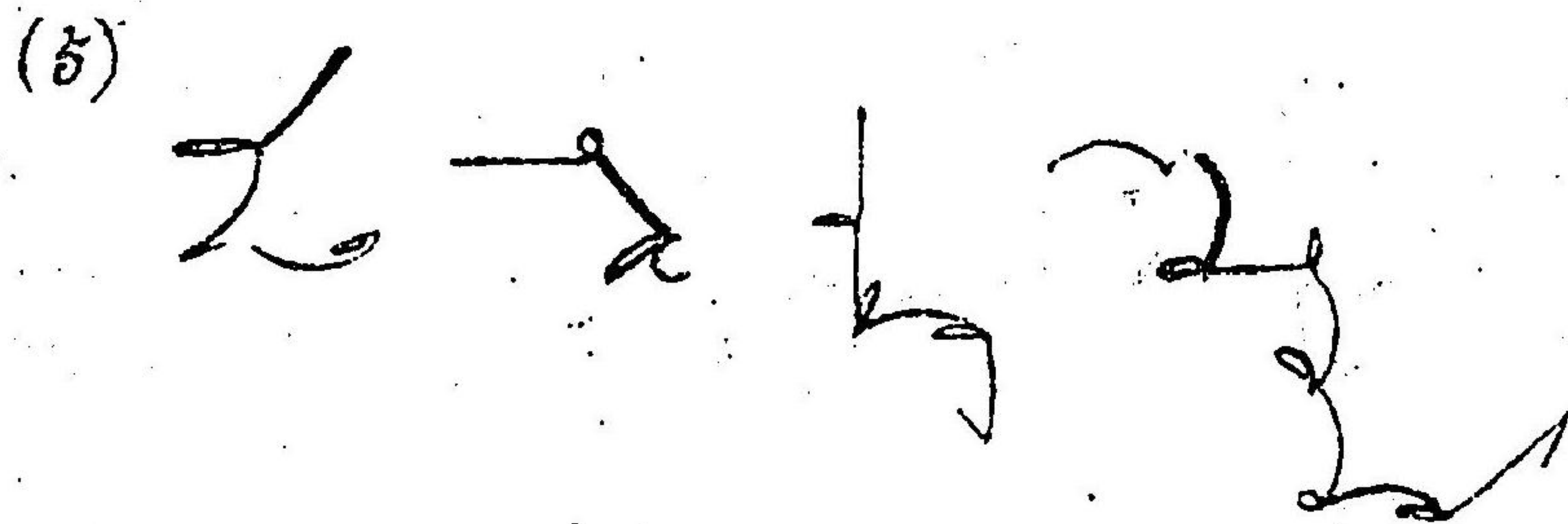
(10) 

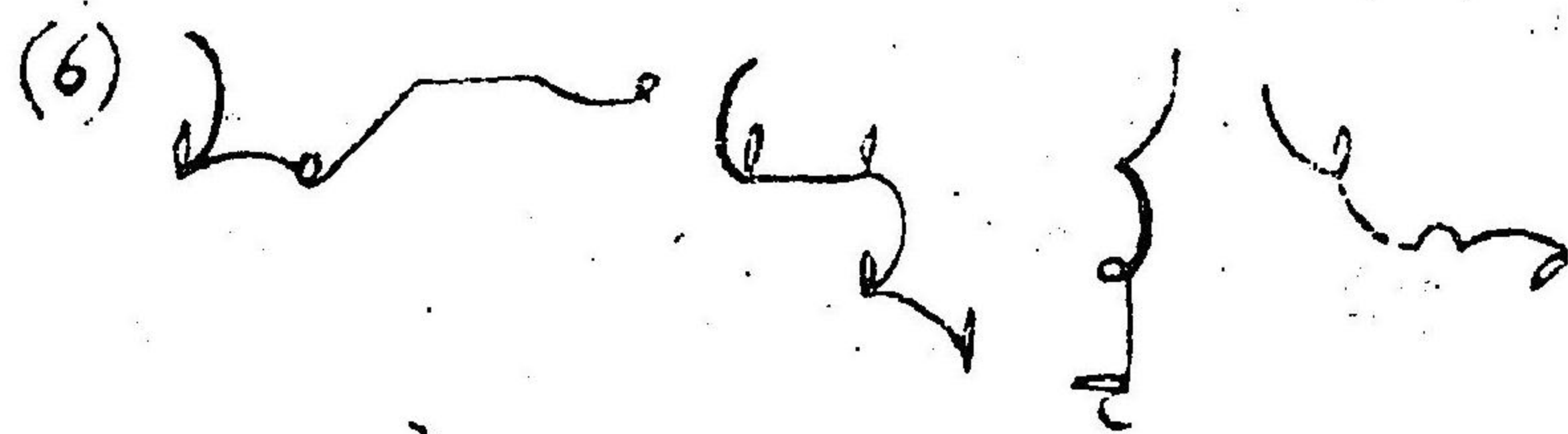
(11) 

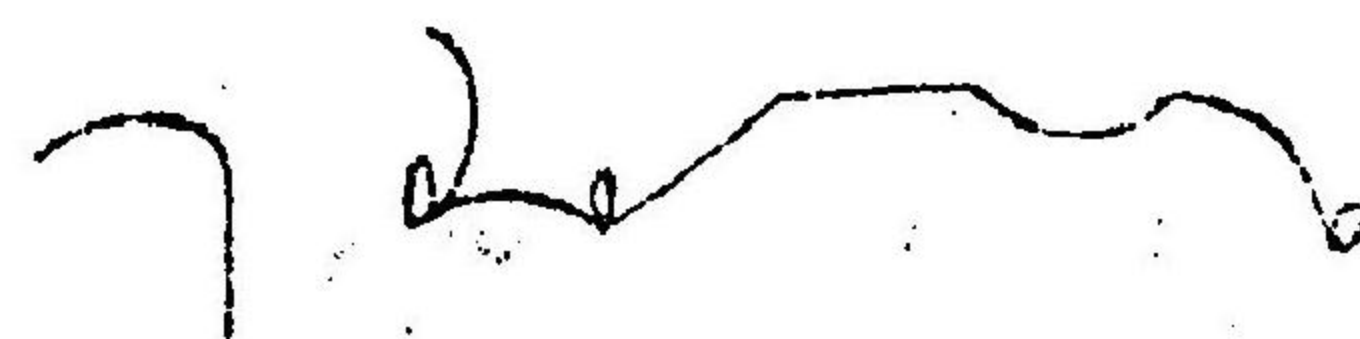
(12) 





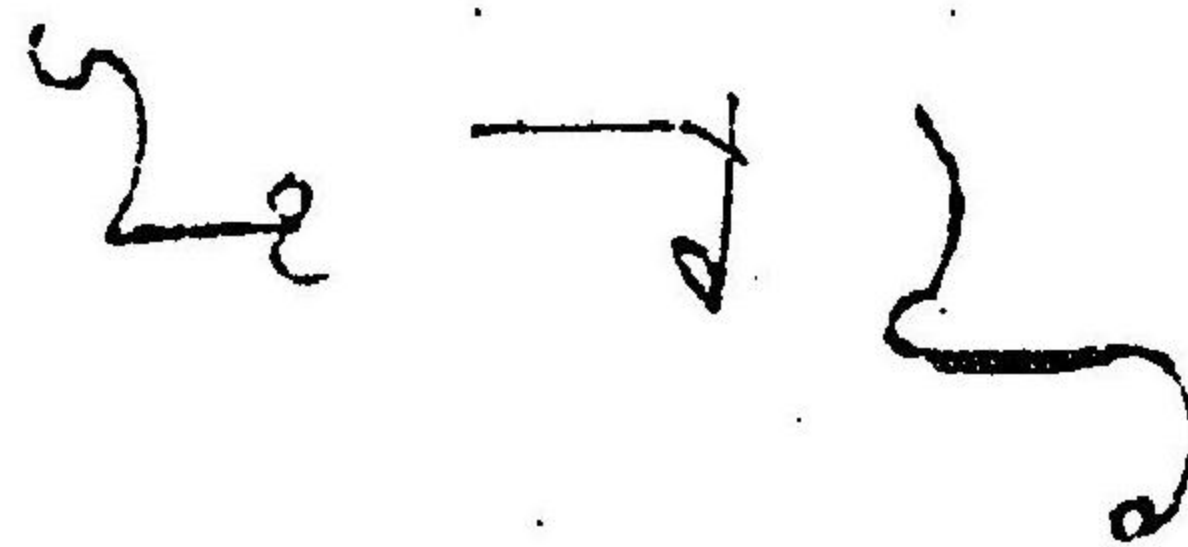
(5) 

(6) 



(7) 

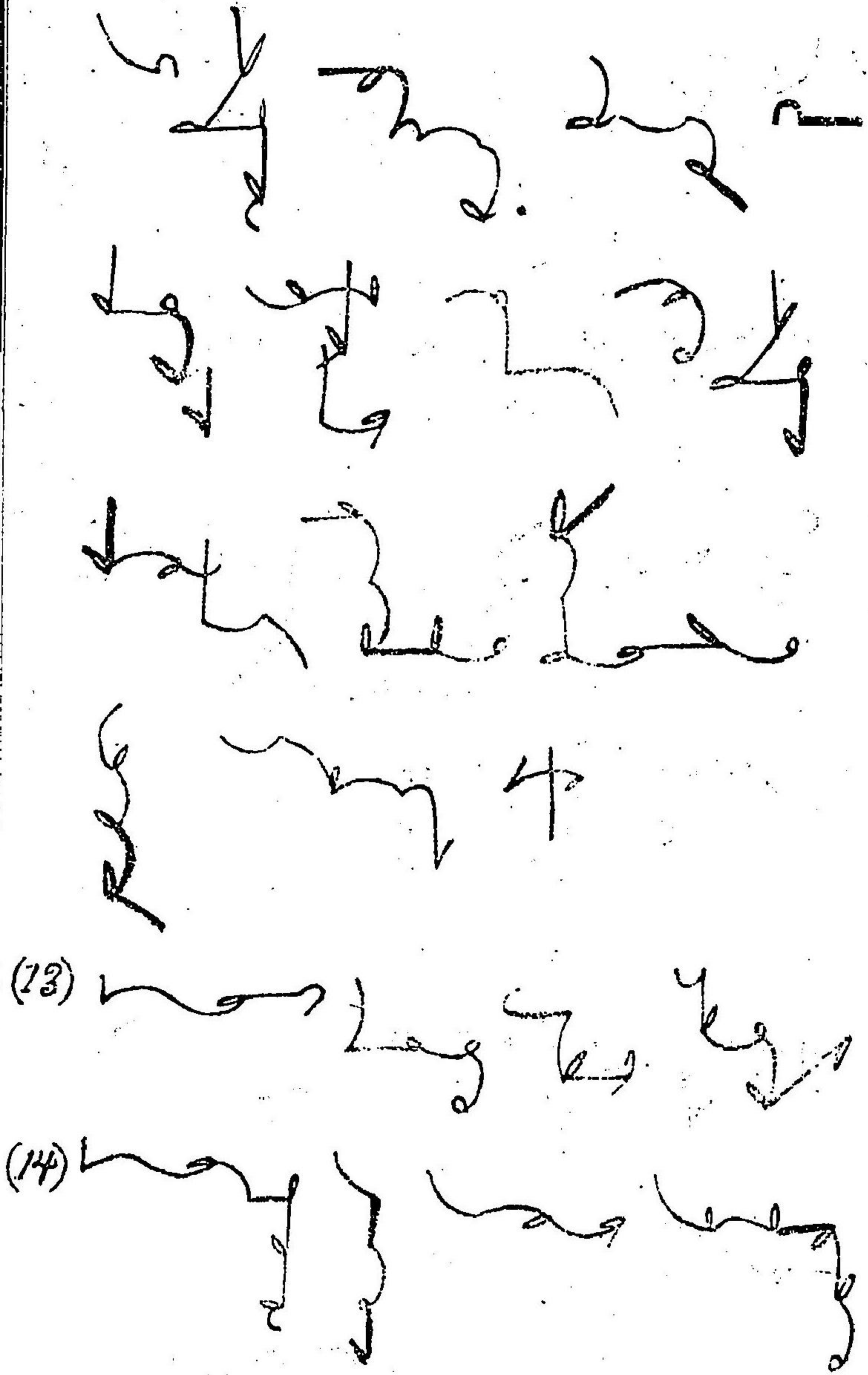
(8) 



第八章 省画符号

省画符号トハ一定ノ言語ノ筆画ヲ省キタル者之抑モ單符号ト變音及
 ヒ疊音トヲ知ル片ハ毫モ本邦ノ語音ヲ綴ルニ支障ナレト虽モ單符号
 ノミヲ以テ發音ノ便ヲ書キ取ラント欲セハ筆画多ク甚々煩雜ニシ且
 ヲ不便ナリト是レニ反シ若シ一定ノ語或ハ名詞ノ字画ヲ省略シタ
 ルモノヲ用ユル片ハ大ニ其煩ヲ避ケ其速度ヲ増加スルヤ疑ナレ是等
 ノ符号ハ概テ單符号ニ類セル者又ハ單符号ヲ基礎トシ作りタルモノ
 タルヲ以テ單符号ヲ熟知スル片ハ容易ニ之ヲ暗記スルヲ得ヘシ且ツ
 其一定ノ省画法則ヲ知ル片ハ専門家ノ術語モ亦タ同要領ニ準ツテ之
 ヲ編成レ得ヘキナリ

筆画少キ文字ハ單符号ニテ綴ルモ
 (モ) (コ) (其) (時) 等ノ如ク簡易ナ
 ルガ故ニ故ラニ省画符号ヲ用ユルノ必要ナク寧ロ一語ニテ最モ長キ



綴リ即チ(然リト虽^凡聞ク處ニ依レバ)等ノ類ヲ多ク省画スレバ大ニ便益アルガ如シト虽^凡先進者ノ説ニ依レバ(長キ語ハ一場ノ講話中僅カニ一ニ語ヲ聞クカ時トシテハ遂ニ之ヲ聞カザルコトアリ故ニ其要極メテ狭ク從テ便益ヲ感^ハル^{コト}亦々甚々尠シトス是レニ反シ(者)此等ノ類ハ其画多カラザレ^凡之ヲ用ニル場合多キガ故ニ假令一綴リニシテ一画ヲ省クトスルモ其回数ニ應スル筆画ヲ省キ得可シ據テ綴字多クシテ必要少キ語ヨリ寧^ロ綴字少クシテ必要多キ語ヲ省画スルヲ良トスト此説能ク實際ニ適スル者ノ如シ此ニ掲クル所亦々此主旨ニ從ヒ專ラ画少ク必要多キ語ヲ撰用シタリ

其一 二字ノ省画符号

二字ノ省画符号トハ單符号ヲ二字綴リタル者ニシテ即チ(者)此等ノ類ナリ此符号ハ單符号ト混ゼザラレ^凡ンガ爲メニ專^ラ變体ノ者ヲ撰^ミタリ

注意一 綴字ノ算法ハ長音及音及ヒ語音ヲ算入セス假令ハ「チツ」

ト云ヘハ三字ナレ^凡ツ(詰音)ヲ省ヒテ二字ノ部ニ入レク^レンケ^レノ^レ。 (發音)ヲ省ヒテ同ジク二字ノ部ニ入ル四字以上ノ綴字ノ算法モ亦々此例ニ倣^フ

注意二 符号ノ前后ニ「^レ」或ハ「^ル」ノ符号アルハ筆ヲ起シタル標ナリ
二字綴リノ省画符号

ホ	ホド
へ	へ
ベツ	ベツ
へ	へ

綴リ即チ(然リト虽^凡聞ク處ニ依レバ)等ノ類ヲ多ク省画スレバ大ニ便益アルガ如シト虽^凡先進者ノ説ニ依レハ(長キ語ハ一場ノ講話中僅カニ一二語ヲ聞クカ時トシテハ遂ニ之ヲ聞カザル^トアリ故ニ其要極メテ狭ク從テ便益ヲ感ズル^ト亦々甚々尠シトス是レニ反シ(者)此等ノ類ハ其画多カラザレ^凡之ヲ用ユル場合多キガ故ニ假令一綴リニシテ一画ヲ省クトスルモ其回数ニ應スル筆画ヲ省キ得可レ據テ綴字多クシテ必要少キ語ヨリ寧^口綴字少クシテ必要多キ語ヲ省画スル^ト良トスト此説能ク實際ニ適スル者ノ如シ此ニ掲クル所亦々此主旨ニ從ヒ專ラ画少ク必要多キ語ヲ撰用シタリ

其一 二字ノ省画符号

二字ノ省画符号トハ單符号ヲ二字綴リタル者ニシテ即チ(者)此等ノ類ナリ此符号ハ單符号ト混ゼザラシメンガ爲メニ專ラ変体ノ者ヲ撰ミ

タリ

注意一 綴字ノ算法ハ長音及音及ヒ詰音ヲ算入セス假令ハ「ナツト

ト云ヘハ三字ナレ^凡ツ(詰音)ヲ省ヒテ二字ノ部ニ入レク^凡ケンケ^凡ノ^凡ン^凡。 (唇)ヲ省ヒテ同ジク二字ノ部ニ入ル四字以上ノ綴字ノ算法モ亦々此例ニ倣フ

注意二 符号ノ前后ニ「^凡」或ハ「^凡」ノ符号アルハ筆ヲ起シタル標ナリ
二字綴リノ省画符号

ホ	ホド
ベツ	
ハ	

テ	コ	ケ	ク	ノ	ツ
テモ(デモ)	是レ	結果	クミ	ノモ	常
ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ
デス	此			ノチ	
ㇿ	ㇿ			ㇿ	
	コンナ				
	ㇿ				
	コウイ				
	ㇿ				
	コト				
	ㇿ				

四十四

ソ	タ	ヨ	カ	チ	ト
夫レ	タメ	ヨリ	関係		通リ(駈)
ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ		ㇿ
其		ヨク	彼(彼)	鳥渡	時
ㇿ		ㇿ	ㇿ	ㇿ	ㇿ
ソナ		依テ			トモ
ㇿ		ㇿ			ㇿ
ソウイ					ト(ト)(寺)
ㇿ					ㇿ

四十四

其時 ㄣ	聲ヲ聞ク ㄋ
若シモ ㄍ	之レニ ㄌ
サウ云フ ㄆ	實ニ ㄎ
夫レ共 ㄎ	事 ㄎ
別段 ㄎ	ソレカラ ㄎ
夫レヨリ ㄎ	ソノモノ ㄎ
夫レデモ ㄎ	斯フ云フ事 ㄎ

二字省画符号綴字ノ例

ス	セ
スル ㄍ	精神 ㄎ
	政府 ㄎ

モ	ヒ	シ	ミ	キ	サ
若シ ㄎ	人 ㄎ	シテ ㄎ	見ル ㄎ	聞ク ㄎ	賛成 ㄎ
以テ ㄎ	畢竟 ㄎ	シ(ツ) ㄎ			
モト ㄎ		承知 ㄎ			
モノ ㄎ		自由 ㄎ			
		十分 ㄎ			
		始終 ㄎ			

サウデス

♪

充分 =

乙

其二 三字ノ省画符号

三字ノ省画符号モ亦々二字ノ者ト同一ノ旨意ニ基キタレニ概シテ下

ホ	ニ	バ	ハ		イ
欲 <small>マル</small>	ニテモ	漠然	始メ	イツカ	一体
↘	ㇿ	↘	ㇿ	ㇿ	ㇿ
法律	ニシテ	場合	反對	イツモ	幾分
↘	ㇿ	↘	ㇿ	ㇿ	ㇿ
殆 <small>ド</small>	逃ル	バカリ	遙カ	至リ <small>(ル)</small> <small>(テ)</small>	如何 <small>セン</small>
↘	ㇿ	↘	ㇿ	ㇿ	ㇿ
本統 <small>(ナ)</small>	悪 <small>(ム)</small>		話 <small>(ス)</small>	云 <small>ヘ</small> バ	一國
ㇿ	ㇿ		ㇿ	ㇿ	ㇿ
本日			早 <small>(イ)</small>	イツカ <small>(イ)</small>	況 <small>ニ</small> ヤ
↘			ㇿ	ㇿ	ㇿ
			計 <small>(リ)</small>	イノチ	イワレ
			↘	ㇿ	ㇿ
			運 <small>(ビ)</small>	祈 <small>(ル)</small>	一同
			↘	ㇿ	ㇿ
			放 <small>(チ)</small>	一杯	致 <small>(ス)</small>
			↘	ㇿ	ㇿ
				曰 <small>ク</small>	イヅレ
				ㇿ	ㇿ

三字ノ省画符號

本法則ニ準ジテ編成シタリ即チ三字綴リノ最初ニ在ル單符號ノ一字ヲ取リテ之ヲ基礎トシ中間ノ一字ヲ省キ終リノ符號ノ父音ヲ小縮シテ之ヲ基礎トシタル單符號ノ頭若クハ終リニ附シタル者ナリ
 例今バ(心)ト云ヘル音ヲ分解スレバ(フ)(フ)(フ)トナル此最初ニアル單符號ノ(フ)ヲ取テ基礎トシ中間ノ(フ)ヲ省キ終リノ(フ)ノ父音即チ(ハ)ヲ縮メテ(ハ)トナル之ヲ(フ)ノ頭ニ附シテ(フ)心トナス又タ活潑(カ)ツパツ(ツ)ハ詰音ナルヲ以テ省クナル音ヲ分解スレバ(ハ)(ハ)(ハ)トナル故ニ前ト同法則ニ從ツテ(ハ)ノ父音即チ(ハ)ヲ縮メテ之ヲ(ハ)ノ終リニ附シテ(ハ)活潑ト爲ス其他概ネ此例ニ倣ツテ編成シタリ

	カ	ワ		オ	リ
會社	却テ	我等	及ヒ	於テ	利害
└	└	ㄥ	く	レ	ㄣ
間接	限リ(ル)	ワカフ(ワカ)	凡ソ	覺ヘ	理屈
┐	└	ㄥ	ㄨ	ㄣ	ㄣ
過失	假リニ	ワルイ	オレテ	恐レ(ル)	利益
┐	┐	ㄥ	レ	ㄣ	ㄣ
過激	確定	介リ(ル)	公ケ	納メ(ム)	立派ニ(+)
┐	┐	ㄥ	レ	ㄨ	ㄣ
會計	活潑	僅カ	送リ(ル)	大方	理事者
┐	┐	ㄥ	ㄣ	ㄣ	ㄣ
	各國		方リ(テ)(ル)	補ヒ(テ)	
	┐		ㄣ	ㄣ	
	改正		思フニ	大ニ	
	┐		ㄣ	ㄣ	
	考ヘ			思フテ	
	┐			レ	
	変リ(ル)			行ヒ	
	┐			ㄨ	

チ	ド	ト	ベ	ヘ	ボ
違ヒ(フ)	道德	所	別段	隔ツ(+)	妨害
ㄣ	レ	レ	ㄣ	ㄣ	ㄣ
近イ(ク)(キ)	土木	共ニ	辨駁		
ㄣ	レ	レ	ㄣ		
小サイ		トテ(トクテ)	別レテ		
ㄣ		レ	ㄣ		
カ		トテモ(トクテモ)			
ㄣ		ㄣ			
秩序		届ケ(ク)			
ㄣ		レ			
知識		徳義			
ㄣ		レ			
チガツテ(ク)		唱ヘ			
ㄣ		レ			
		トテフ(トクテフ)			
		レ			
		整フ			
		レ			

ウ	ム	ラ	ナ	ネ	ツ
噂サ ㇿ	昔シ ㇿ	ラザル ㇿ	ナレバ ㇿ	願イ(ウ) ㇿ	遂ニ ㇿ
訴へ ㇿ	寧ロ ㇿ		ナト(ナリ) ㇿ	懇ロ ㇿ	ツマリ ㇿ
上ニ(ノ) ㇿ	向ツテ ㇿ		長ヒ ㇿ		常ニ ㇿ
疑フ ㇿ	無理ナ(ニ) ㇿ		ナガラ ㇿ		積リ(ル) ㇿ
失ニ(フ) ㇿ			ナデモ(ニモ) ㇿ		ツイデ ㇿ
憂フル ㇿ			ナジヤ ㇿ		強イ ㇿ
奪ニ(フ) ㇿ			ナセシ ㇿ		尽ス(シ) ㇿ
			ナリテ ㇿ		就テ ㇿ

五十五

ソ	レ	ダ		タ	ヨ
サシデス ㇿ	例セバ ㇿ	大分 ㇿ	大層 ㇿ	對レ(ス) ㇿ	餘計ニ ㇿ
ソコデ ㇿ			タシカ ㇿ	假令 ㇿ	ヨレバ ㇿ
組織 ㇿ			大抵 ㇿ	大變 ㇿ	容易ニ ㇿ
ソレデ ㇿ				便リ ㇿ	漸ク ㇿ
サウシテ ㇿ				管ニ ㇿ	餘程 ㇿ
				頼ミ(ム) ㇿ	弱イ ㇿ
				沢山 ㇿ	ヨク(ヨシク) ㇿ
				保ツ(チ) ㇿ	歐羅巴 ㇿ
				為メニ ㇿ	宜シ(ク) ㇿ

五十四

ア	テ	エ	ゴ		コ
許多 ㄣ	提出 ┘	演説 ┘	如ク(キ) ┘	困ル(リ) ┘	心 ┘
非ラス ㄣ		撰ビ(ダ) ㄣ	如レ ┘	交際 ┘	蒙ル(リ) ┘
アレバ(ラバ) ㄣ					辞 ┘
争フ(イ) ㄣ					茲ニ ┘
アリテ ┘					慷慨 ┘
アリレ ┘					今日 ┘
敢テ ㄣ					國會 ┘
アタリ(ツテ) ㄣ					殊ニ ┘
問 ┘					答へ ┘

フ	ケ	マ	ヤ	ク	ノ
不都合 ㄣ	蓋シ ┘	マサニ ┘	養フ ┘	區別 ┘	望ミ(ム) ┘
状シテ ㄣ	契約 ┘	全ク ┘	聽テ ┘	位 ┘	除キ(ク) ┘
深キ(ク)(イ) ㄣ	結局 ┘	毎日 ┘	破リ(ル)(ク) ┘		述テル ┘
不公平 ㄣ	決シテ ┘	守リ(ル) ┘	ヤハリ ┘		残り(ル)(ク) ┘
防ギ(ダ) ㄣ	ケレバ ┘	満足 ┘	約定 ┘		後チニ ┘
不思議 ㄣ	ケルニ ┘	優リ(ル) ┘			
不完全 ㄣ	經濟 ┘				
	警察 ┘				

ヒ	シ		シ	シ	メ
独リ	実 =	至極	然リ	ミゴト	迷惑
㇀	㇁	㇂	㇃	㇄	㇅
廣ク(ヒ)	実ハ	自然	従フ	見ルニ	ノツクニ(ナ)
㇆	㇇	㇈	㇉	㇊	㇋
必要	事実		示シ(ス)	見レバ	
㇌	㇍		㇎	㇏	
開キ(ク)	事物		心配	認メ(ム)	
㇐	㇑		㇒	㇓	
必定	實際		仕舞(タ)	右ニ	
㇔	㇕		㇖	㇗	
	人物		シカニ	見込	
	㇙		㇚	㇛	
			深切		
			㇜		
			忍ビテ		
			㇝		
			併シ		
			㇞		

ユ	キヨ	キ		サ	
故ニ	教育	記憶	サレバ	定ム(リ)	餘リ(リ)
㇁	㇂	㇃	㇄	㇅	㇆
ユルニ(ス)		來リ(ル)		更ニ	併セ(ク)
㇇		㇈		㇉	㇊
愉快		規則		威シニ	
㇋		㇌		㇍	
譲リ(ル)(ク)				サツハリ	
㇎				㇏	
優劣				最初	
㇐				㇑	
				左程	
				㇒	
				流石	
				㇓	
				サキニ	
				㇔	
				削除	
				㇕	

ゲ	ガ	ジュ	シヤ	シヤ
現在 ↓	学問 ↓	十分(十) ↓	正直 ↓	社会 ↓
減ズル ↓	外国 ↓	従来 ↓	将来 ↓	
	元来 ↓		消滅 ↓	
			承諾 ↓	
			生ズル ↓	

ズ	ス	ゼ	セ	シヤ	モ
随分 ↓	總テ ↓	全体 ↓	マメテ ↓	明日 ↓	勿論 ↓
	少シ ↓		迫ル(マ) ↓		最ニ ↓
	スレバ ↓		盛大 ↓		最早 ↓
	進(ム) ↓		勢カ ↓		若シモ ↓
	既ニ ↓		性質 ↓		専ラ ↓
	直グニ ↓		政体 ↓		催(ス) ↓
			折角 ↓		問題 ↓
			世界 ↓		
			説明 ↓		

符号中一個ニシテ二様ノ語尾ヲ有スル者アリ假令バ「ハ」(分カツ)「分
 ツテ」二音アルカ如シ然レモ反譯上誤リヲ生スルガ如キ「ナシ」何ン
 トナレハ「分」ハ糧食ヲ分ツ時ニ「ナド」ノ時ニ用ユ可キ者ニシテ同符号
 「糧食」ヲ分ツテ時ニ「ト」ハ読マズ同一ノ例トシテ云ハ「敵」ト障地ヲ争
 ウ内ニト云ヘル場合ニ「」ノ符号アリテモ決レテ「敵」ト何々ヲ争ヒ内ニ
 トハ云ハザルナリ故ニ常ニ辞ノ前後ノ關係ヨリ讀下サバ反訳上誤謬
 ヲ生スルガ如キ「アル」ナキナリ(四字以上ノ省画符号モ亦々準之)

其三 四字以上ノ省画符号

四字綴リ以上ノ符号ハ綴字ノ首尾ニアル符号ヲ採リ中間ノ者ヲ省略
 シ其首尾ノ符号ヲ二字綴リタル者へ綴字ノ數ニ應ジタル一種ノ符号
 ヲ付ケタルナリ要スルニ此以下ノ省画符号ハ全ク單符号ヨリ成立チ
 シ者故ニ綴字ノ數ニ應ジテ附ス可キ符号ヲ暗記スレバ容易ニ各種ノ

文字ヲ省画シ得可キ者又

其四 四字ノ省画符号

四字省画符号ニハ^ロヲ以テ綴字ノ数ニ應スル符号トシ
之ヲ綴字ノ首ニシテ上方又ハ左方ニ附ス

ニ	ハ		イ
俄カニ ㇿ	計ラズ ㇿ	イチヅニ ㇿ	詐リ(ル) ㇿ
	甚ダ ㇿ	管ニ(△) ㇿ	所謂 ㇿ
	採取ル ㇿ	イッヅヤ ㇿ	如何ニ(虽モ) ㇿ
	果シテ ㇿ	焉ゾ ㇿ	幾許 ㇿ
	憚リ(ル) ㇿ	聊カ ㇿ	幾日 ㇿ
	烈(尙)働(尙) ㇿ	至レバ ㇿ	勢ヒ ㇿ
	将又々 ㇿ	至テハ ㇿ	愈々 ㇿ
			今更 ㇿ

オ	リ	千		ト	ホ
折柄 ㇿ	陸續 ㇿ	近頃 ㇿ	トハ云ヘ ㇿ	トモガラ ㇿ	恣マ ㇿ
居リシニ ㇿ				時ニハ ㇿ	亡ブル ㇿ
穂カ ㇿ				取分ケ ㇿ	
驚ヤ(ク)趣 ㇿ				ト云(尙)尙 ㇿ	
怠ル(リ) ㇿ				之ヲ(ク) ㇿ	
各々 ㇿ				答ムル ㇿ	
同シ ㇿ				滞リ ㇿ	
重立チ ㇿ				特別 ㇿ	

ム	ラ	ナ	ツ		ソ
ムナシク 	ラチアケ 	成程 	費レ(ス) 	其外 	抑レ(ル)迄
ホケ敷 		ナレト 	就テハ 	其訳 	ソレカラ
ムヤミニ 		何卒 	熟ラカ 	ソカスレバ 	夫(其)通
		就中 	謹デ(務) 		其時
		尚更 	具サニ 		其上
		中々 			其筋
		并ニ 			其終
		ナニシロ 			其項

	タ	ヨ	ガ	カ	ワ
戯レ 	對ル(尋)初 	宜シ(キ) 	害スル 	必ズ 	私
大 切 	假令バ 	悦ビ(テ) 		格別(解説) 	我 国
立入ッテ 	輒ク 	世ノ中 		傍ラ 	我輩(禍)割
只今 	樂ミ(ム) 	邪マ 		且又 	
	忽チ 	要スルニ 		傾キ(ク) 	
	眞(確)(互) 			悲シ(ム) 	
	正シキ 			彼レ此レ 	
	携ヘ 				

	ア	テ		コ	フ
危キ	明ラカ	手續	此程	心得(性)換	再ヒ
アデナヒ	アラユル(非)	適スル	是ヨリ	事柄	フレマイ
過チ(強)	新タニ		是迄	此頃	
誤リ(ル)	改メ(ム)		異ル(断)	此時	
怪シ(ム)	有様		コフスレバ	此方	
恰ガモ	アリサウナ			此外	
アイサツ	或ハ			冀ヒ(フ)	
	甘ンジテ			此度	

ケ	マ	ヤ	ク	ノ	ウ
ケレドモ	識ニ	約束	苦シ(ム)	残ジズ	ウルサイ
	間違フ(ト)	矢鱈ニ	加ルニ		羨シ(ム)
	益マ		奈シキ(ク)		
	交リ(ル)		念テ		
	万遍カ				
	訪ニハ				

キョ	ス	ゼ	セ	モ	モ
直接 直接	頗ル 2	是非トモ 2	セザレバ 2	明後日 2	素ヨリ 2
	則チ 2		セシムル 2		若クハ 2
	少シ(推測) 2		セズシテ 2		者故 2
	スレニハ 2				用ユル(表) 2
	スル様ニ 2				昂(昂)(拳) 2
	スルトキ 2				若シ今 2
	スレドモ 2				

七十一

ヒ	ジ	シ	ミ	キ	サ
久シク(均) 2	時分ニハ 2	然レ(測) 2	自カラ 2	極メテ 2	妨ゲ 2
竊カ(偏) 2		然ラズ 2	短イ 2	極メル(均) 2	感ナル 2
尺管 2		然ルヲ 2	見ヤウニ(+) 2		去リテ(定) 2
一通リ 2		暫ク 2	漫リニ 2		サレドモ 2
一度 2		而(從) 2			昨日 2
		知リカ 2			
		調ベル 2			



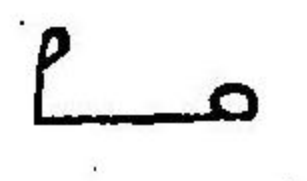







七十二





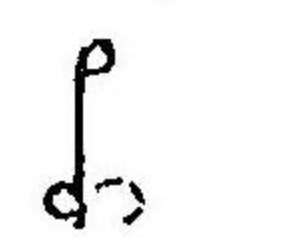



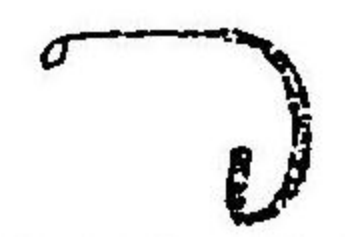






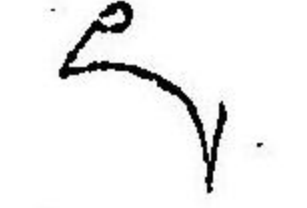







へ	ハ		イ
へリクダル(イ)	始メヨリ	イザシラス	荷モ(イツイ)
可カラザル	始メカラ	一昨日	後ヲ(一概)
	計ラズモ		未ダ曾テ
			何何時
			何ツノ事
			云フハ
			云フガ
			屑(キ)

其五 五字ノ省画符号

(綴字ノ數ニ應スル符号ハ四字ノ者ト同一ニシテ下方
又タハ右方ニ附ス)

シウ
首尾コ

ヤ	ノ	ウ	ナ	ネ	ツ
止ムヲ得ズ	ノミナラズ	生レツキ	何故ニ	願ッハ	任ル(リ)
					
			何ナレバ (ナサレバ)		詳カ
					
			ナル者ハ		
					
			ナル者ガ		
					

ソ	タ	カ	才	チ	ト
夫レ故ニ	奉ル	顧ル	恐シ(キ)	違ヒナイ	免モ角モ
					
其時ハ	遅シ(ク)	拘ラズ	自カラ		取調ベ
					
		畏マリ	面白イ(キ)		時トシテ
					
		カモシレヌ	慮ル(リ)		取敢ズ
					
		斯云ヘバ	思ヘドモ		ドコマデモ
					
		害スル	惟モルニ		ドンナ者デ
					

イ			
如何トナバ 			
著シ(キ) 			

其六 六字ノ省画符号
 六ノ數ニ應スル附号ハレニシテ最初ノ符号ノ頭ニテ上。
 又ハ左方ニ附ス

ス	モ	ヒ
速カニ 	者ニシテ 	引續キ
須ク 	者ナレバ 	昇原ニモ
スル作ハ 		

シ	メ	サ	ア	テ	マ
シケレバ 	珍ラシキ 	幸ニ 	アラザレバ 	徹頭徹尾 	免カルハ
シテミルト 		差支ヘ 	豫メ 		
退テ 		去リ作ラ 	アル作ハ 		
然レバ 		差当リ 	飽造モ 		
			諦ル(能辨) 		
			當前(謝) 		
			有難イ 		
			改メテ 		

シ	サ	ア	コ	ヤ	ウ
乍併 シ	御様知通り サ	相替ラズ ア	是レヲ觀レバ コ	八釜シイ ヤ	浦山シイ ウ
仕方ガナ シ		非ルナリ ア	此ニ於テ コ	動モスレバ ヤ	
			之ト共ニ(之ヲ) コ	稍久シク ヤ	
				ヤツトナデ ヤ	

ソ	ヨ	カ	ワ	オ	ハ
ソツデスカラ ソ	據ナシ(ク) ヨ	斯ノ如キ カ	煩ハレ ワ	覚束ナシ オ	甚シキ ハ
ソレニ就テ ソ	容易ナラザル ヨ	辱ケナシ カ		推搦ハ オ	
				怠リク オ	
				思ヒヨラズ オ	
				思ノ外 オ	
				思ヒ出セバ オ	

其七 七字ノ省画符号

綴字數ニ應スル符号ハ六字ノ者ト同形ニシテ下方又々
ハ右方ニ附ス

ヲ	リ	ト	ニ
ヲモ顧ミズ	利害得失	取モ直サズ	ニモ拘ラズ

其八 八字ノ省画符号

綴字ノ數ニ應スル符号ハ「」或ハ「」ニシテ最初ノ符号ノ
首ニ附ス

ヒ	シ	コ	ナ
一方ナラズ	シカミナラズ	希クハ	為ス可カテ
	然リ而シテ		

然レトレ虽レ凡レ

フ

其九 九字ノ省画符号

綴字ノ數ニ應スル符号ハ「」或ハ「」ニシテ最初ノ符号ノ首ニ附ス

聞ク所ニ依ルバ

フ

其十 十一字ノ省画符号

綴字ノ數ニ應スル符号ハ「」或ハ「」ニシテ符号ノ首ニ附ス

因是觀之

フ

以上ハ專ラ普通ニ用ユル言語ノ符号ヲ蒐集シタル者ナリ尚此他ノ術語或ハ名詞等ノ特ニ多ク現ハル、者アレハ此例ニ倣ヒ省画シテ活用ス可シ凡ソ活用ナル者ハ諸般ノ學術ニ於テ固ヨリ必要ナレ凡速記法ニ於テハ特ニ活用ノ廣大ナル者ニシテ其利益ヲ感ズルト否トハ皆其入ニ有ツテ存ス簡易ナル法則ナリト一捐シテ顧ミザルガ如キハ發達

日本人ハ 勇敢

活潑ニシテ 頗ル

進取ノ 氣象ニ

富ミ 且ツ 其 性

快濶ナルヲ 以テ

省 符	画 号	單 符 号	省 符	画 号	單 符 号
			乏	シク	
			ス	ル	
			ト	レテ	
			至	ル	
			ジ	ツ	
			是	レ	
			蓋	シ	
			所	口	

單 符 号	省 符	画 号	單 符 号
トボシク	活	潑	カツパツ
スル	ニ	シテ	ニシテ
トシテ	頗	ル	スコブル
イタル	其		ソノ
シツ	以	テ	モツテ
コレ	極	メテ	キヲメテ
ケダシ	事		コト
トコロ	然	レ共	シカレモ

例一

ス可キ 腦髓ヲ有シテ之ヲ發達セシメザルト一般ナリ苟モ學バント欲
 スル者ハ決シテ容易ナルニ甘ンジテ忽諸ニ附ス可カラズ
 左ニ省画符号ヲ用ユル例ヲ示ス文中省画符号ト其單符号トノ區別ヲ
 明晰ナラシメンカ爲メニ最初ニ兩符号ヲ對比セリ

悲ム可シ 是レ蓋シ 日本人ノ

~~~~~

短所ナリ

~~~~~

亞細亞大勢論 抜萃

~~~~~

外人ニ接スル 極メテ 懇切ニシテ

~~~~~

信義アルヲ 亞細亞洲中 他ニ其比ヲ

~~~~~

見ザル所ナリ 然レモ 耐忍ノ 氣力ニ

~~~~~

乏シク 一旦事ノ 挫折スルニ 遭フヤ

~~~~~

忽然トシテ 其目途ヲ 变换スルニ 至ルハ 實ニ

~~~~~

支那人ハ 尊大 自ラ喜ニ 其傲慢

シ
シ
シ
シ
シ

無禮ノ状人ヲシテ嘔吐セシメントス蓋シ此尊大

シ
シ
シ
シ
シ

執拗ヲ放棄スルニ 非ラザレバ 亞細亞洲東半

シ
シ
シ
シ
シ

風光ノ一新未ダ 遠カニ望ム ベカラザルナリ

シ
シ
シ
シ
シ

亞細亞大勢論 抜萃

シ
シ
シ

省 画 号	單 符 号	省 画 号	單 符 号
望ム	ノヅム	自カラ	ミヅカラ
シ	シ	シ	シ
可ラザル	ベカラザル	喜ビ	ヨロコビ
シ	シ	シ	シ
		人	ヒト
		シ	シ
		此	コノ
		シ	シ
		非レバ	アラザレバ
		シ	シ
		遠カニ	ニアカニ
		シ	シ

例
二

第九章 動詞符號

動詞トハ事物ノ作動、百般ノ状態ヲ示ス者ニシテ即チ有リマス致シ
 マス申シマセウ等ノ類ヲ云フ是等ノ語モ亦々嚮キニ省画符號ニ於テ
 説キタルト同一ノ理由アルニ依リ特ニ之ガ符号ヲ設ケテ以テ其煩ヲ
 避ケザル可カラス而シテ我國ノ動詞ハ語法不規則ニシテ一定セス假令
 ハ有ルト云ヘルヲ示スニアリマス御坐イマス御坐ル御坐リマスア
 ル等單ニアルニ對シテ五種ノ音調ヲ生ス其他地方ノ訛言又ハ下等人
 種ノ言語ヲ枚擧スレバ其幾種類ナルヲ知ラス故ニ到底之ヲ網羅スル
 ハ得テ望ム可キニ非ザルヲ以テ茲ニ一般通ジテ用ユル所ノ語ヲ概括
 シ直接法、接続法及ヒ疑問法ノ三種ニ區別シ又其時限ヲ分シテ現在、過
 去、半過去、第一未來及ヒ第二未來ノ五時限トシ以テ動詞ノ區分ト爲ス
 接続法ヲ分テ四種トス即チ符号ノ終リニ、
 〃ヲ付シテカブト呼

第一表 (アリマス)

時限	現在	過去	半過去	第一未來	第二未來
動詞法	∨	∕	∖	∣	∧
直接法	┌ アリマス	└ アリマシタ	┘ アリマシテ	┐ アリマシヨウ	┑ アルデアリマセウ
接續法	┌ アリマスカラ	└ アリマシタカラ	┘ アリマシテカラ	┐ アリマシヨウカラ	┑ アルデアリマセウカラ
法	┌ アリマスナラバ	└ アリマシタナラバ	┘ アリマシテハ	┐ アリマセウナラバ	┑ アルデアリマセウナラバ
四	┌ アリマシレバ	└ アリマシタレバ	┘ アリマシテモ	┐ アリマセウレバ	┑ アルデアリマセウレバ
種	┌ アリマスガ	└ アリマシタガ	┘ アリマシテガ	┐ アリマセウガ	┑ アルデアリマセウガ
疑問法	┌ アリマスカ	└ アリマシタカ	┘ アリマシテカ	┐ アリマセウカ	┑ アルデアリマセウカ

ト、(バ)ヲ付シテガト呼ビ、(モ)ヲ付シテカレト呼ビ、(ガ)ヲ付シテ同クガト呼ブ

第二表 (申レマス)

時限	現在	過去	半過半	第一未来	第二未来
動詞法	∨	∩	∩	∥	∥
直接法	申レマス	申マシタ	申マシテ	申マシヨウ	申スデアリマセウ
接續法	申マスカラ	申マシタカラ	申マシテカラ	申マセウカラ	申スデアリマセウカラ
四種	申マスナラバ	申マシタナラバ	申マシテハ	申マセウナラバ	申スデアリマセウナラバ
疑問法	申マステレハ	申マシタケレハ	申シテケレハ	申マセウケレハ	申スデアリマセウケレハ
種	申マスガ	申マシタガ	申マシテガ	申マセウガ	申スデアリマセウガ
疑問法	申シマスカ	申マシタカ	申マシテカ	申シマセウカ	申スデアリマセウカ

第一表ハ即チ有ルト云ヘル動詞ノ變化ヲ示シタル者ナリ故ニ之ヲ助動詞トシテ申シマス「聞キマス居リマス」思ヒマス等數種ノ語ヲ悉ク變化シ用ユルヲ得可シ左ニ掲クル第二表ハ即チアリマスヲ基礎トシテ變化シタル例ヲ示ス者也

總テ他ノ動詞ハ第二表ニ掲ゲタル如ク全ク第一表ヲ基礎トシテ變化
 シ得ルヲ以テ各種ノ動詞ノ變化ハ之ヲ掲ゲス單ニ直接法ノ現在ノ一種
 ヲ左ニ示ス

困リマス	信ジマス	御座イマス
喜ビマス	行ヒマス	思ヒマス
行キマス	聞キマス	出来マス
見マス	考ヘマス	居リマス
成リマス	帰リマス	改メマス
致シマス	述ビマス	好ミマス
知リマス		止メマス

仕舞ヒマス	存ジマス	疑ヒマス	怨ミマス
驚キマス	云ヒマス	持チマス	仕リマス
知レマス	待チマス	泣キマス	話シマス
望ミマス	ヨシマス	退キマス	用ヒマス
介リマス	願ヒマス	シマス	頼ミマス
呼ビマス	至リマス	求メマス	極メマス
樂シマス	笑ヒマス	歎キマス	ヤリマス

来 ^リ マス 	昔 ^シ マス
	参 ^リ マス
	恐 ^レ マス
	始 ^メ マス
	思 ^フ マス
	取 ^リ マス
	於 ^キ マス

アルキク「アツタ」思フ等ノ類モ亦タ動詞ナリ然レモ是等ノ語ハ單符号ニテ綴ルモ二三画ニ過ギズ却テ動詞符号ヨリ簡短ナルヲ以テ是等ハ總テ單符号ニテ綴ルベキ者ト知ルベシ

右ニ示シタル者ハ普通ニ多ク現ハル、動詞ヲ集メタル者ナリ此他殊ニ要スベキ動詞アラバ前第二表ノ例ニ倣ヒ符号ヲ作ル可シ

動詞符号ハ單符号及ヒ省画符号ト混ゼザラシメンガ爲メニ總テ孤立

マシメ且其大サヲ單符号又ハ省画符号ノ二倍トシ以テ反譯スルニ當ツテ其區別ヲ容易ナラシム可シ(動詞ノ打消符号モ亦タ準之)

第十章 動詞ノ打消符号

動詞ノ打消トハ有^リマセン^ルアリマセン^ルタ^リアリマス^{マイ}等ノ類ニシテ唯僅カニ其形ヲ変セシ者ナリ之ヲ第三表ニ掲ク

第三表 (アリマセン)

時限	現在	過去	半過去	第一未来	第二未来
動詞法	↓	↓	↘	↑	↗
直接法	アリマセン	アリマセンデレタ	アリマセンデレテ	アリマスマイ	アルハアリマスマイ
接續法	アリマセンカラ	アリマセンデレタカラ	アリマセンデレテカラ	アリマスマイカラ	アルハアリマスマイカラ
四種法	アリマセンナラバ	アリマセンデレタナラバ	アリマセンデレテハ	アリマスマイナラバ	アルハアリマスマイナラバ
疑問法	アリマセンカ	アリマセンデレタカ	アリマセンデレテカ	アリマスマイカ	アルハアリマスマイカ

右ハ唯「アリマス」ノ一種ニ就テ打消ノ方法ヲ示シタル者ニシテ各種ノ動詞ハ總テ此例ニ倣ヒ打消ト爲スヲ得可シ
 日本語ニ適當スル動詞ハ現在過去及ヒ第一未来ハ三種ナリト入學ブ者ハ特ニ此三種ニ注意ス可シ

諸例

例中符号ノ下ニ(省)又ハ(動)トアルハ省画符号又ハ動詞符号ナルル者ナリ
 例中前諸表ニ示ササル省画符号又ハ動詞符号アレハ皆法則ニ從テ省画シタル者ナリ

第一例

一般想定



南軍 陸兵ハ 清水港 = ト 陸シ

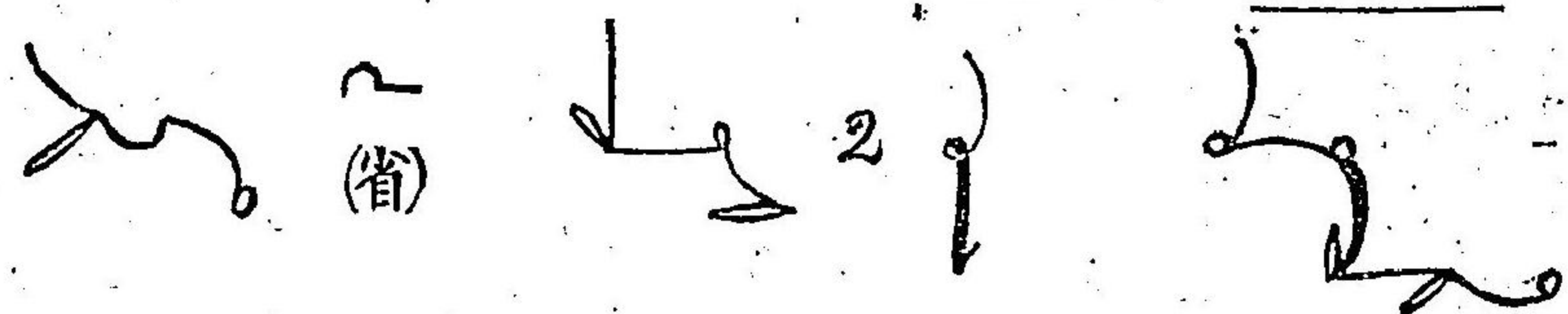
既ニ 其兵力ハ 甲府 = 向ツテ

進軍セリ 五艘ノ 艦隊ハ 同港ト

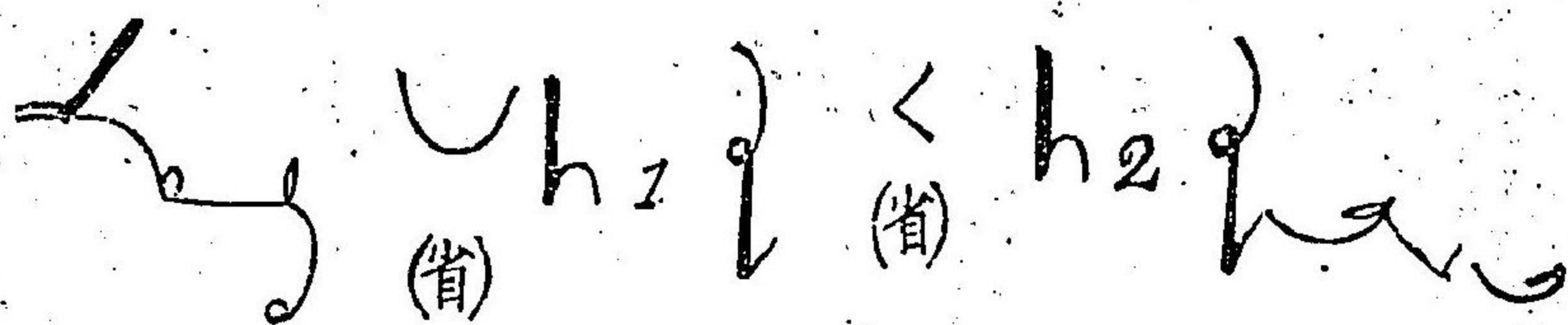
下田港 = 繫泊シ 他艦隊ノ

一般方略

報アリ曰ク敵兵ニ師團 清水港ニ



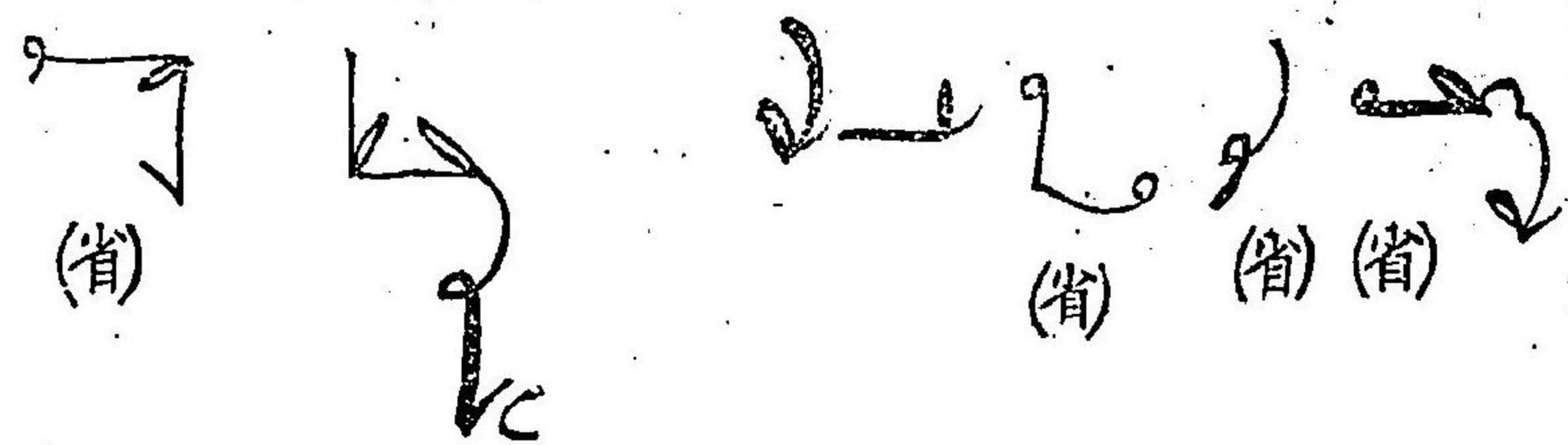
上陸シ 其第一師團及第二師團ノ半ノ



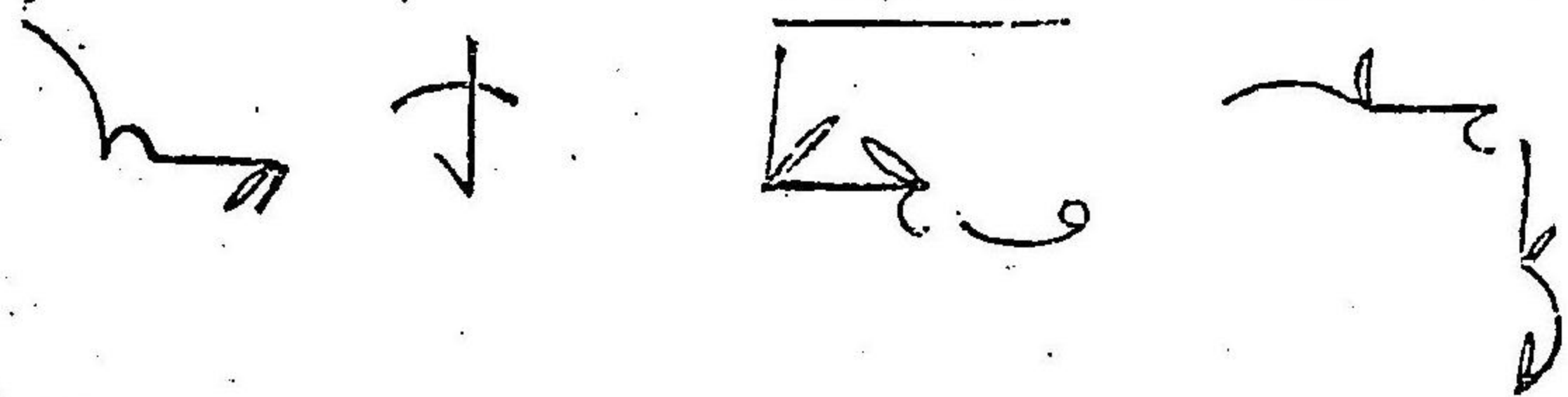
一旅團ハ進ンデ 甲州ヲ 占領セリト



此ニ於テ 東京師團ハ全軍直チニ之ヲ撃退セン



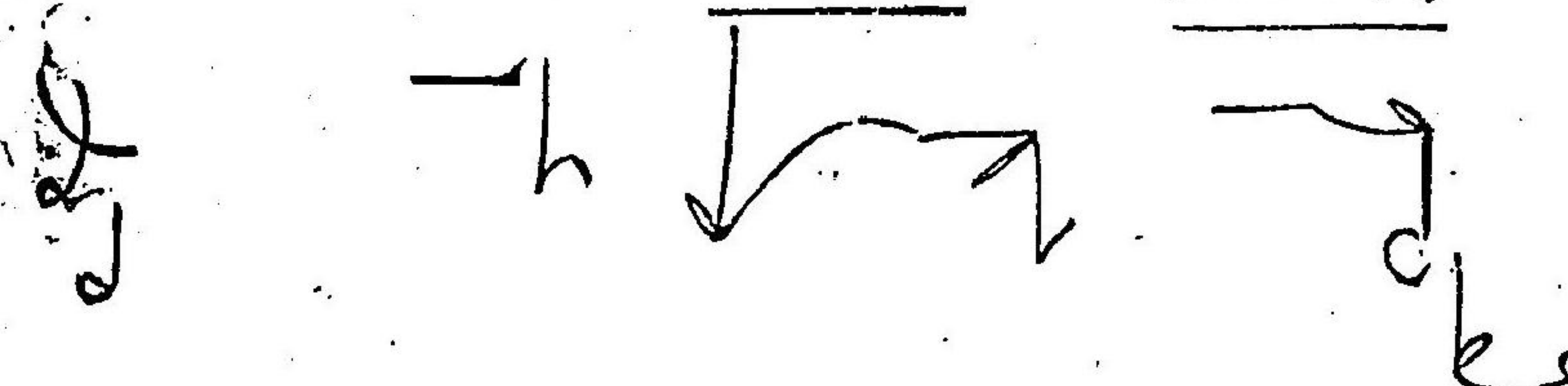
乗港ヲ待ツテ 東京湾ニ 向ハントス



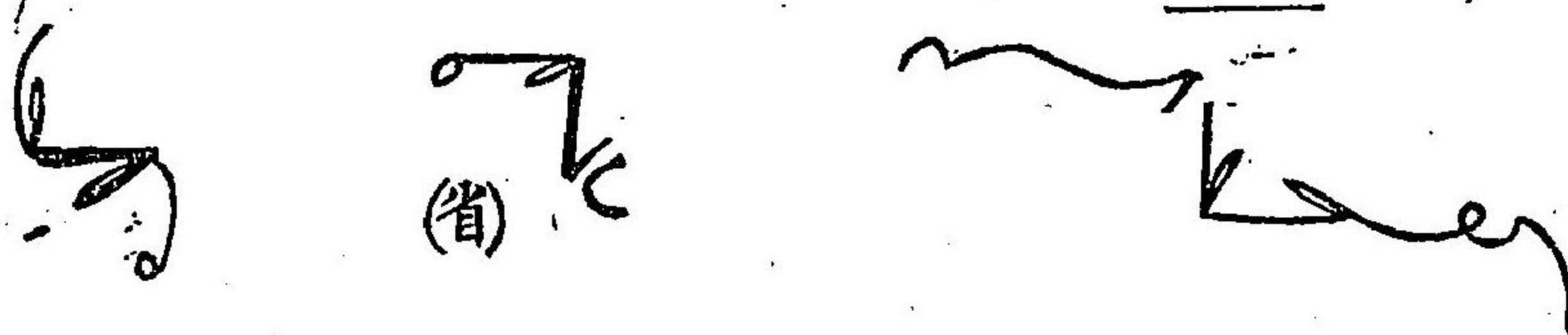
北軍 第一師團ハ 甲府ニ 向ツテ



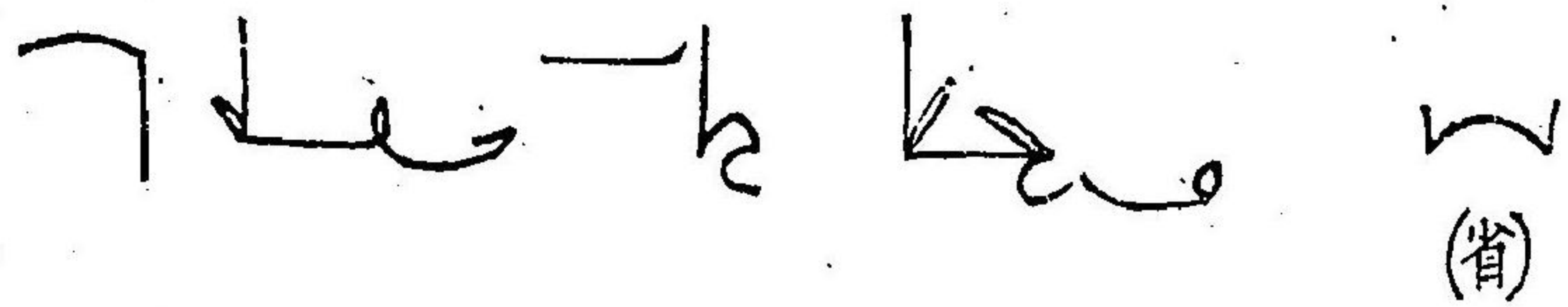
突進シ 艦隊 館山港ト 金田湾トニ



集合シ 近衛師團ハ今尚東京ニ在リ



又 敵ノ艦隊ハ 東京湾ニ 向ツテ



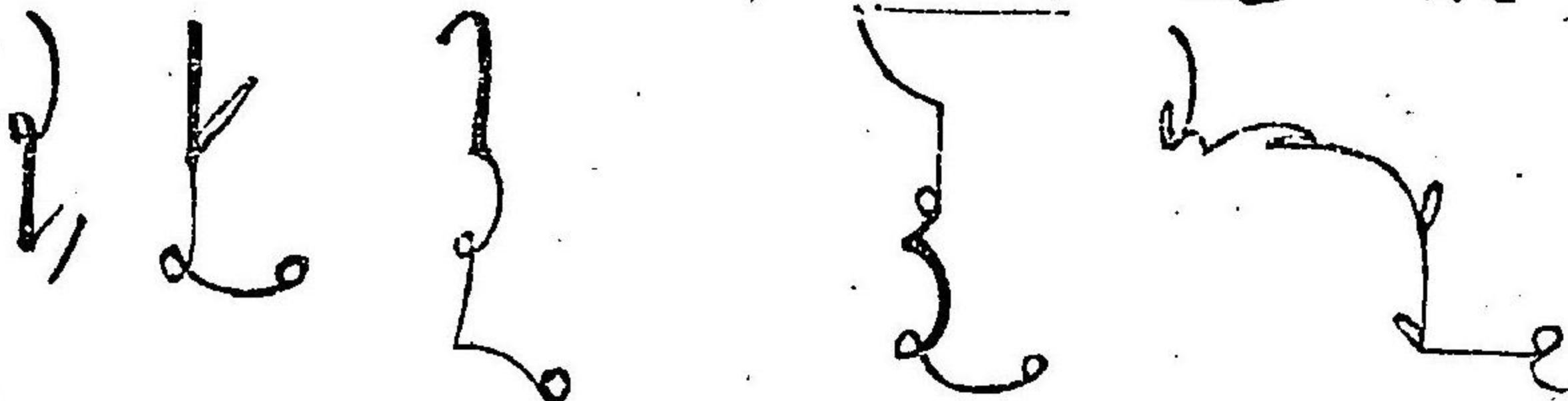
進メリ 東京ニテ 此報ヲ聞キ 三浦岬



一滞ノ要地ヲ拒守セン為メ 近衛第一



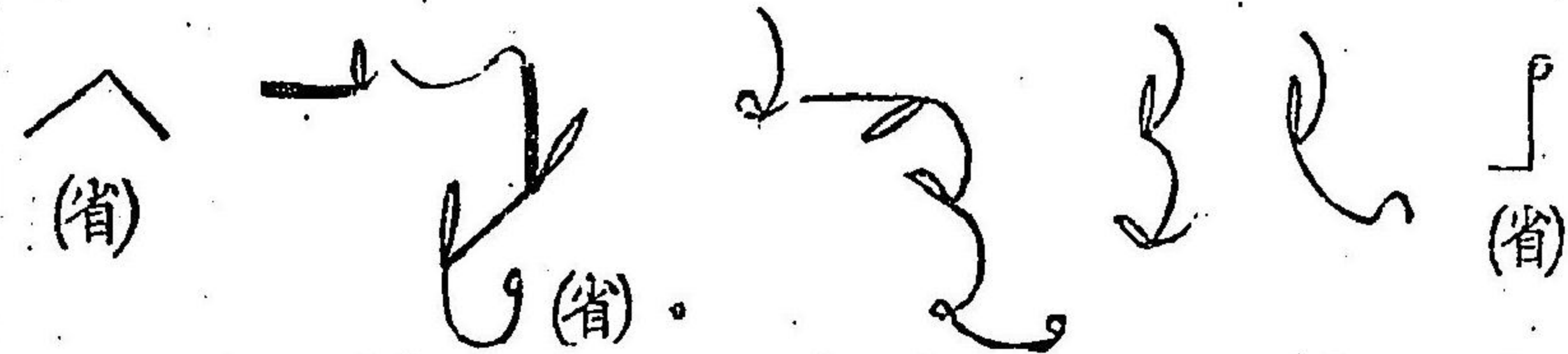
師團ヲ同地ニ出シタリ ハ王子ニ進メル敵ハ



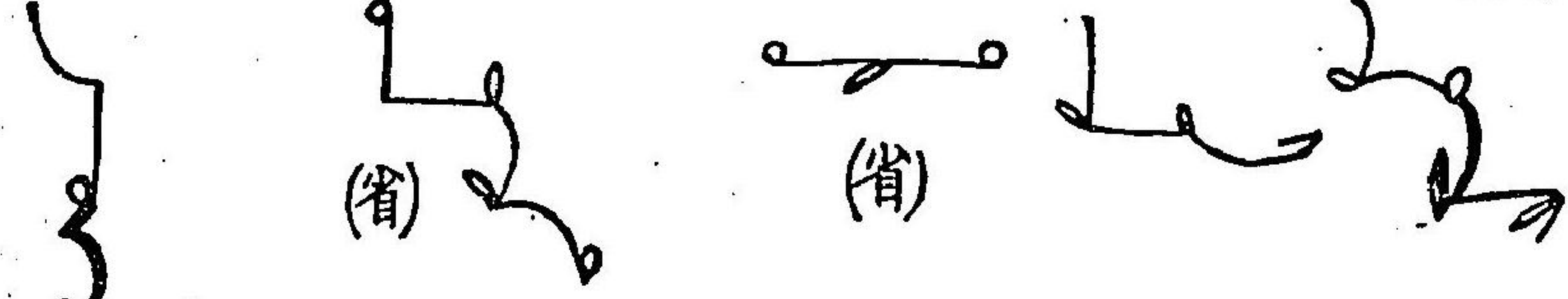
此報ヲ聞キ 我軍即チ 鎌倉地方



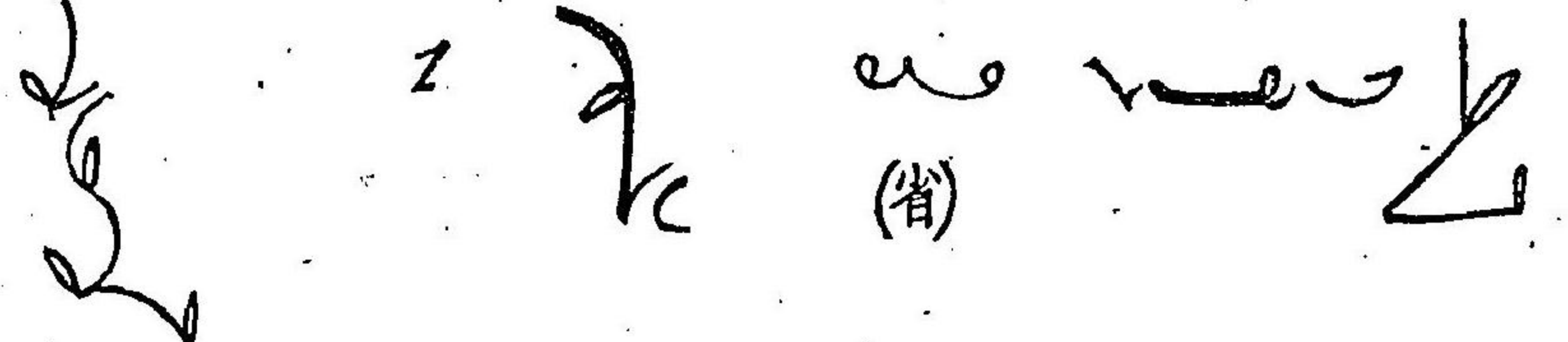
為メ 郡内道中ヨリ 進行セシニ 數戰數敗 遂ニ



ハ王子ニ退却セリ 此時 敵ノ 清水港ヲ



占守セル 一旅團ハ新ニ 援軍ノ到着



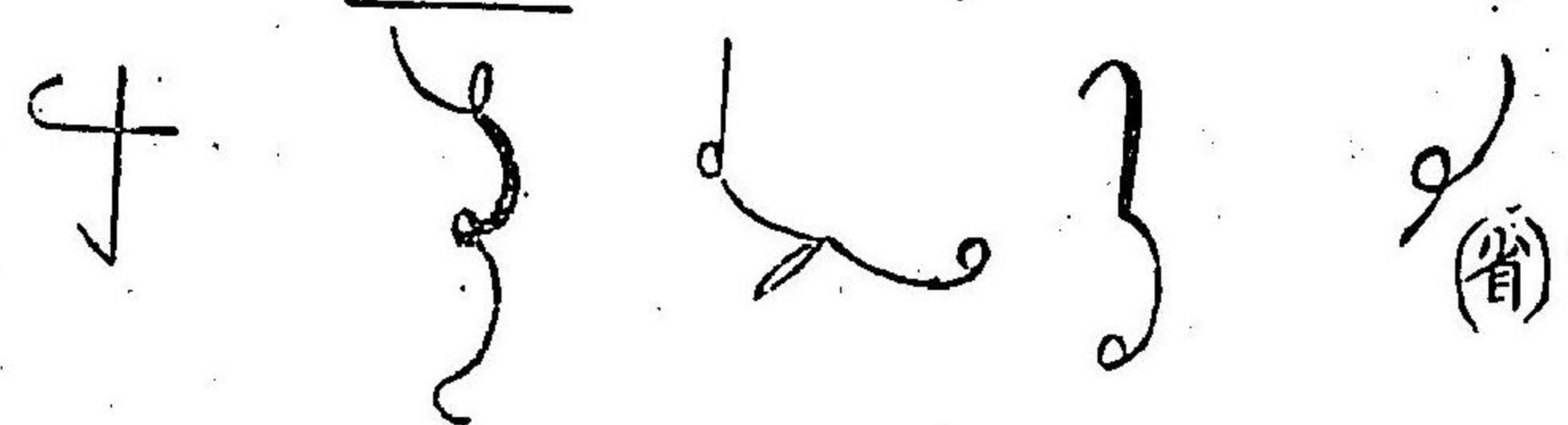
セルヲ以テ 同地ノ 據守ヲ 援軍ニ



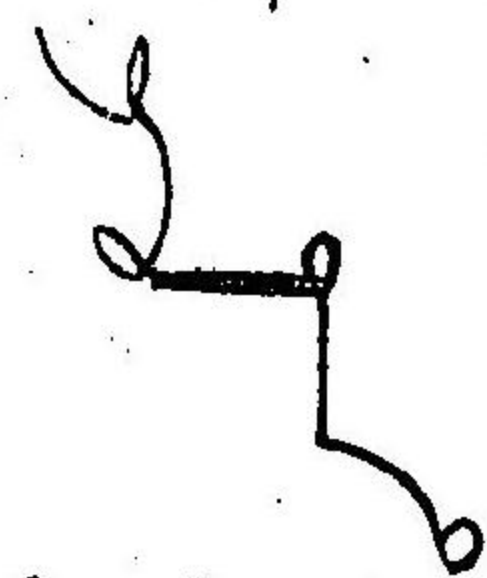
譲リ 足柄街道ヲ 取リテ 東海道ニ向ヒ



分テ 藤沢地方 = 出シ 之ヲ



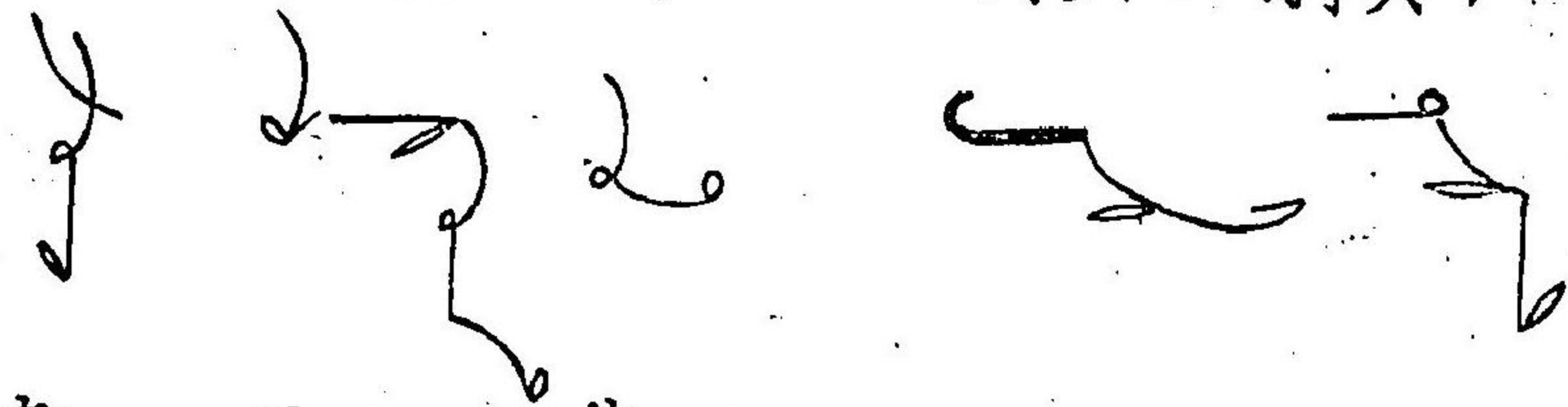
拒キタリ



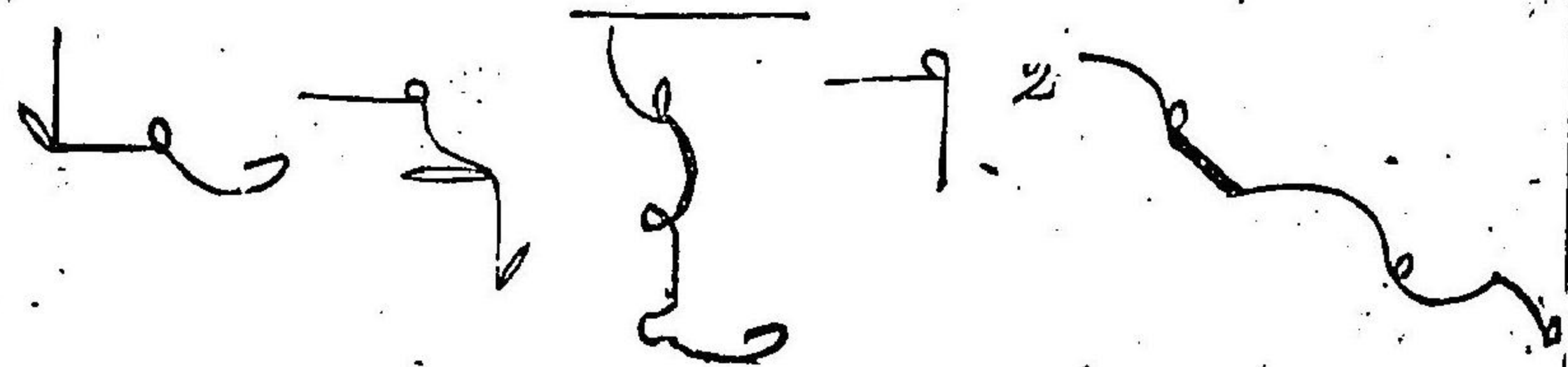
此兵ハ 廿四日 午后 零時 廿分 鎌倉ヲ



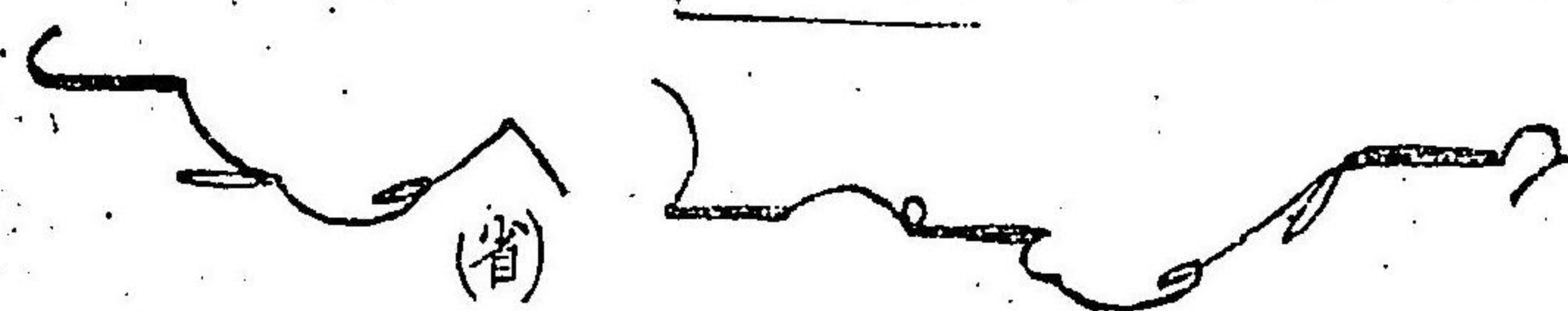
發シテ 進行シタリシニ 我兵ノ 騎兵ト



敵ノ 騎兵ト 藤沢ノ 北 二里斗ナル



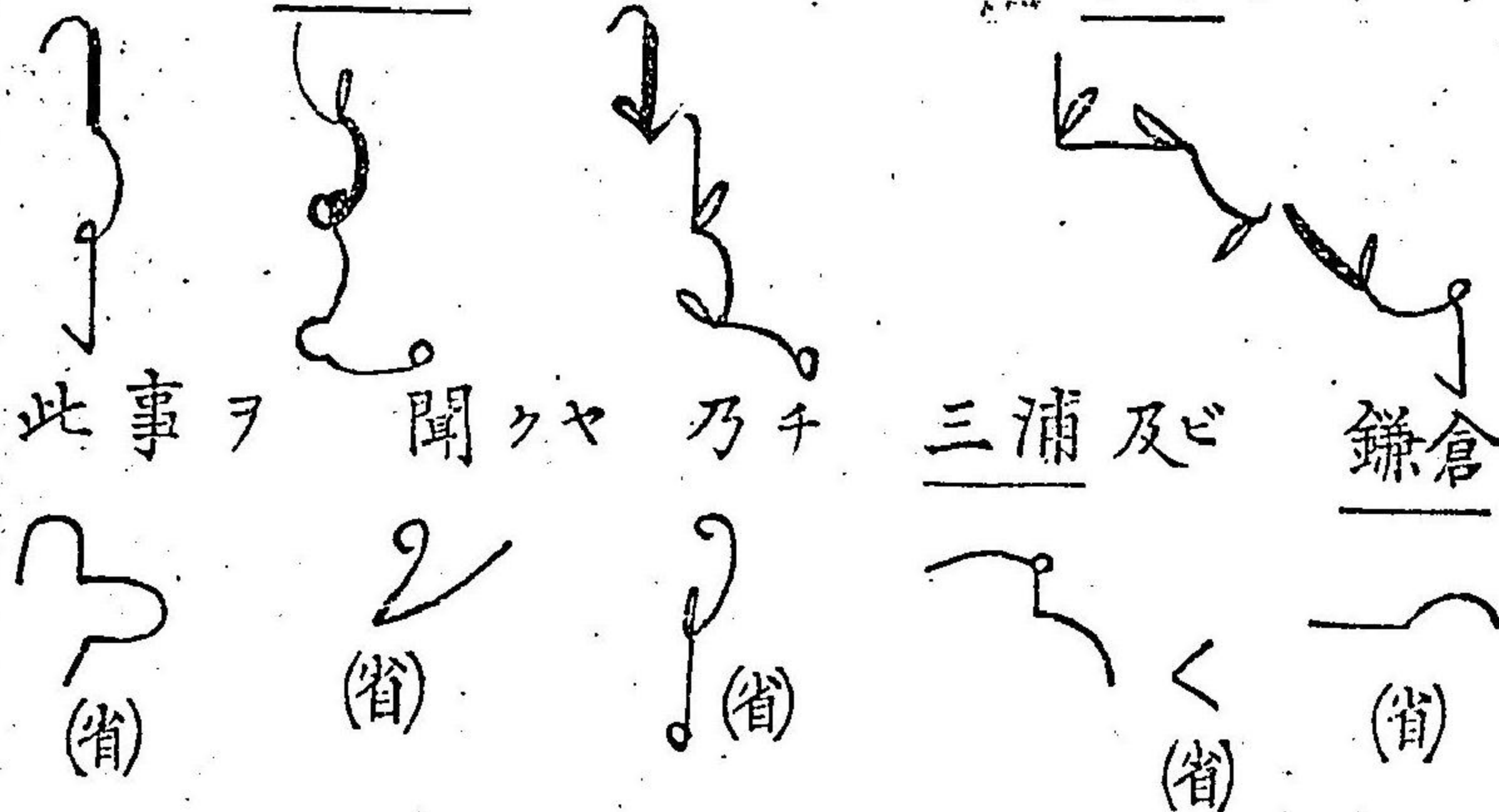
我兵ノ 為メ 相摸川ノ 要害ヲ



扼サレシヲ 恐レ 急ニ 其一 旅團ヲ



出シテ 藤沢 = 出デントセリ 東京本部ニテ



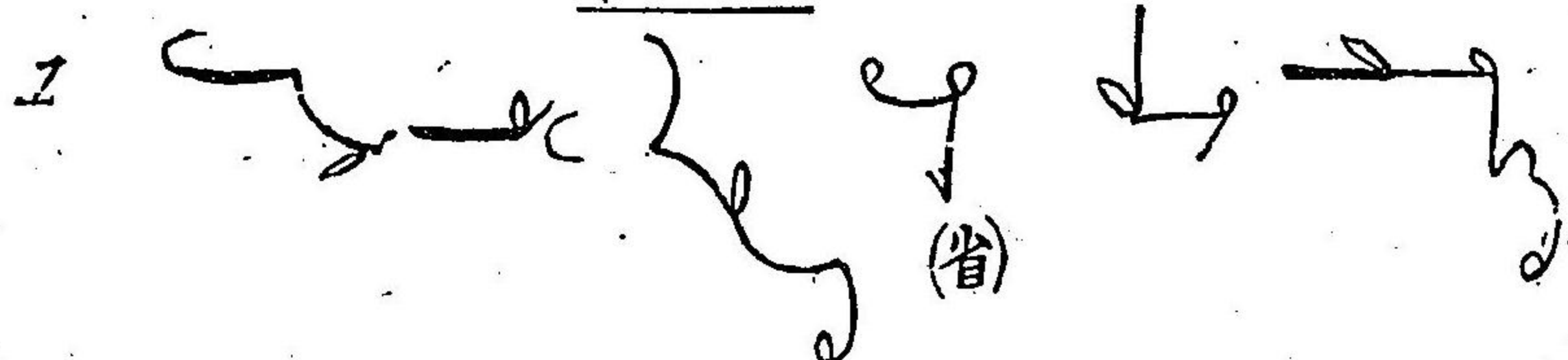
地方ニ 屯集セル 師團ノ 半 乃チ 一 旅團ヲ



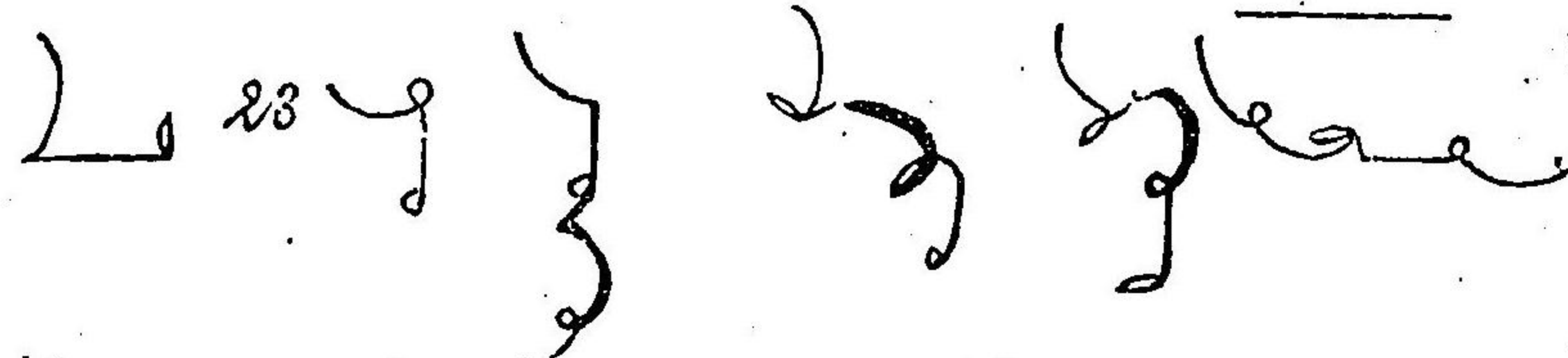
稿本十字路 = 於テ)



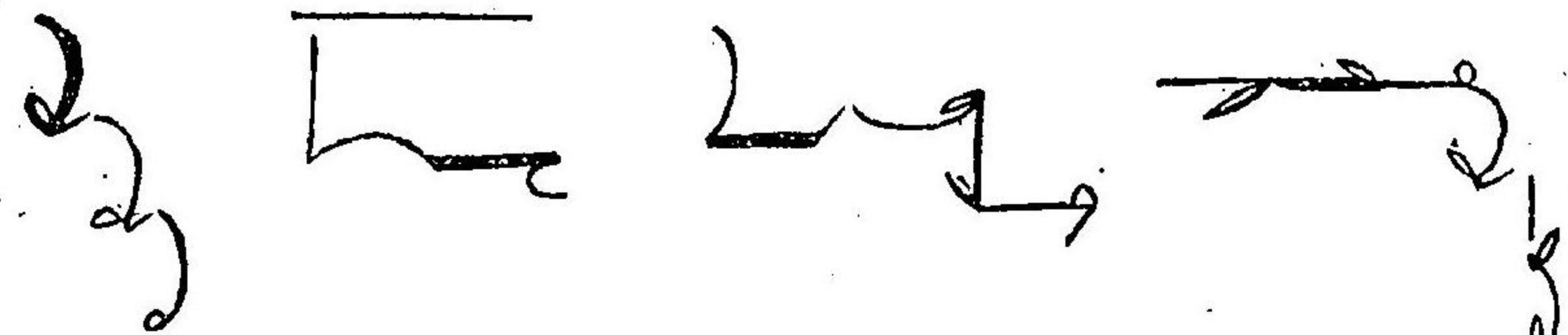
一 我本軍ハ 猿稿 = 於テ 敵ヲ 撃退シ



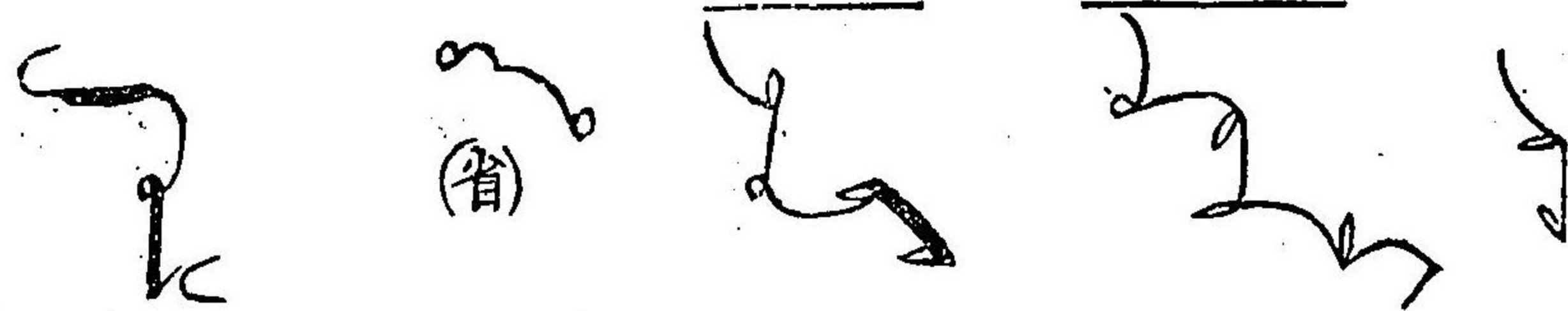
昨廿三日 八王子ヲ 占領シ 本日 日野沢 =



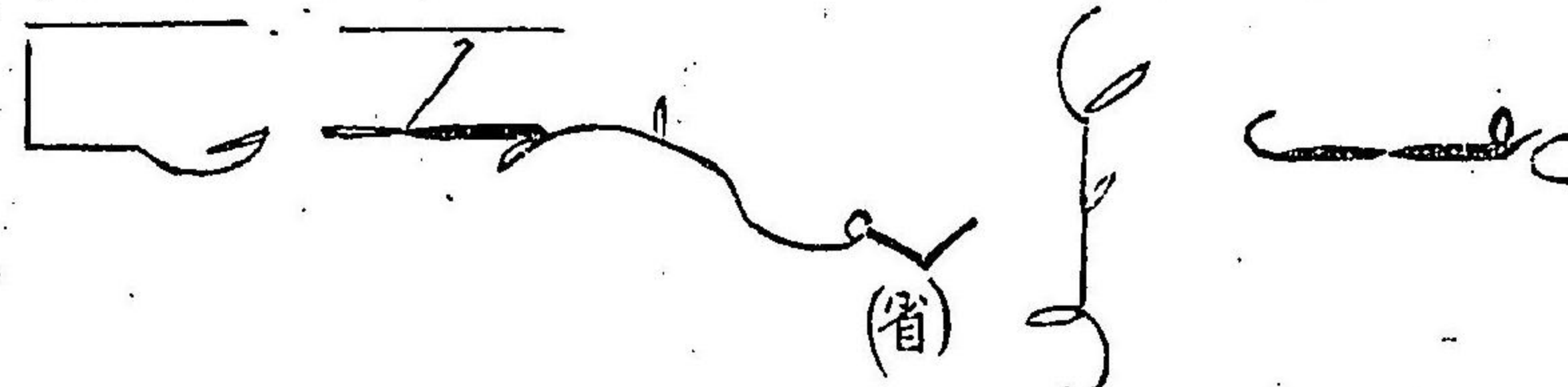
前進シ 多摩川 左岸ノ 敵ヲ 攻撃セトス



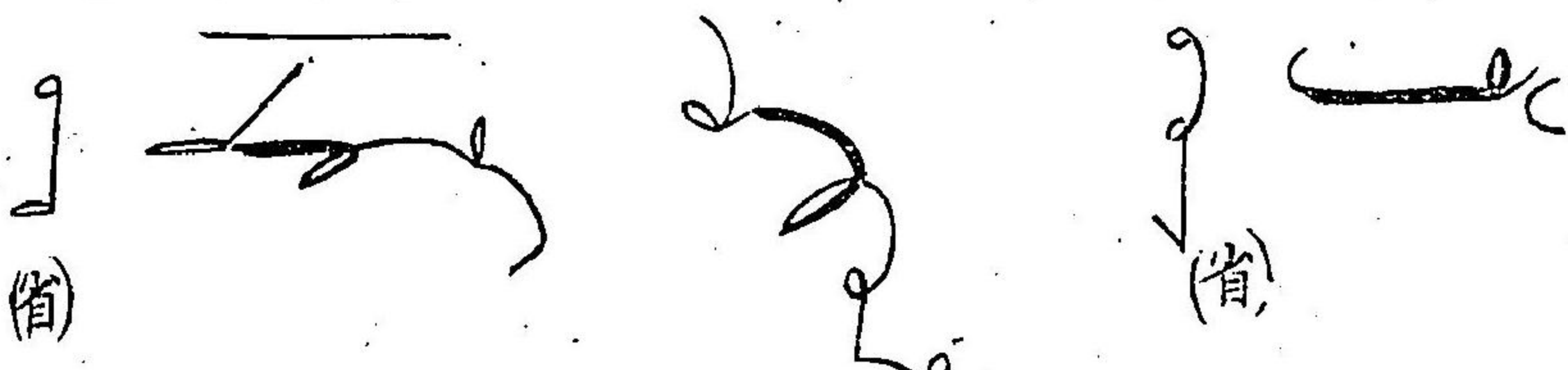
我師團ハ 今ヨリ 淵野辺 下鶴間ヲ 經テ



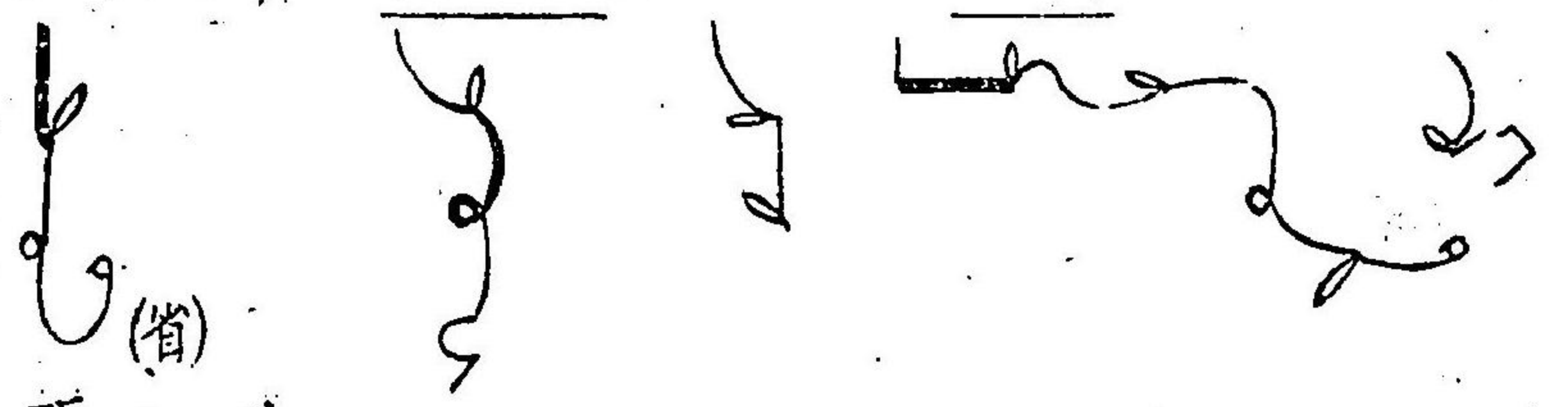
高野 長後村 = 於テ 衝突シ 我軍ハ



遂ニ 長後村ヲ 占領シタリ 而テ 我軍ハ



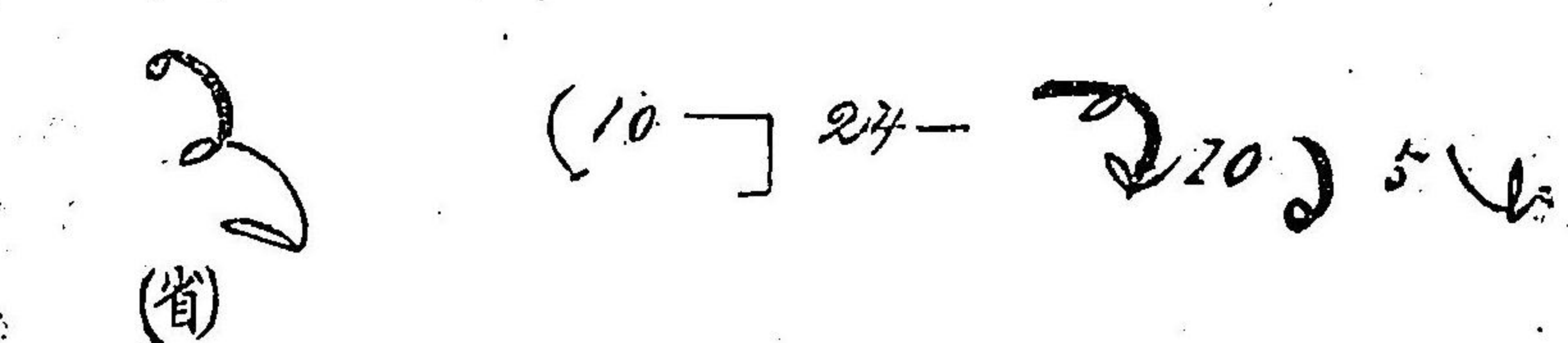
同地ヨリ 藤沢ヲ 經テ 鶴沼地方 = 戦線



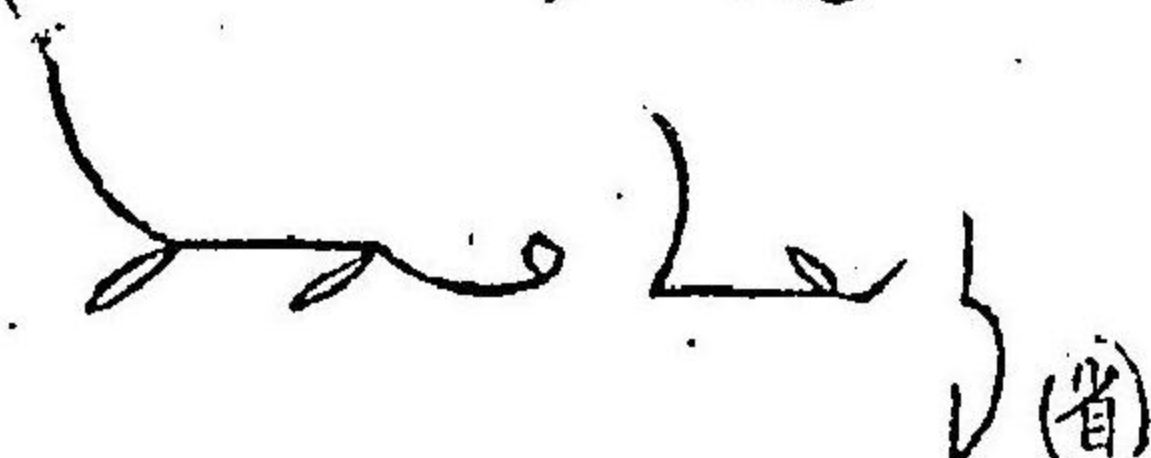
張レリ



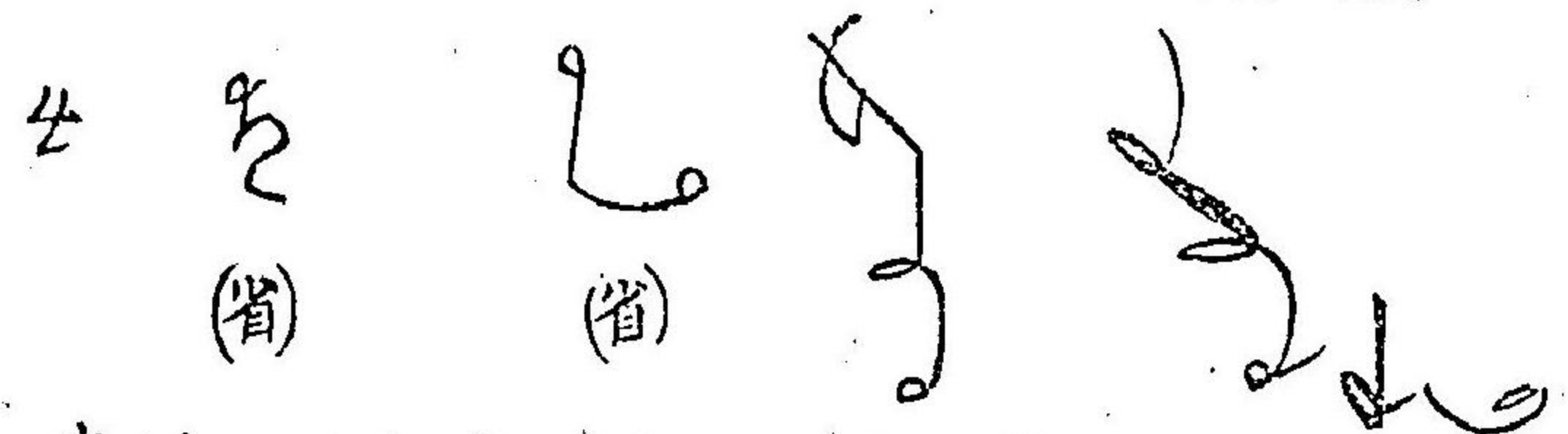
旅團命令 (十月廿四日 午前十時五分)



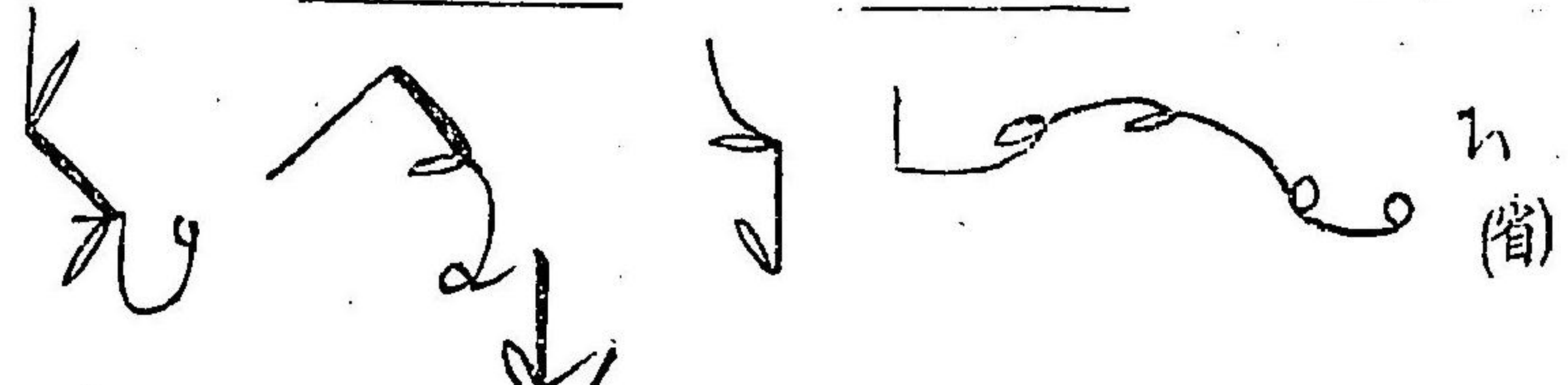
方向 = 差遣スベシ



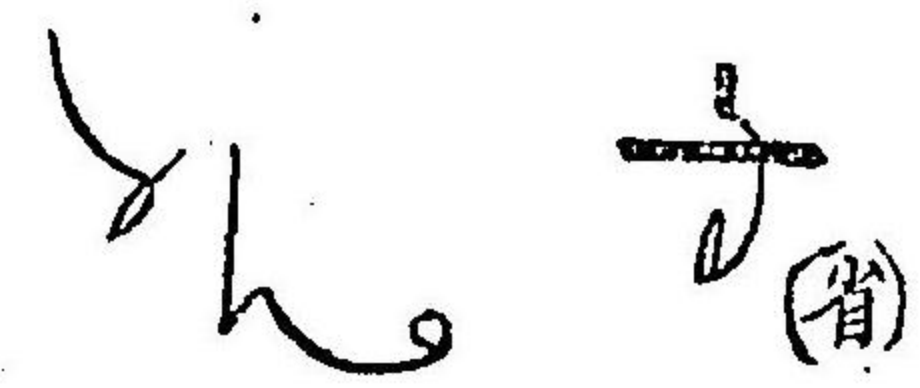
四 右側支隊ハ直チニ出發シ 清兵衛 新田ノ



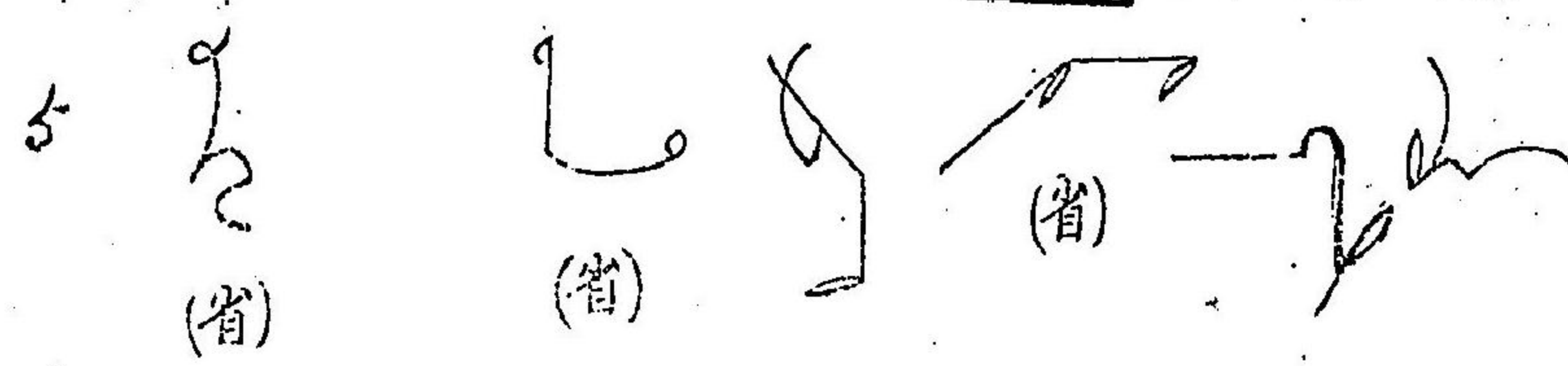
東方ヨリ 矢部 新田ヲ經テ 鶴野 森ニ 至ツテ



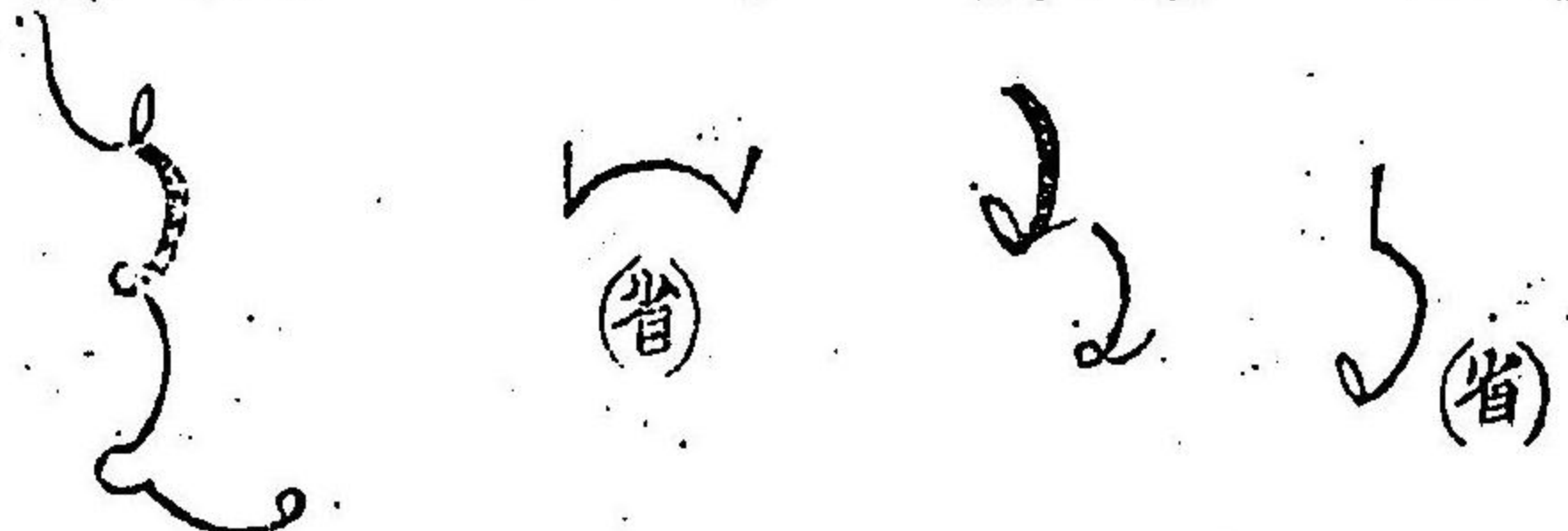
本隊 = 合スベシ



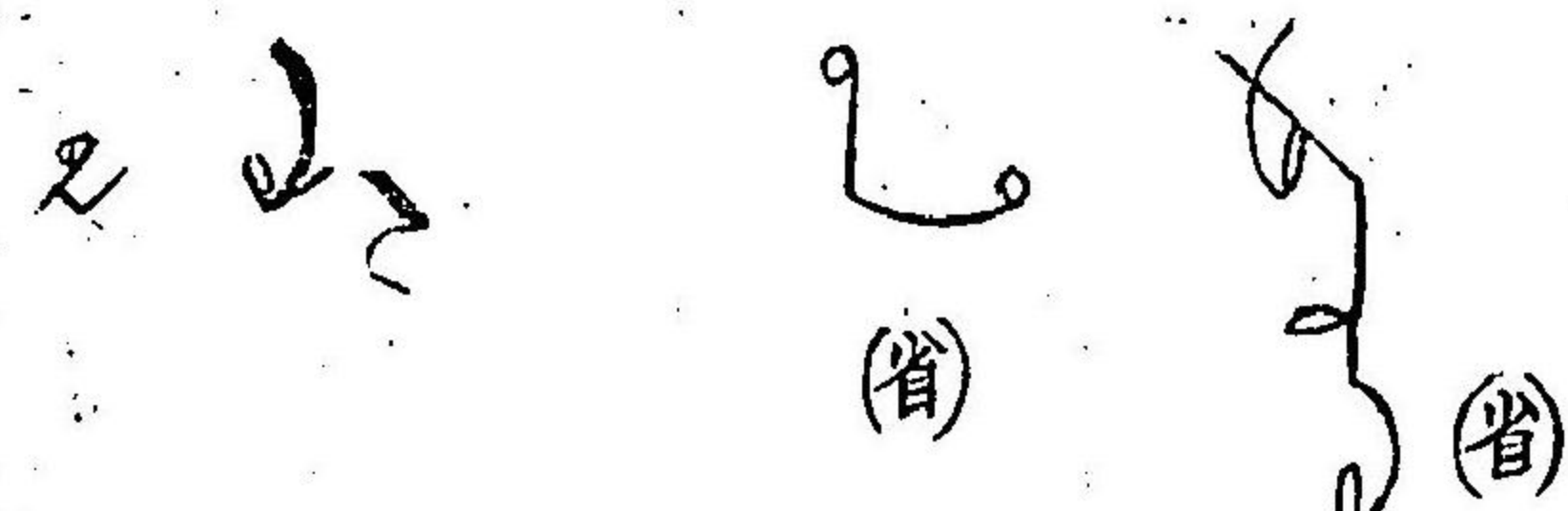
五 左側支隊ハ直チニ出發シ 横濱 街道ヲ進ミ



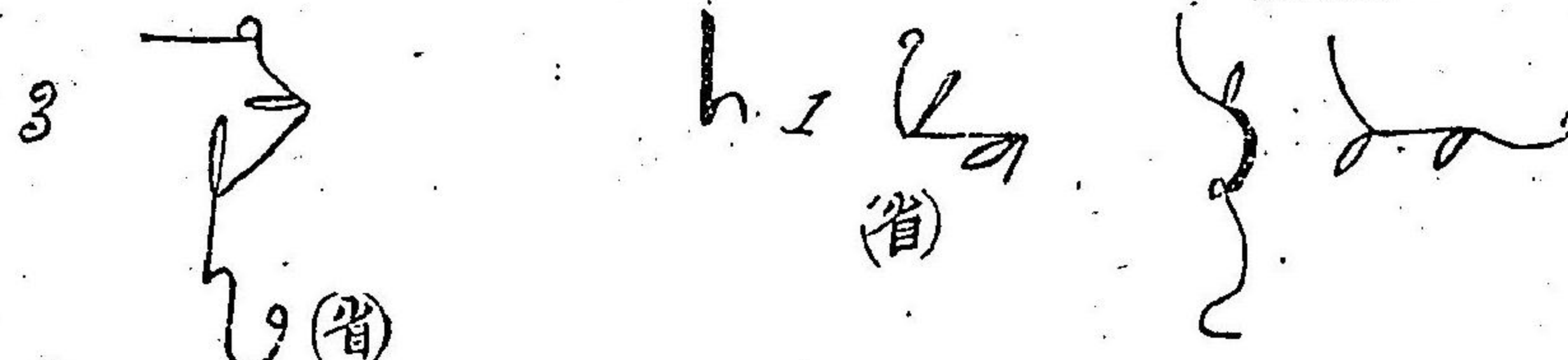
藤沢ニ 向ツテ 前進セシトス



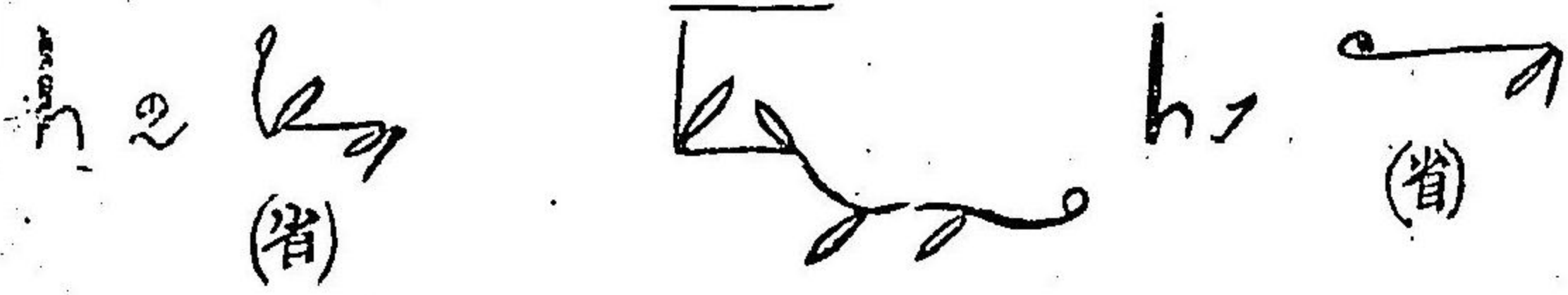
二 前衛ハ 直ニ 出發ス可シ



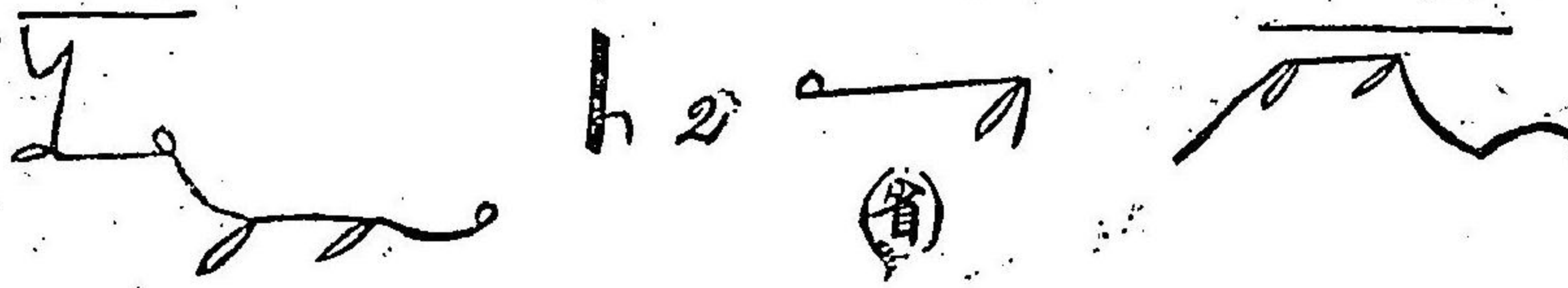
三 騎兵中隊ヨリ 第一將校 斥候ヲ 藤沢方向



第二將校 斥候ヲ 東京方向ニ 第一下士 斥候ヲ



厚木方向ニ 第二下士 斥候ヲ 横濱

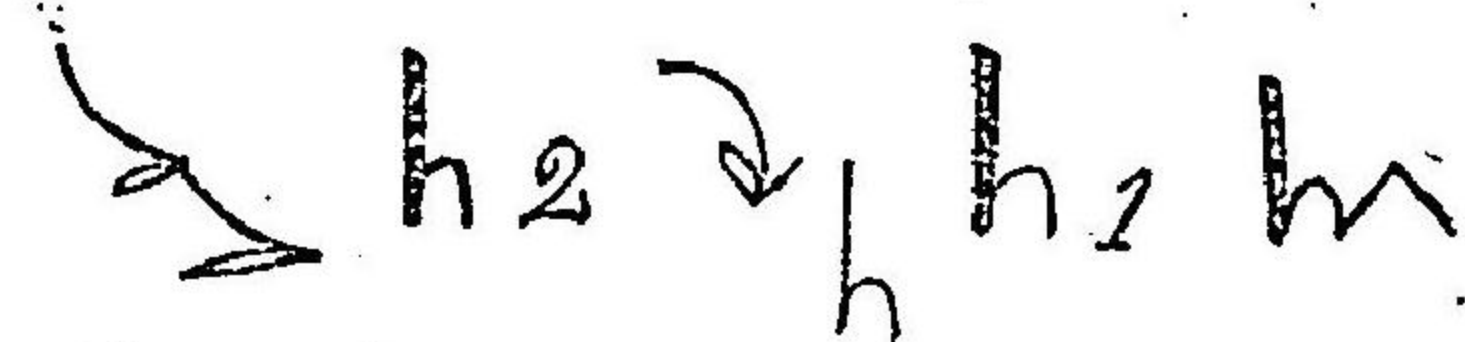


前衛

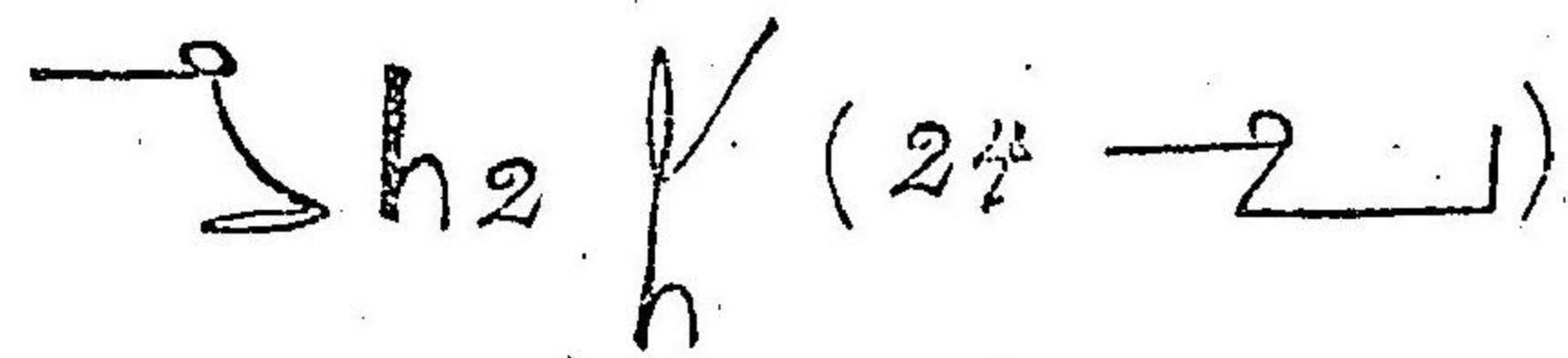
司令官 歩兵第二聯隊長 某



歩兵第二聯隊第一大隊



騎兵第二中隊 (廿四騎 次々)

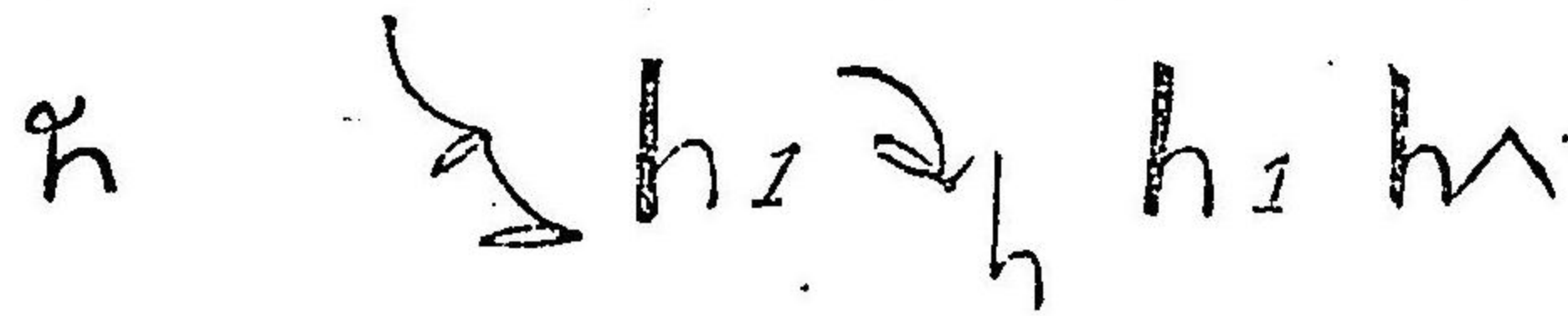


工兵第二中隊

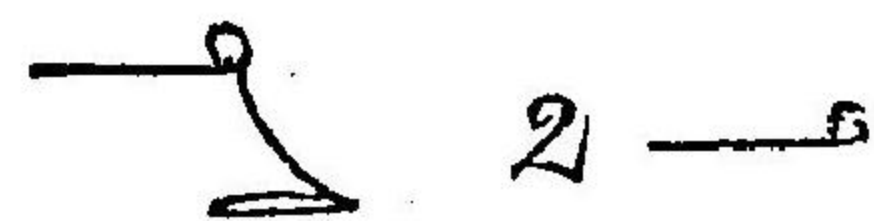


右側支隊

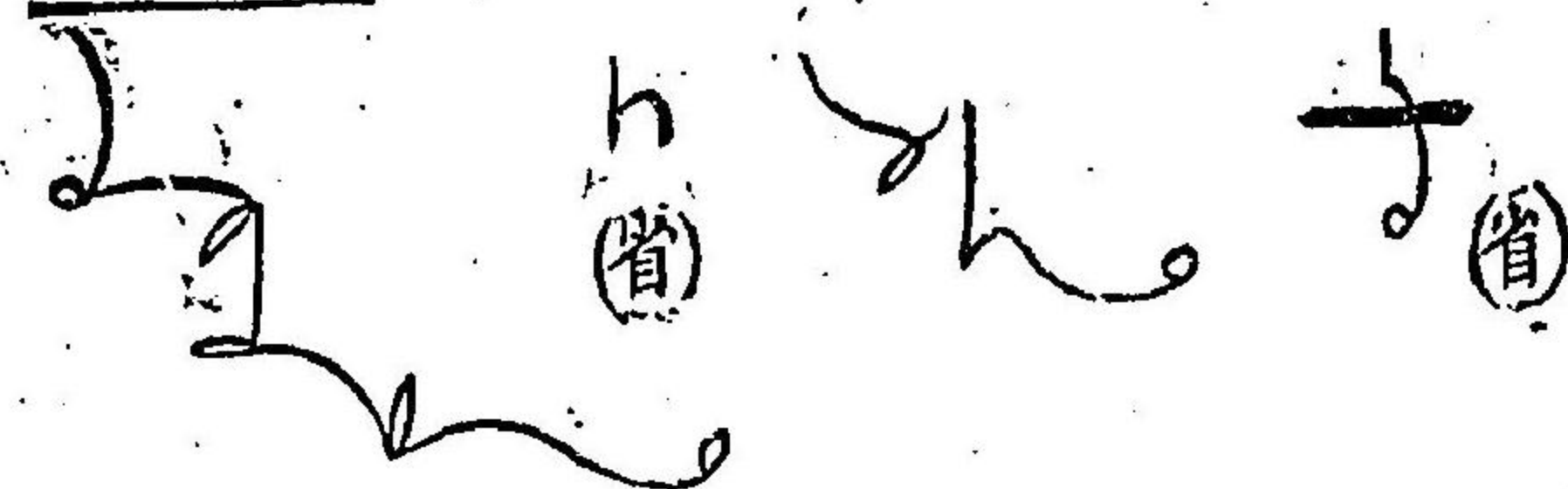
歩兵第一聯隊第一大隊



騎兵二騎



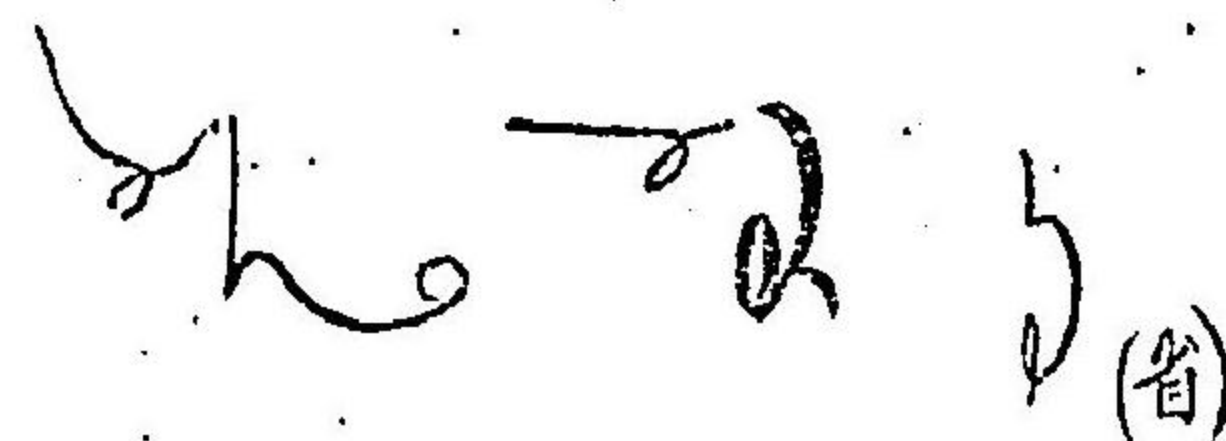
下窪間ニ至テ本隊ニ合スベシ



六 行李、千五百米突ノ距離ヲ以テ



本隊ニ跟随スベシ



七 余ハ本隊ノ先頭ニアリ

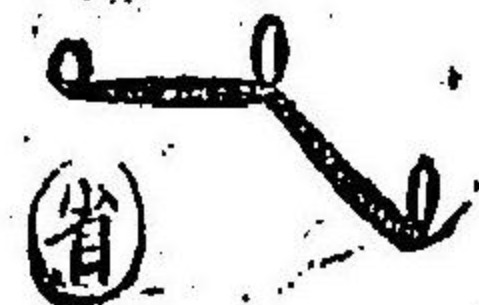


混成旅團長

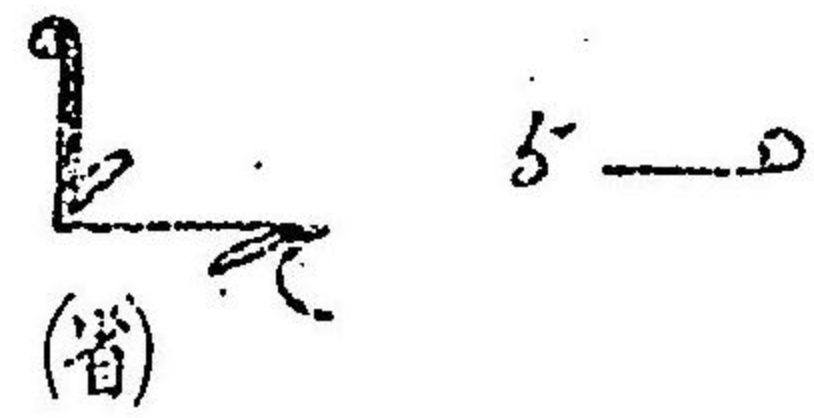
某



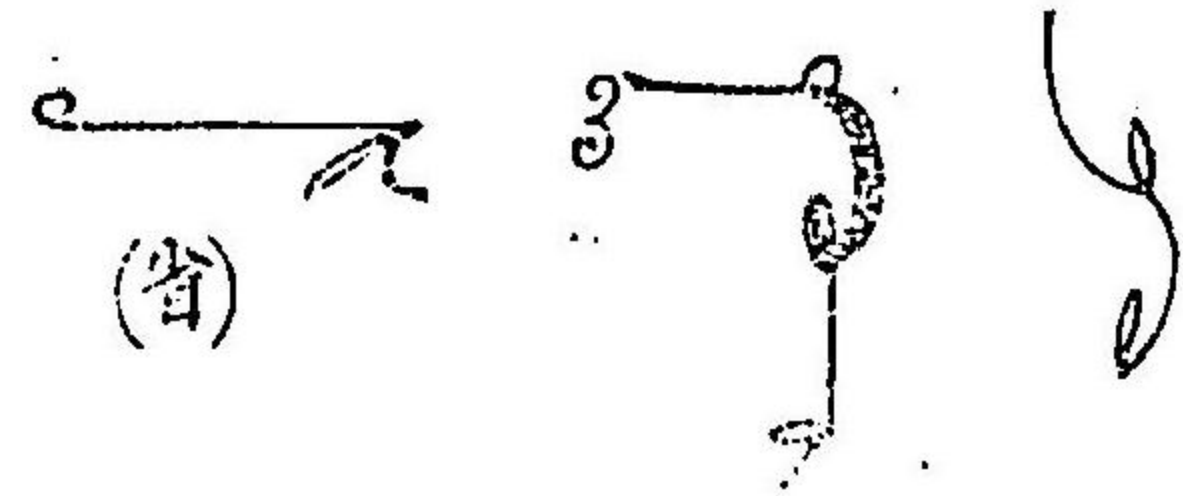
軍隊區分



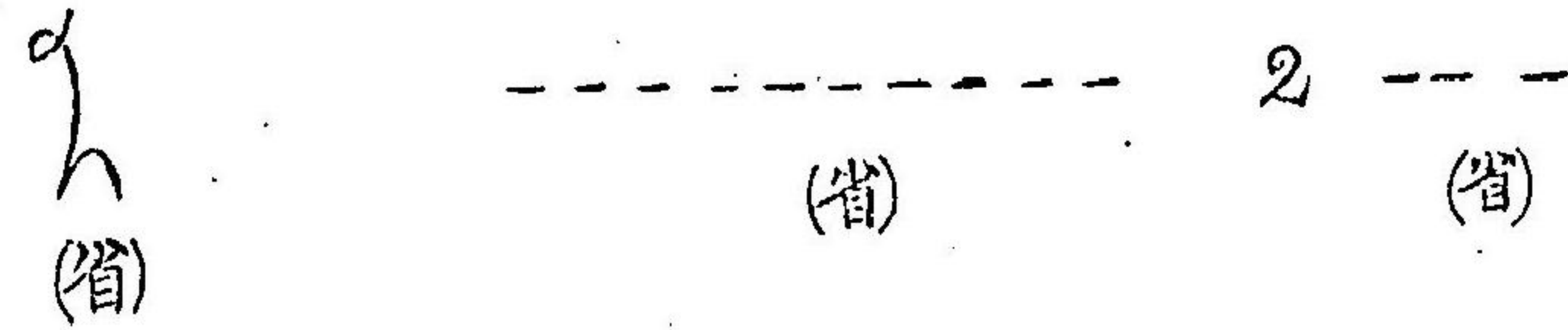
独立斥候ハ五騎



下士斥候ハ三騎宛ヲ付ス



左側支隊 歩兵第一聯隊第二大隊



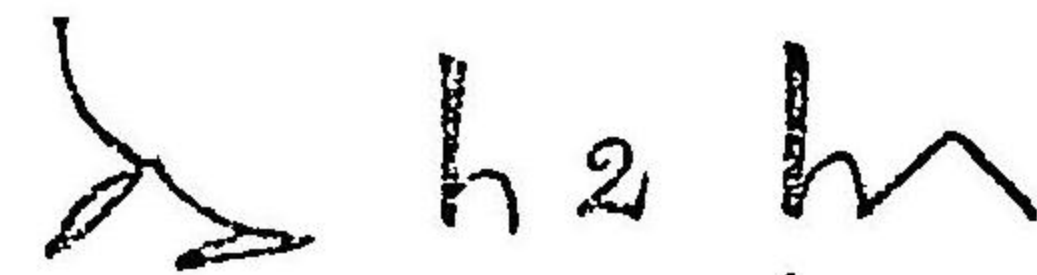
騎兵二騎

(省)

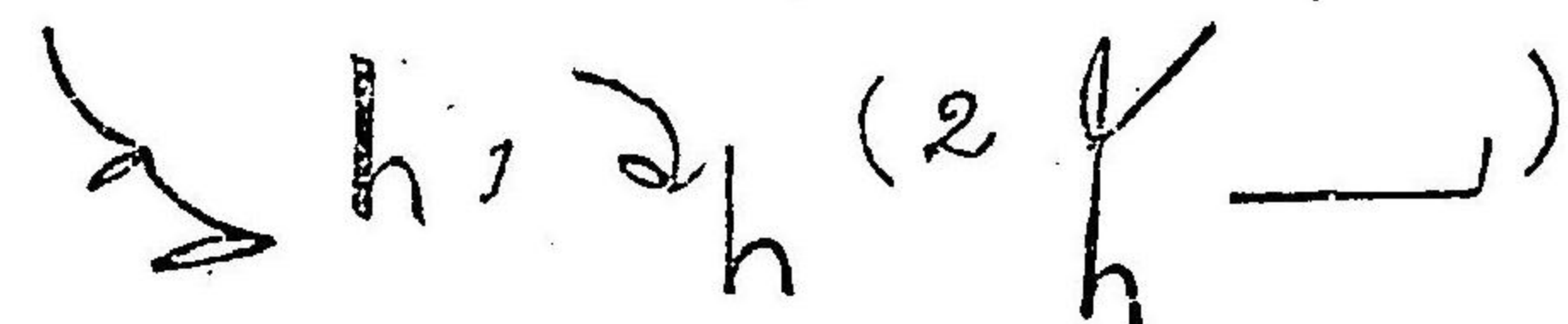
本隊 (同行軍序列) 歩兵第二聯隊第二大隊



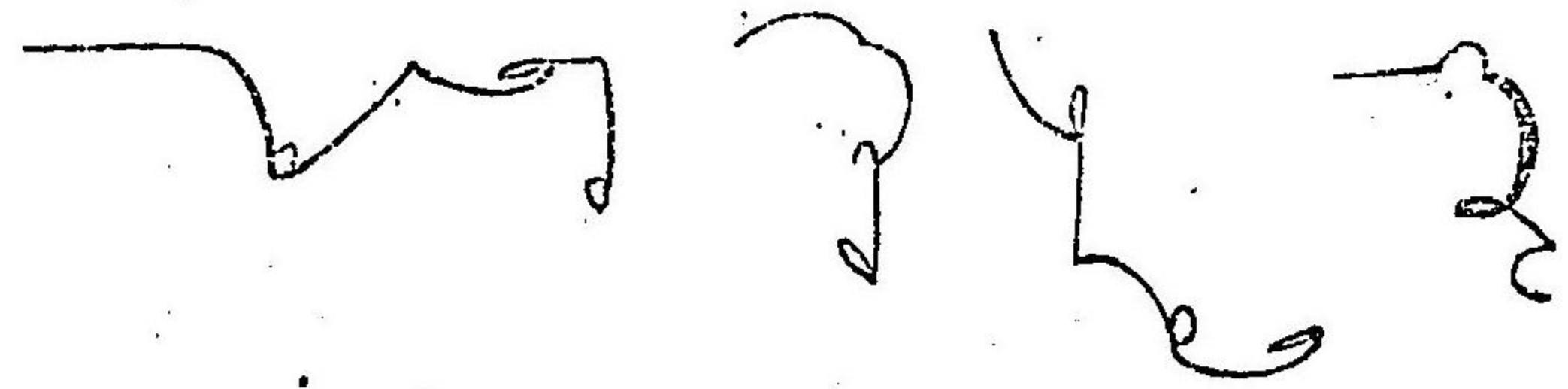
砲兵第二大隊



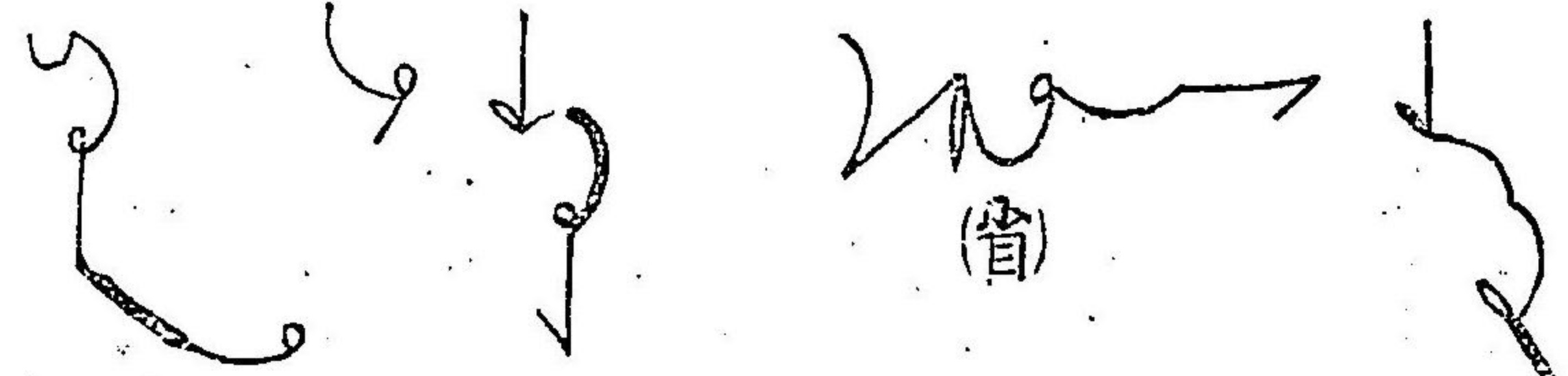
歩兵第一聯隊 (二中隊ヲ欠ク)



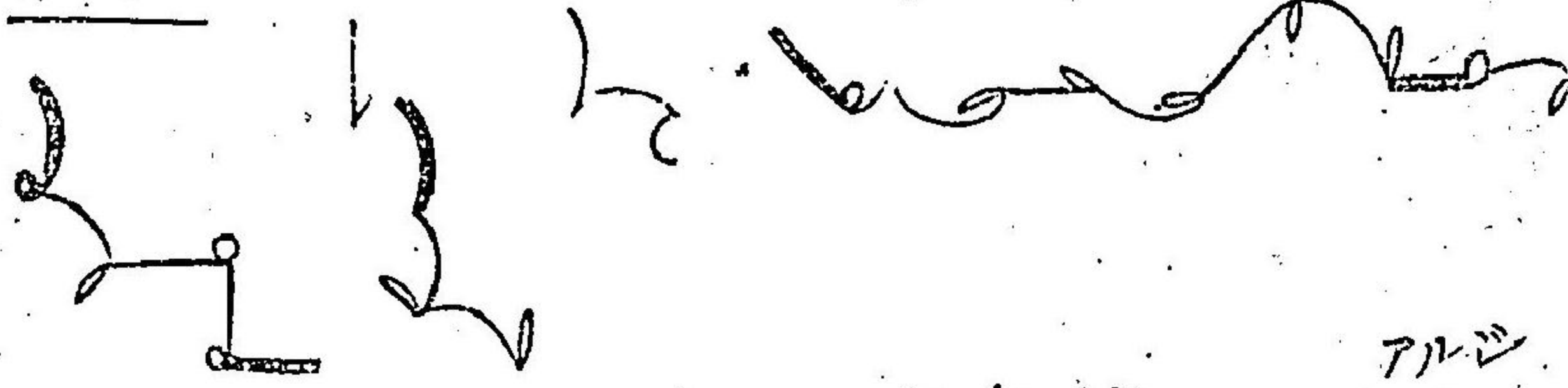
假屋ノ内。 マシテ二人ノ介添ハ



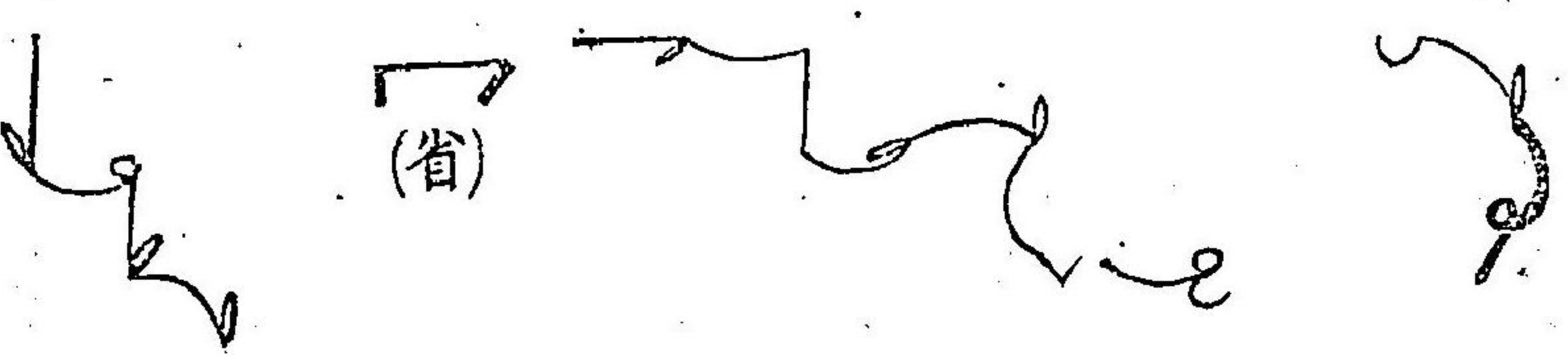
葦束ニ火ヲ點レテ 左右ヨリ中ヲ照ラセバ



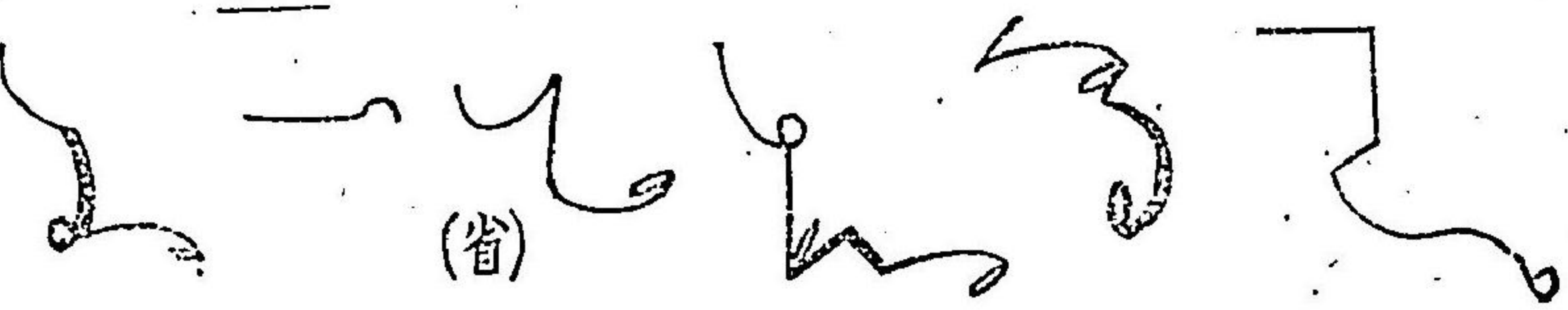
治郎吉ガ端坐セル様ハ 鬢ノ毛ノ動キモ



手ニ取ル如ク コナタノ 武者様ニハ主僞ヲ

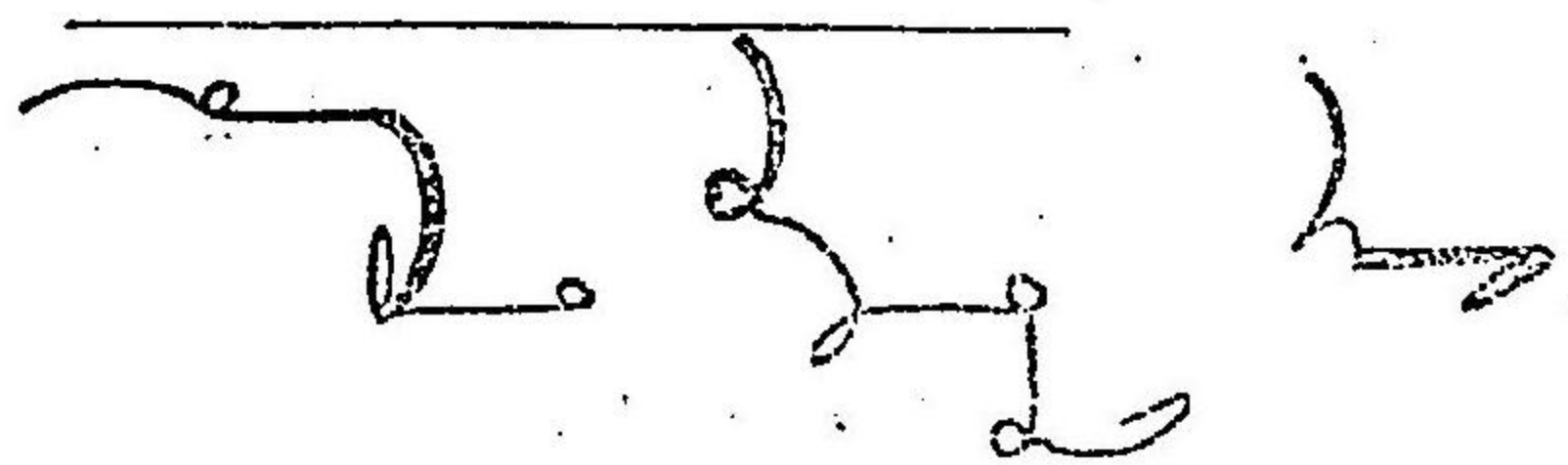


初メ 甲斐 其他ノ人々モ 思ハズ 肩ヲ張リ

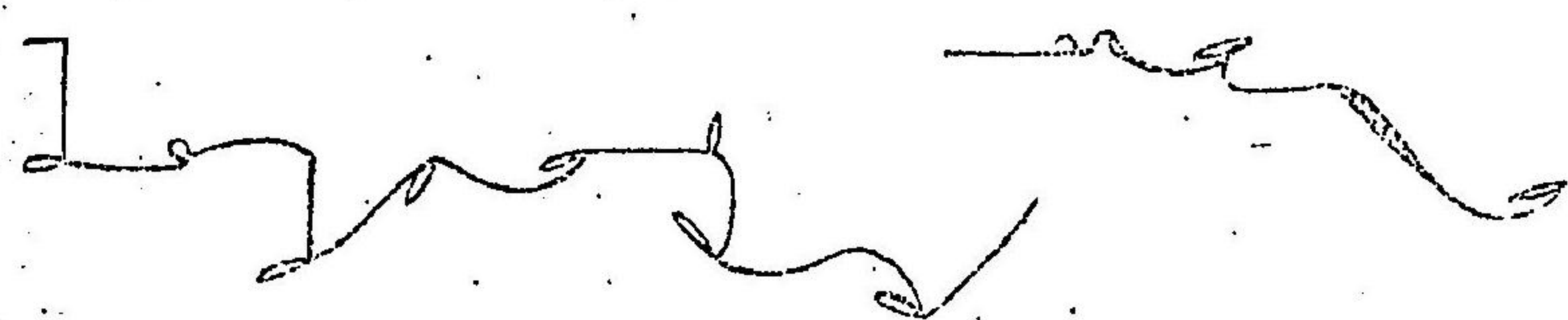


第二例

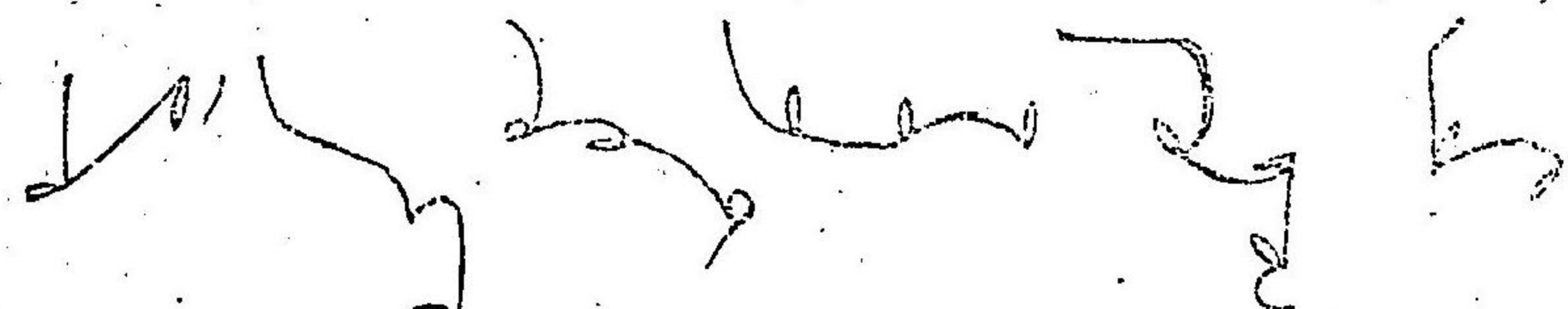
三日月治郎吉ノ最後



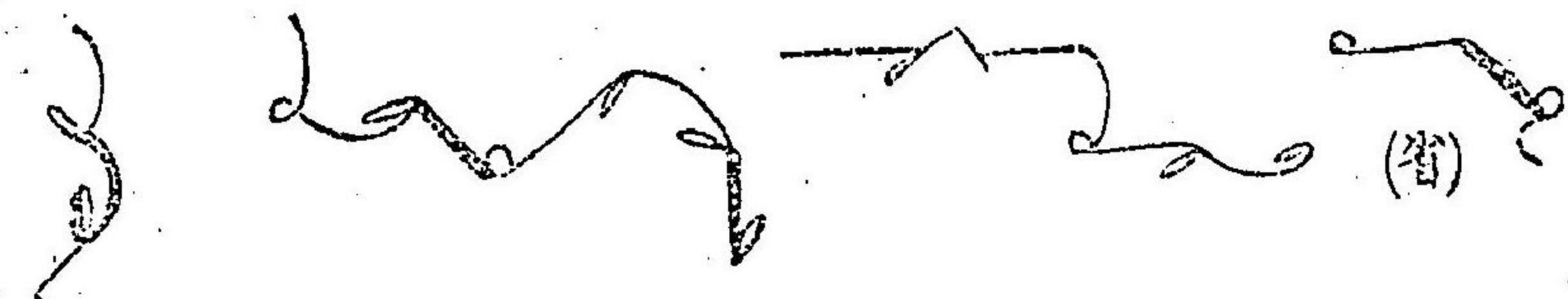
卯月待ツ夜ノ僻ナレヤ、木々ノ若葉ノ



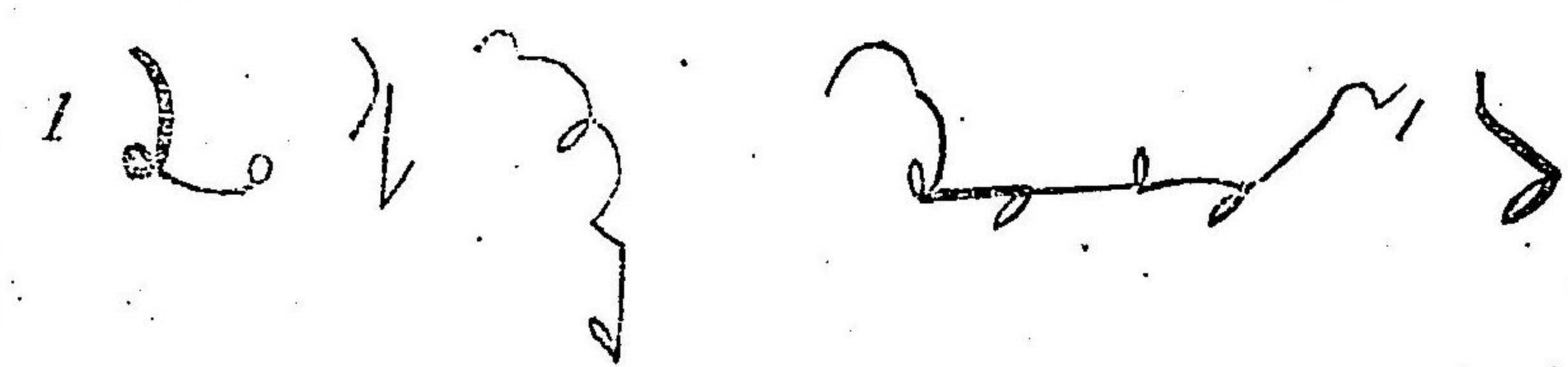
露ヲ拂ヒツ。 濕氣ヲ含ム 風ノ手ハ、音エ



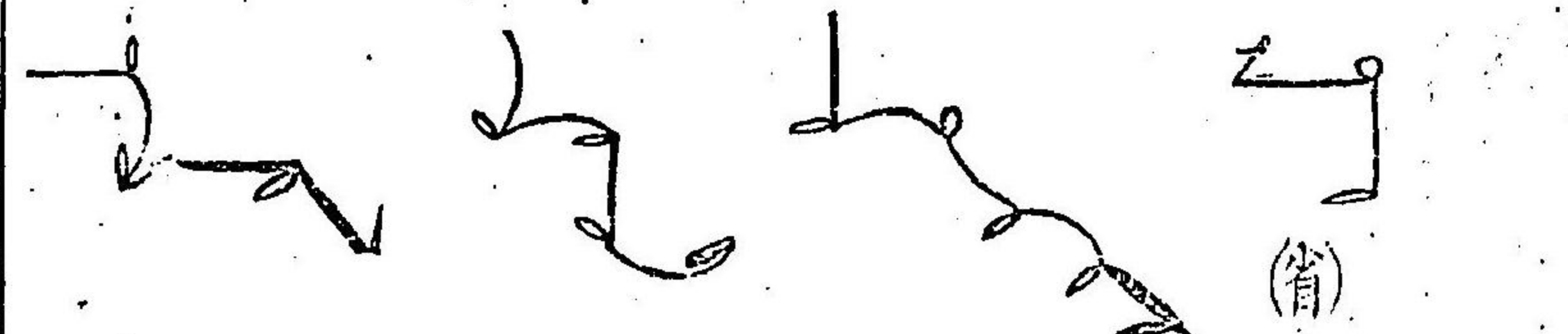
セズレテ忍ビ 寄レド、コ、カレコノ 篝火ハ



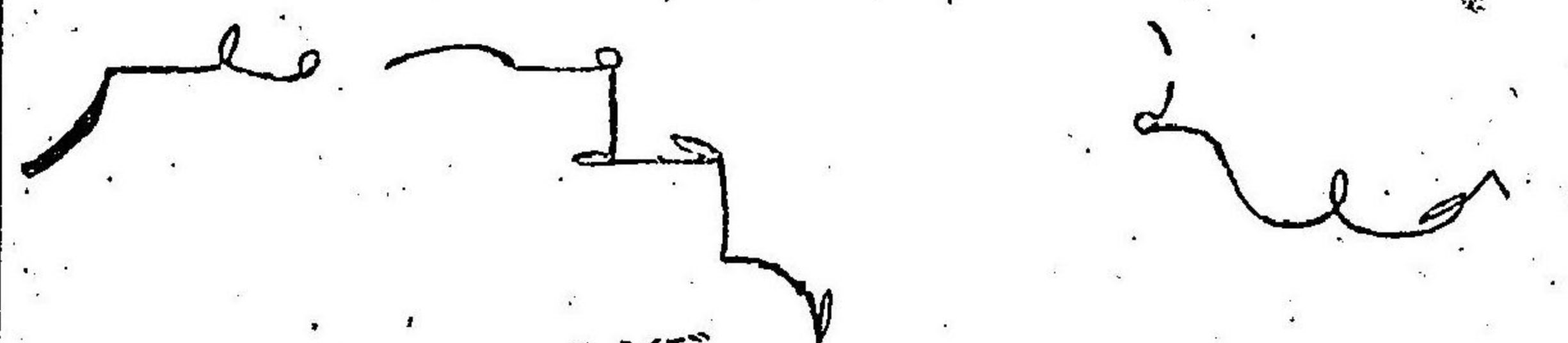
一時ニサツ 色冴ヘテ、物凄クモ 夜陰ヲ奪フ



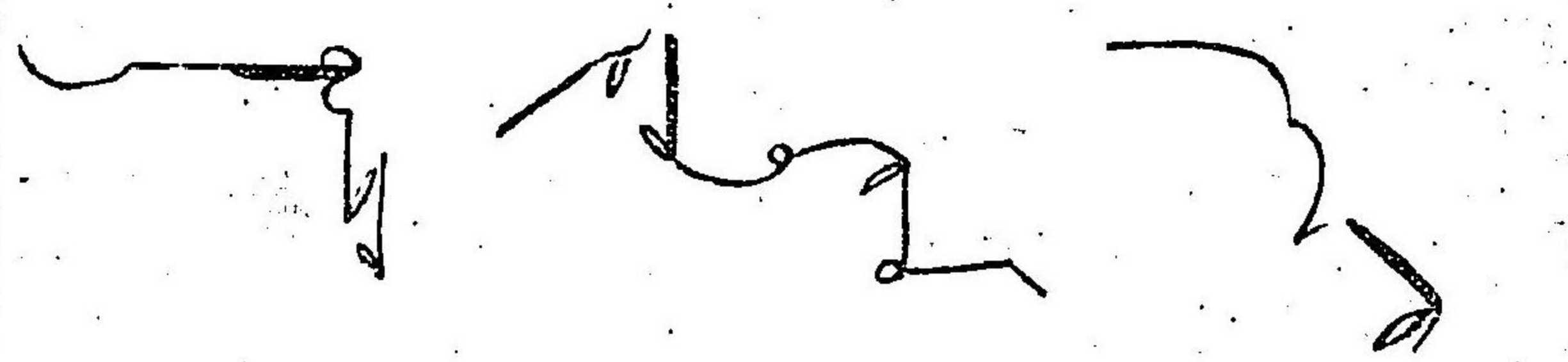
沈寸五分、セメテノ罪亡ト推戴キツ、



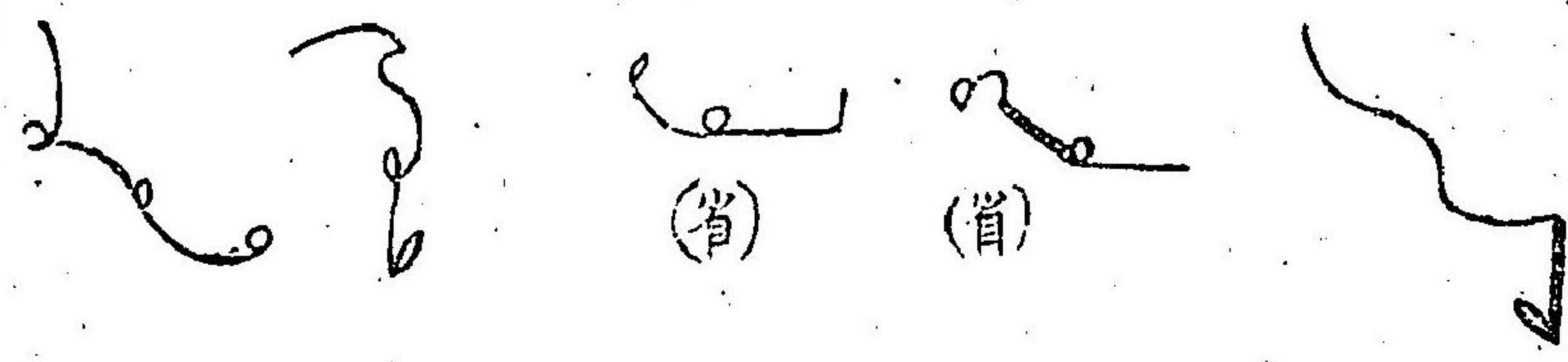
逆ニ卷キ付ケタル白布ノ



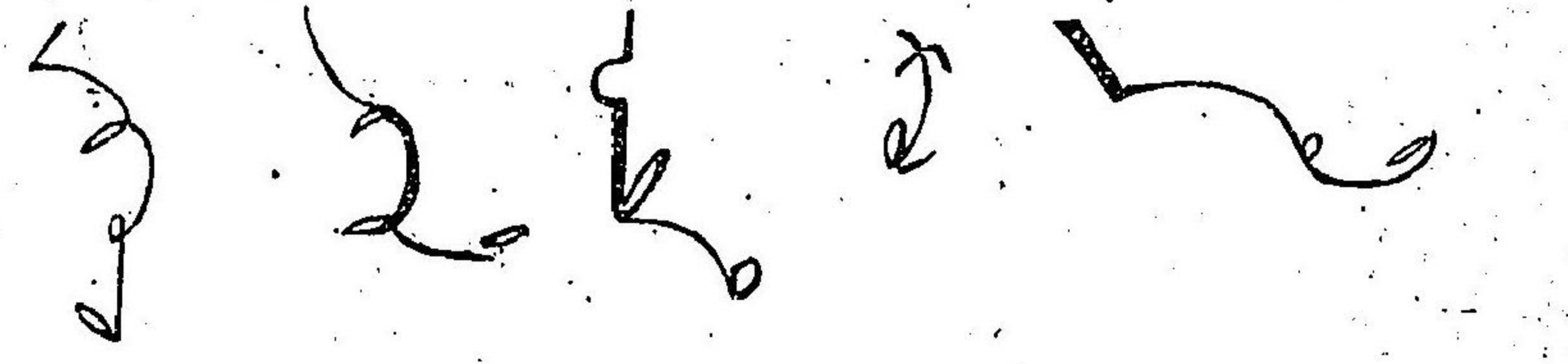
中際取ツテ^{ユンデ}右手ニ持換ヘ、空三寶ヲ



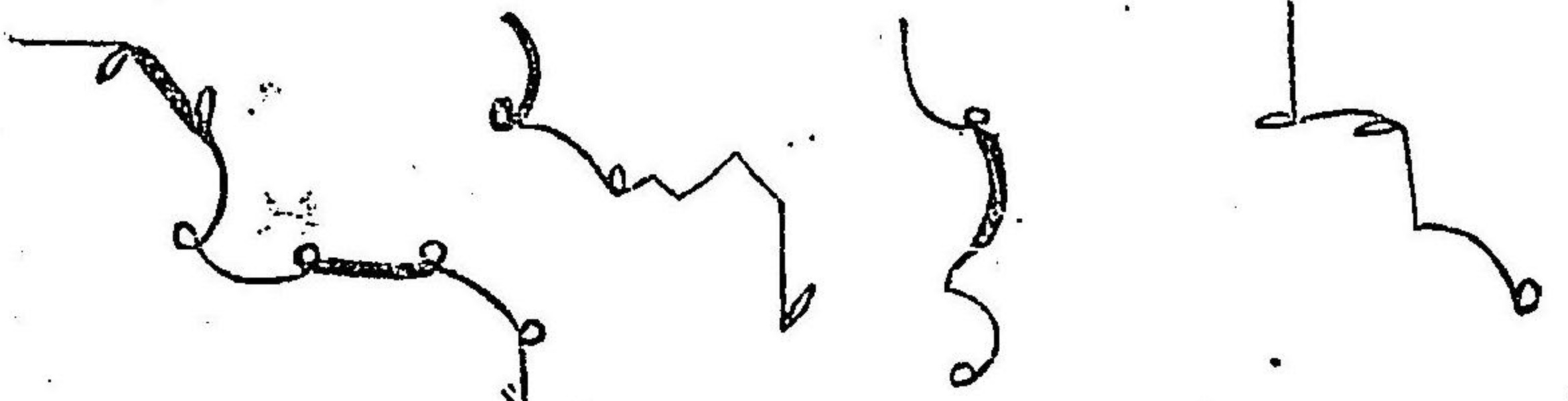
後ヘニ廻ハスト等シク幾タビカ腹ナデ



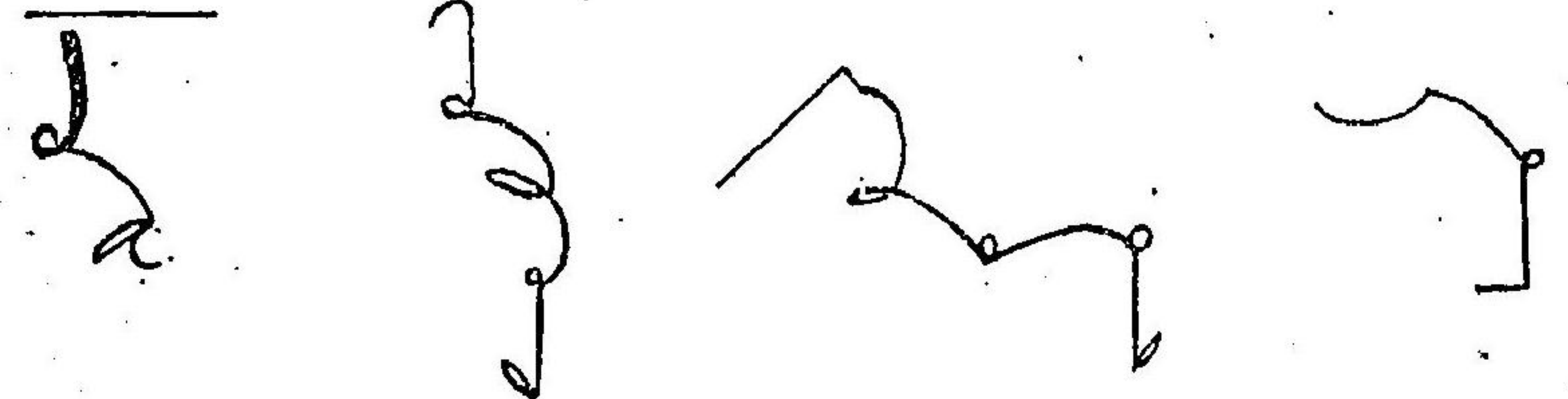
下シテ臍ノ上通り一寸許リノ



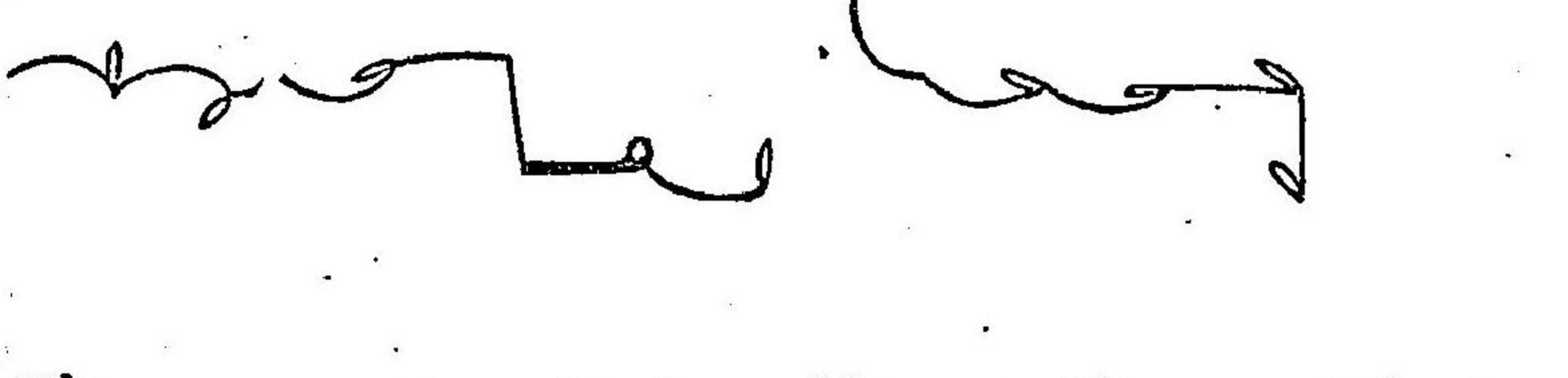
拳握リテシリト膝推レ詰メタリ



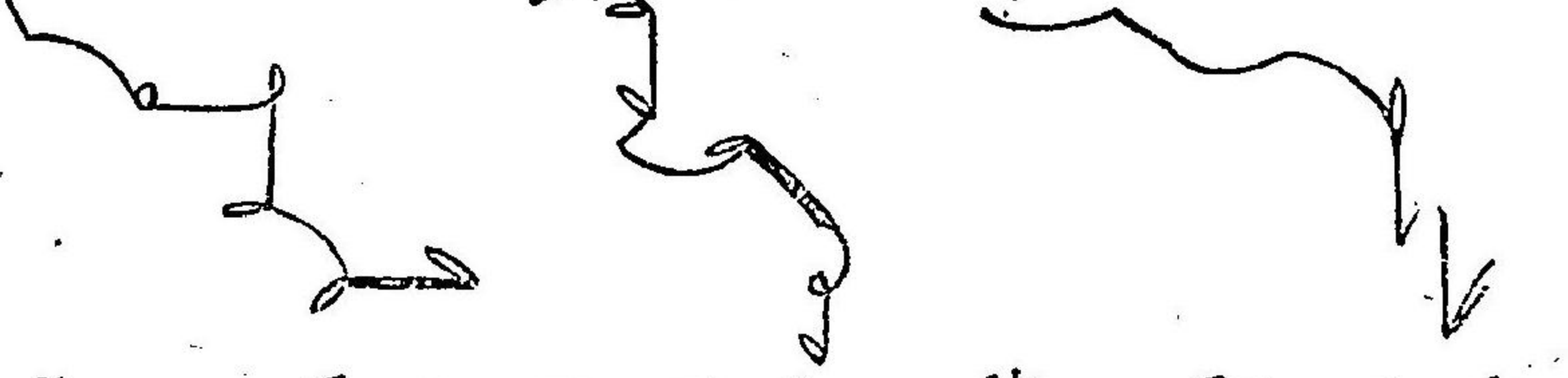
次郎ハ一禮シテ稍ヤ及身トナリツ、



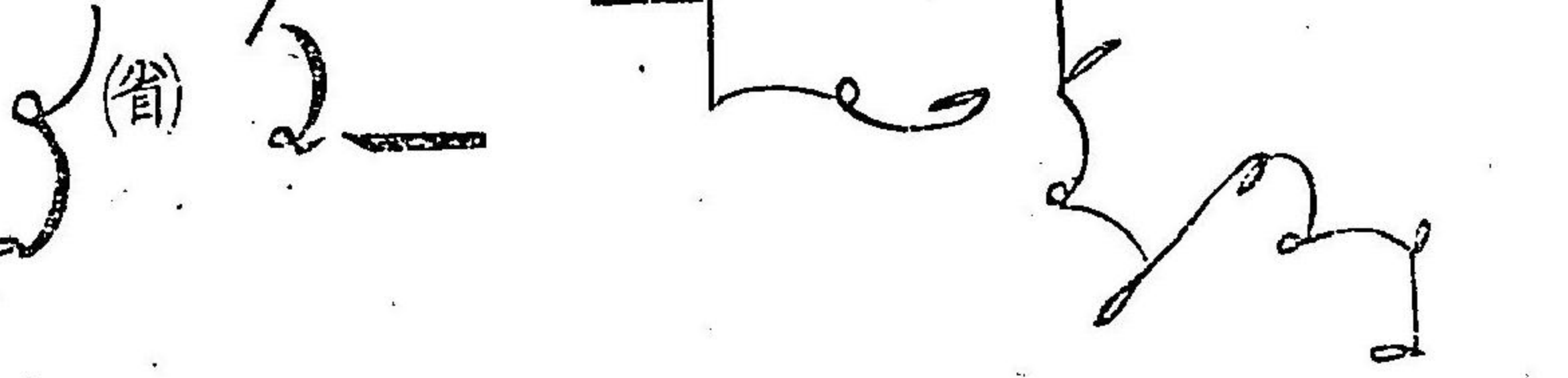
無敵ノ肩衣ハネノケテ



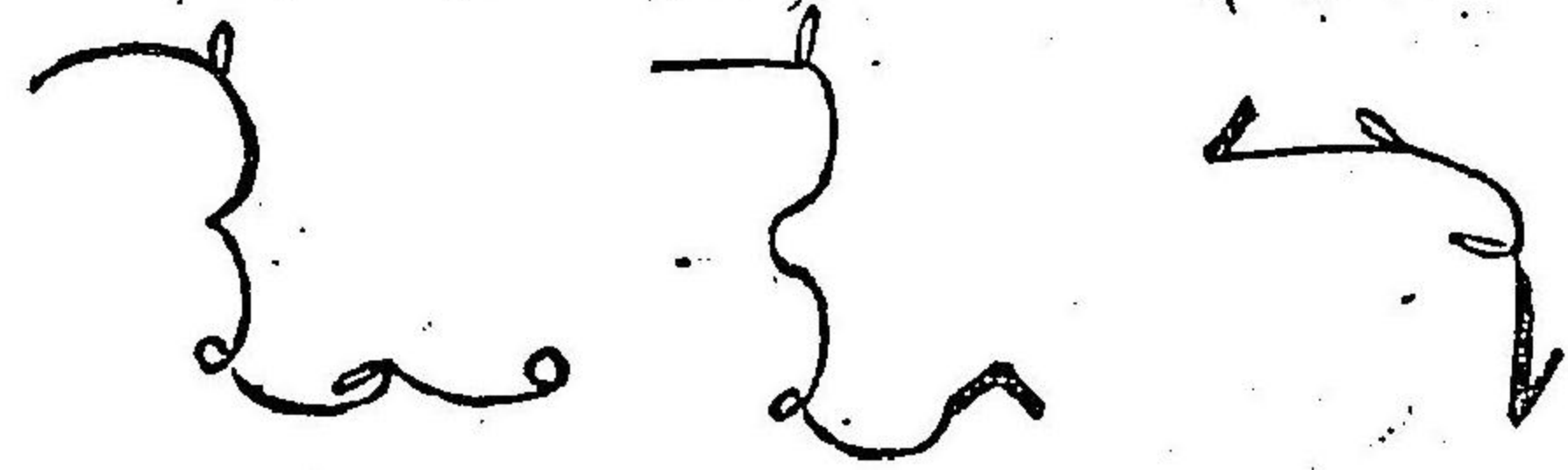
襟クツロゲ、左手ヲ伸シテ前ナル短刀、



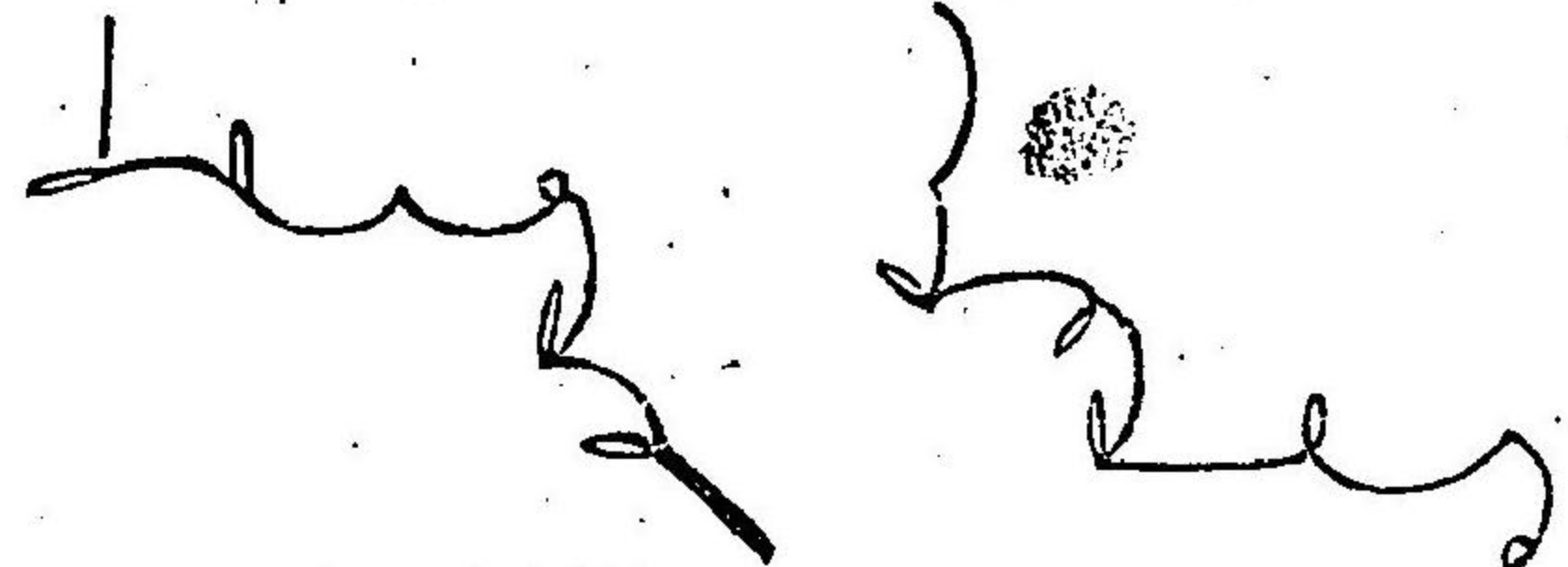
是ハ恩人が形見ノ藤四郎吉光



武蔵野の草は去来ぐ多きれど。



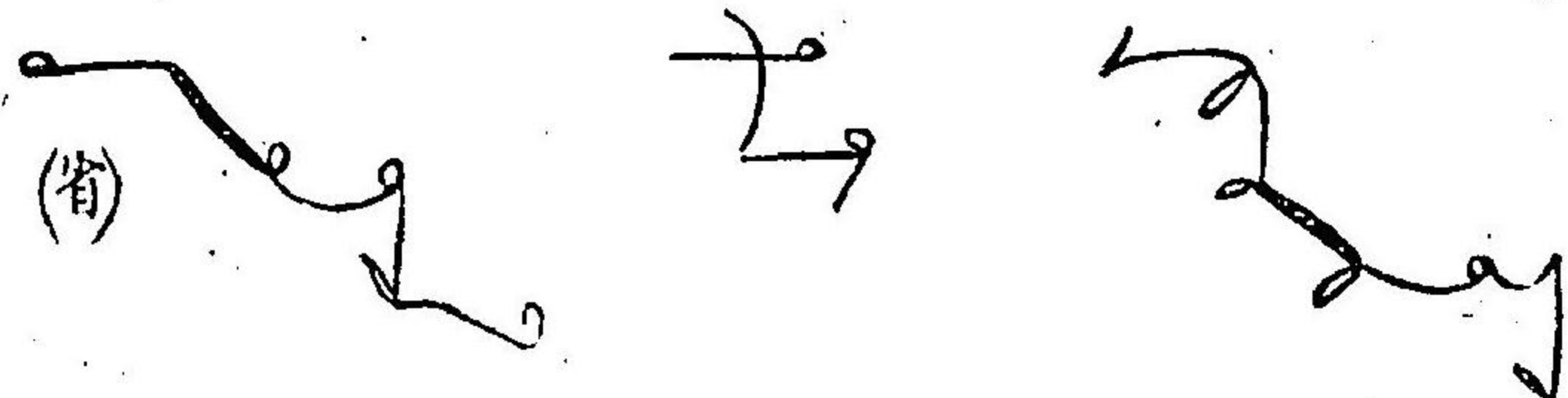
摘む葉をきれむ。供も少し



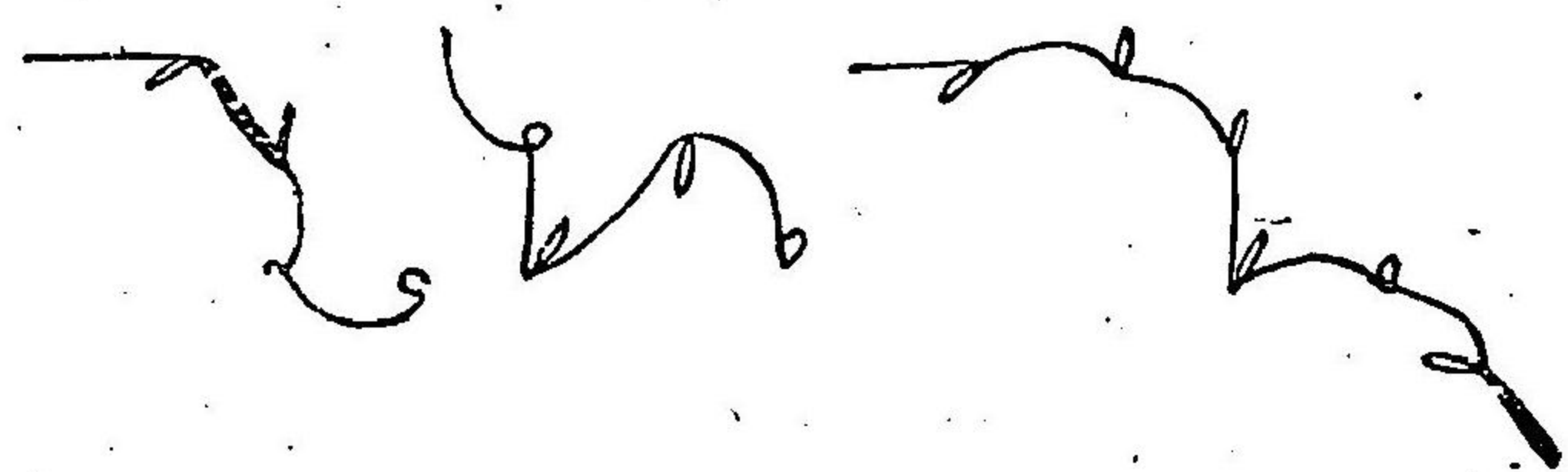
治郎ハ 耳ヲ澄ミテニコリト 笑ミ。



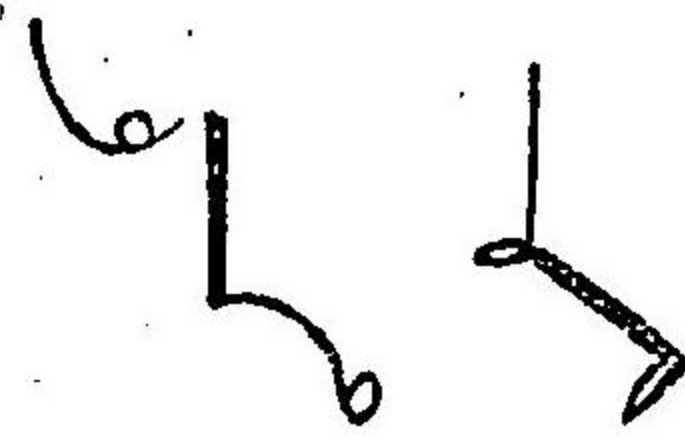
篝火ニ照ル 突鋒ヲ 思フ坪ニ宛テ。



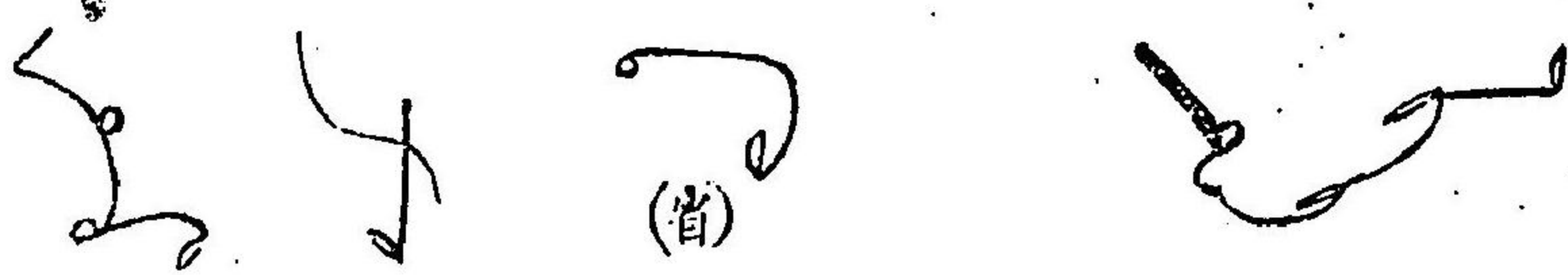
拳ニ一揺リ 込ムルト 見レバ。



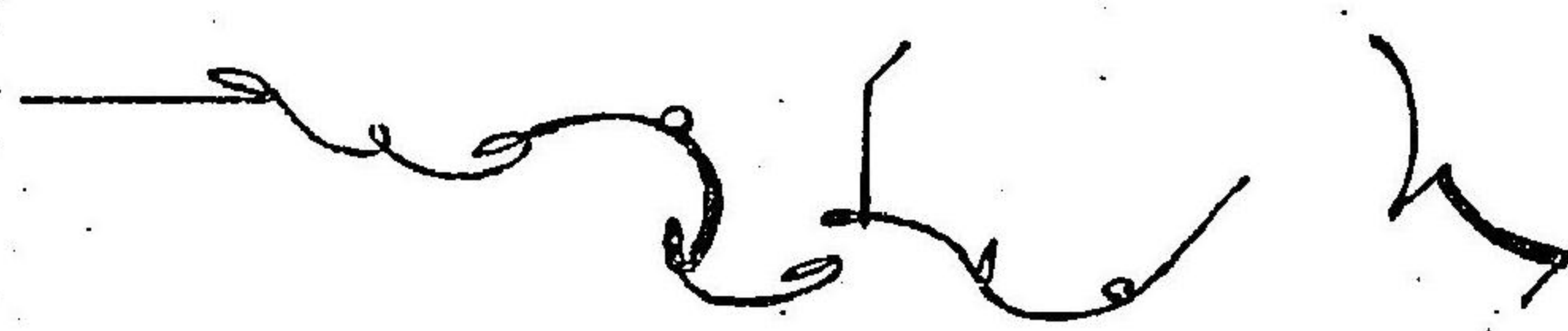
左ノ坪。



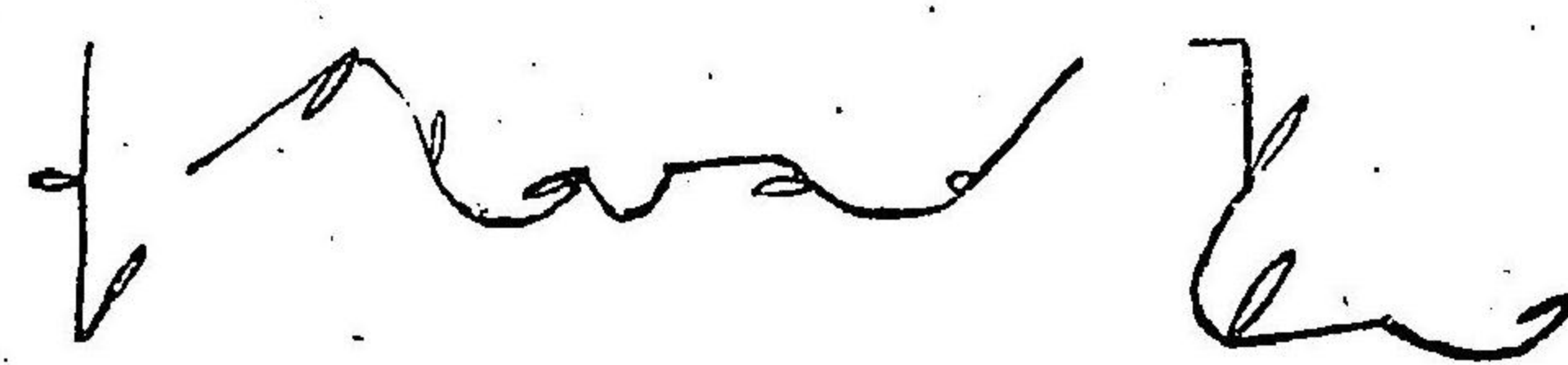
折シモ撥ツテ搔キ鳴ラス 琵琶ノ曲



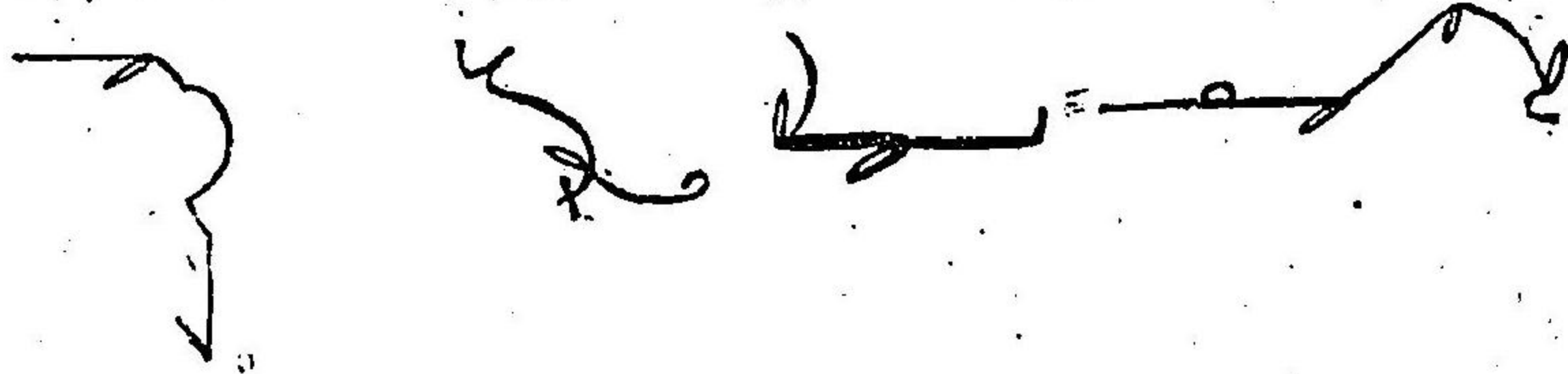
寛ノ水ノ 落ツルニヤ。 笹葉ヲ



傳フ夜ノ雨ニヤ 謡フ 唱歌ノ



聲ヲハテ 哀レニ凄ク 聞コユルハ

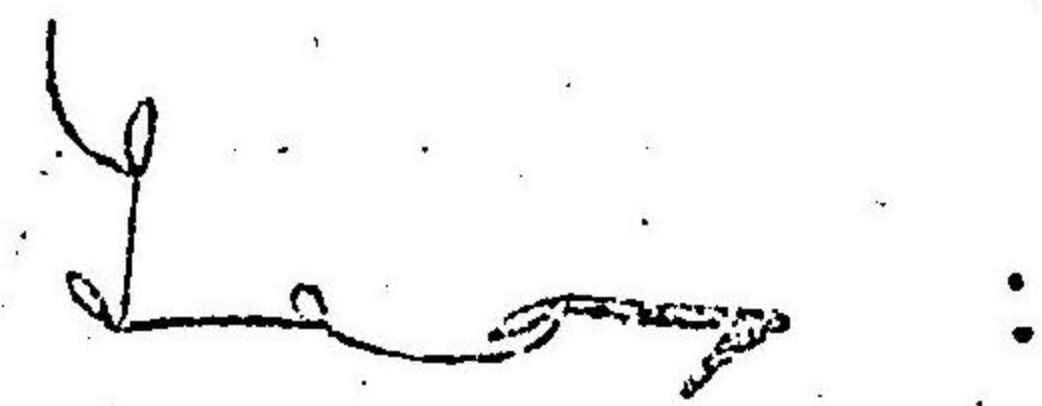


葦束ノ火ニスカシ眺ムル

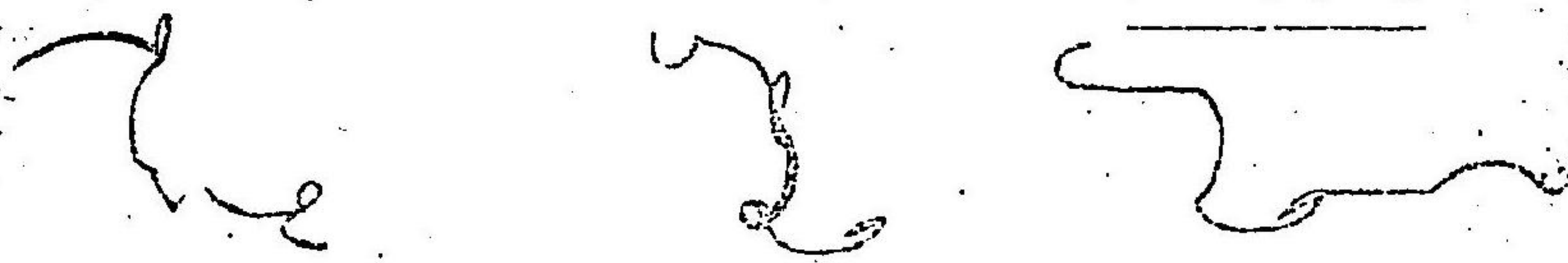


(省)

不敵ノ剛。



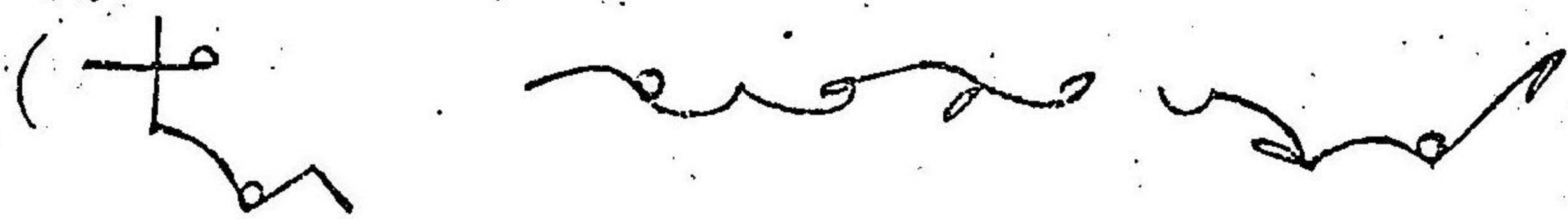
武者掾ニハ主候ノ若狹守



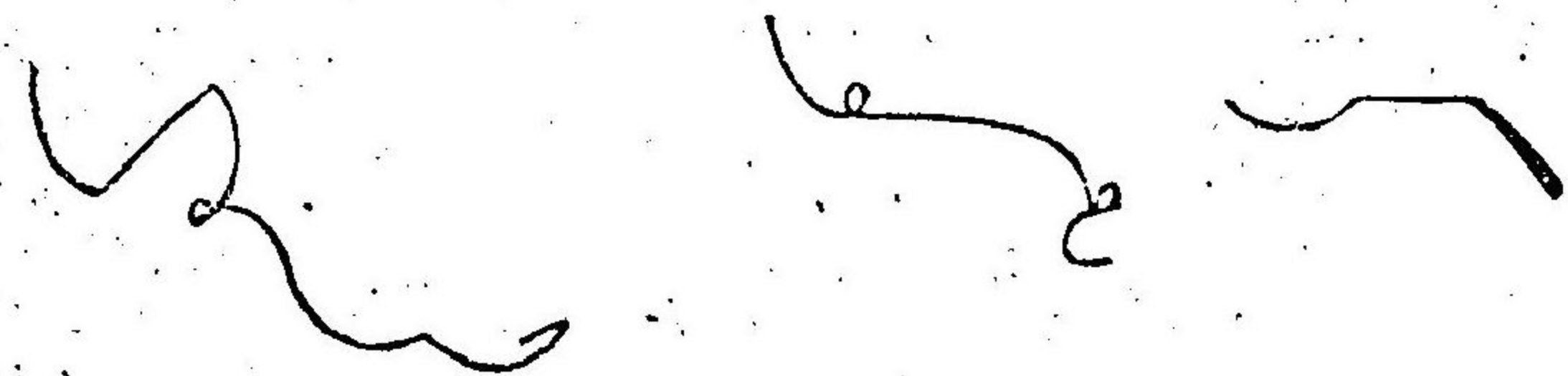
フト立上ツテニ歩三歩進ニ出テ



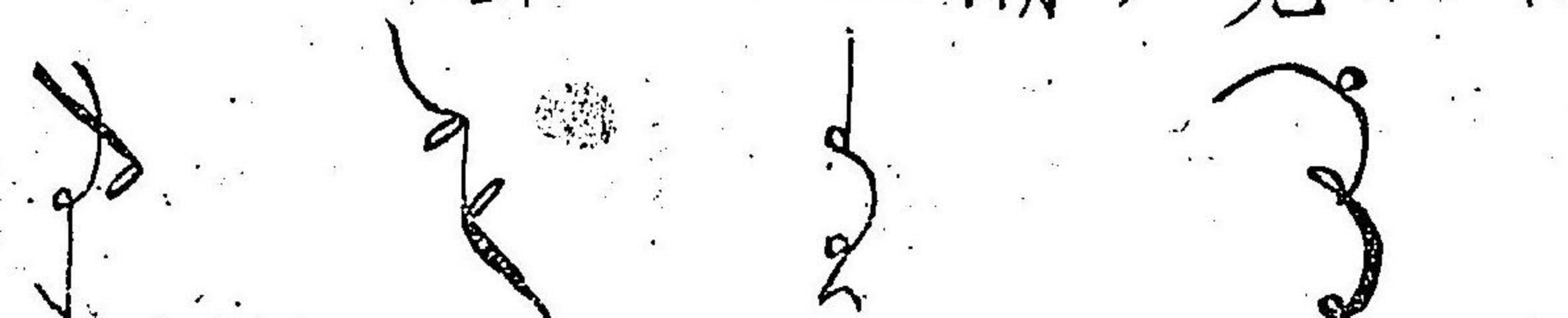
(切タリク、皆ノ者アレ見ヨ)



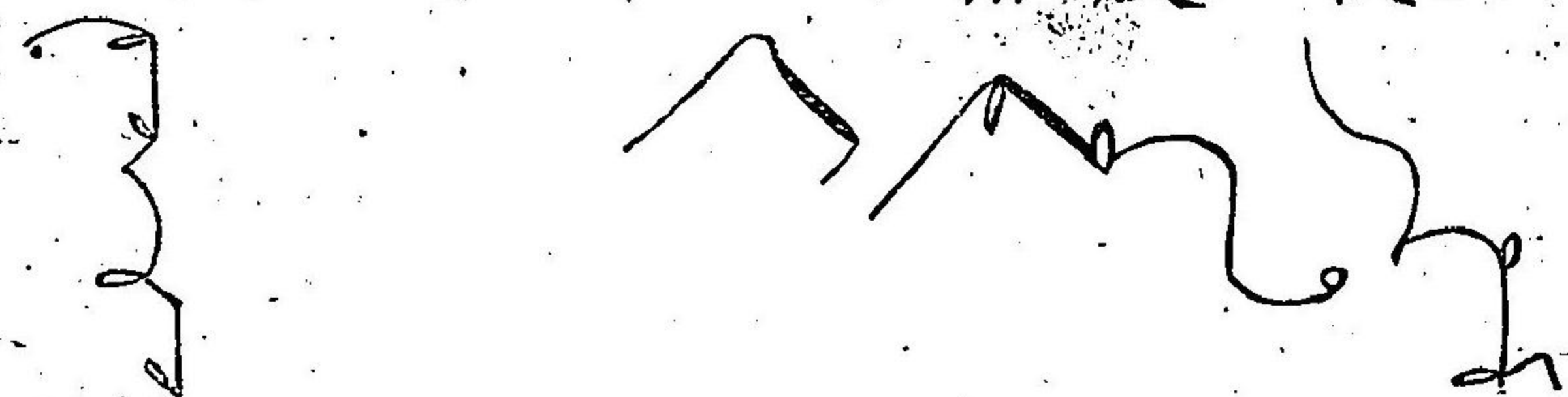
早ヤ白及ノ光リハ半バ



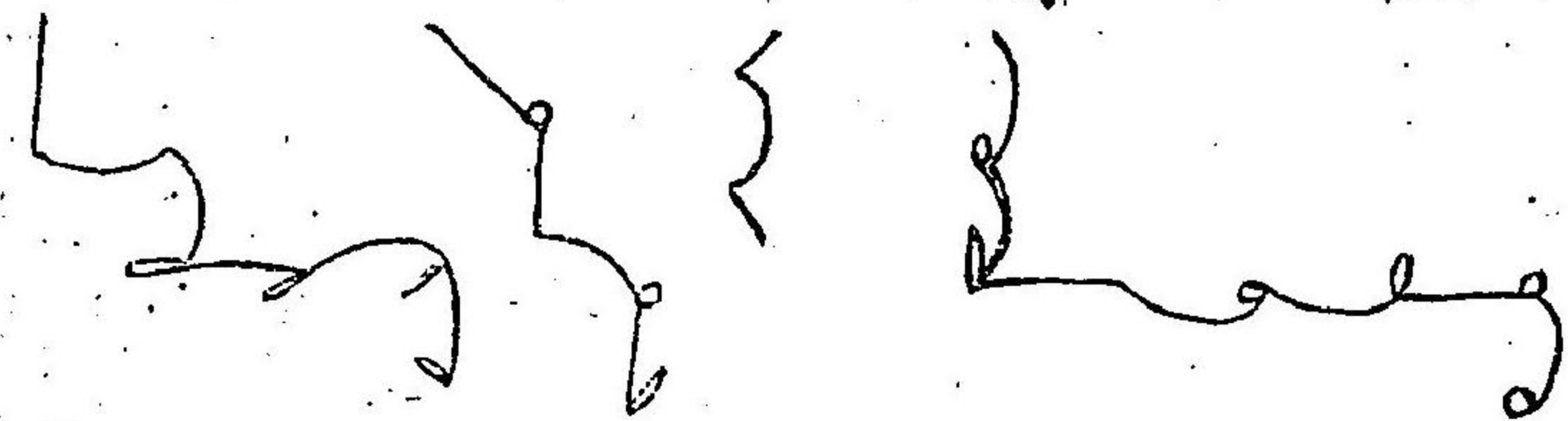
没シテ逆バシル血潮ヲ見セシト



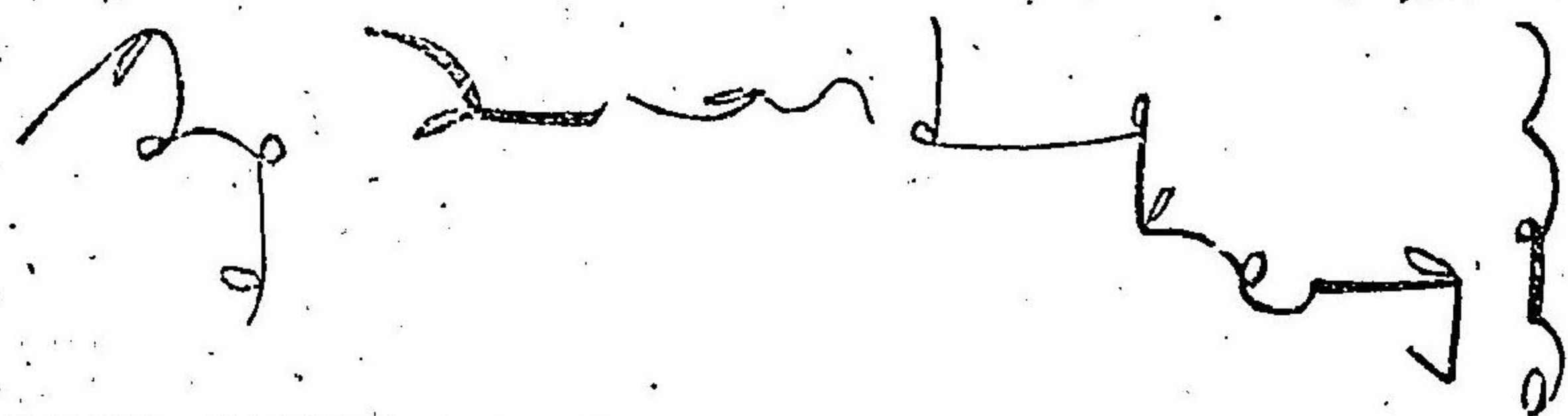
メテ左手ヲ添ヘテ及ヲ指股ニ挾ミツ



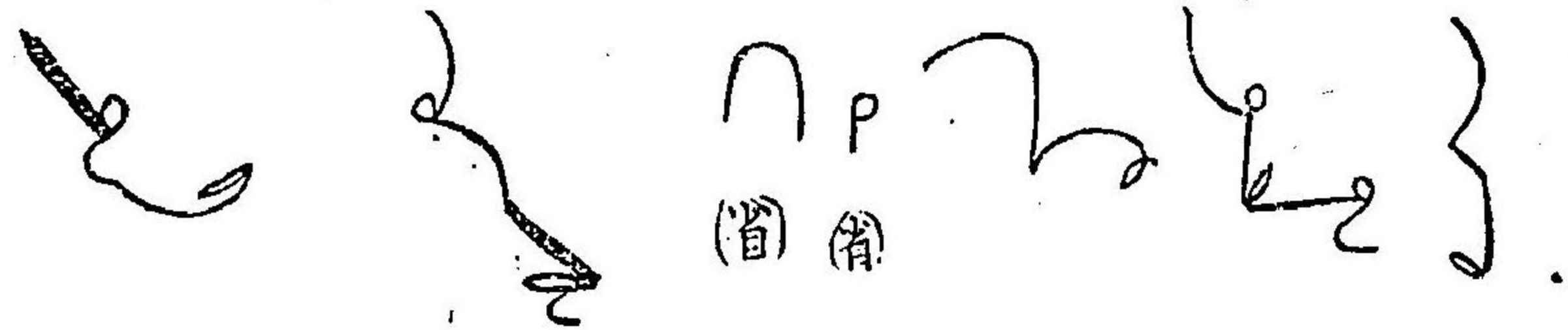
掌持テピタリト抑ヘ。静カニ抜キシ



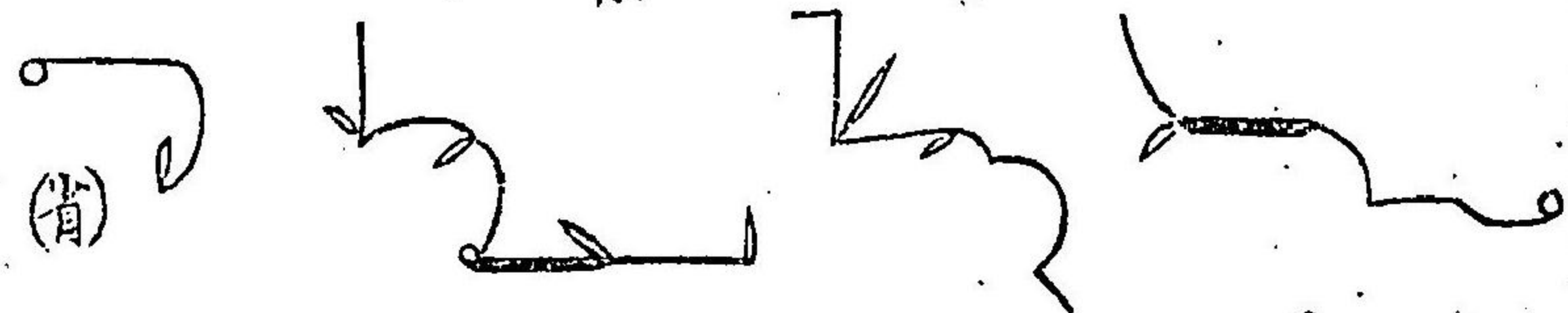
吉光ヲ兩眼ノ間近ク取り上ケテ差出ス



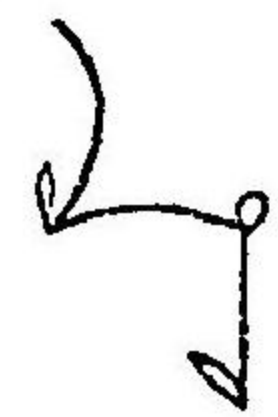
琵琶ノ低調ハ此時又モ一ト際河へテ



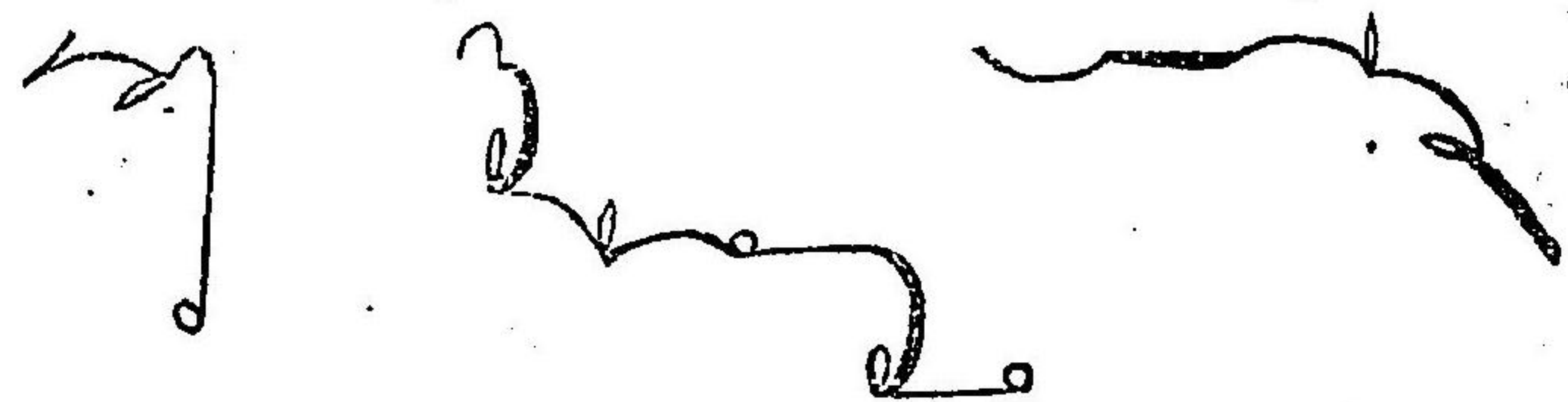
掻キ鳴ラス手モ繁ク唱フ聲サヘ朗カニ



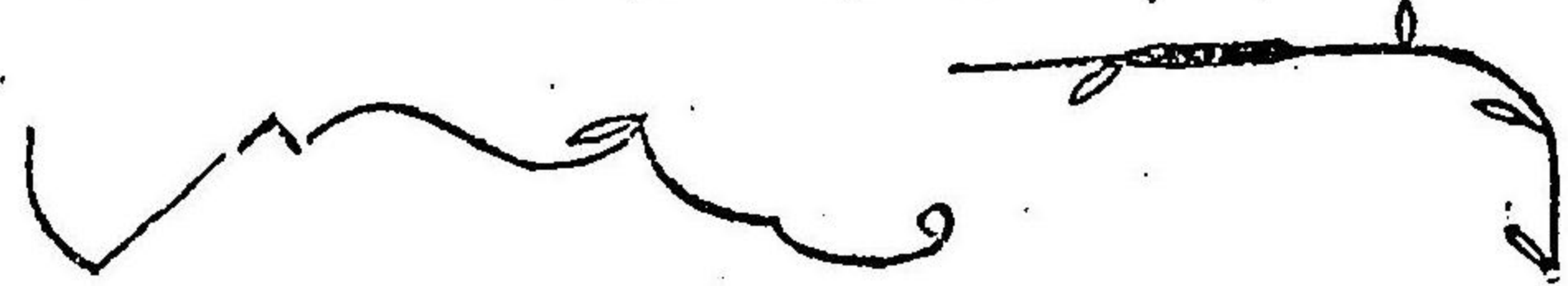
澄ミテ



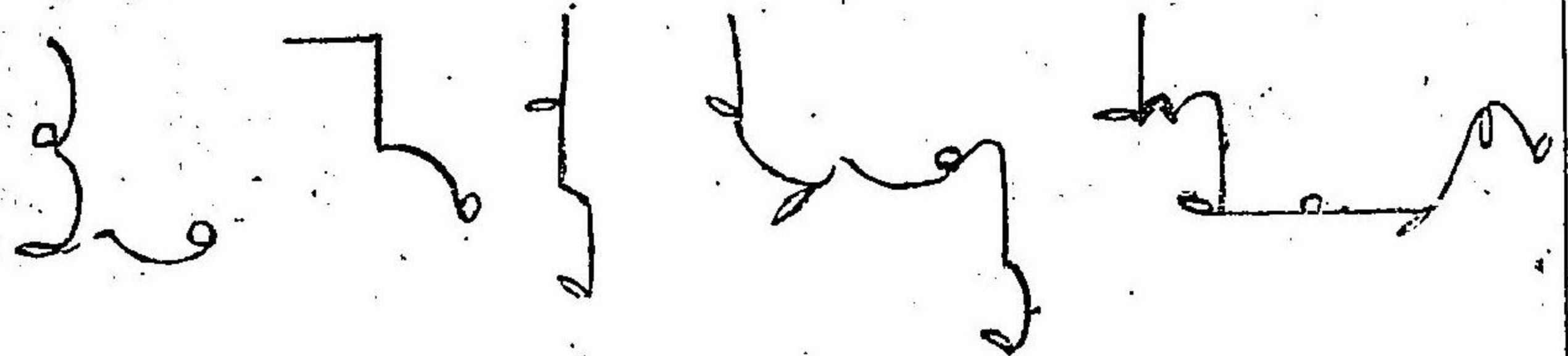
思ひたち。出浮る三日月眺むれど



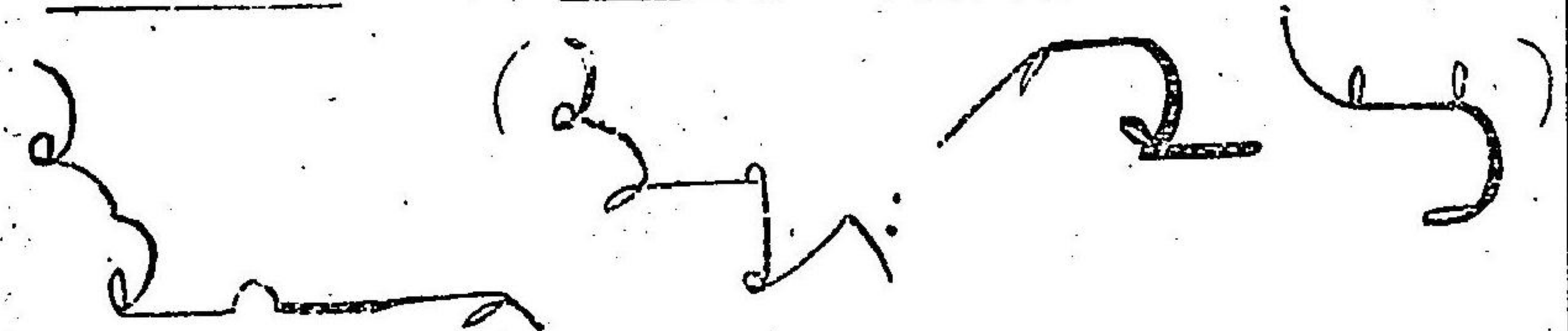
子や山の端は木陰れて



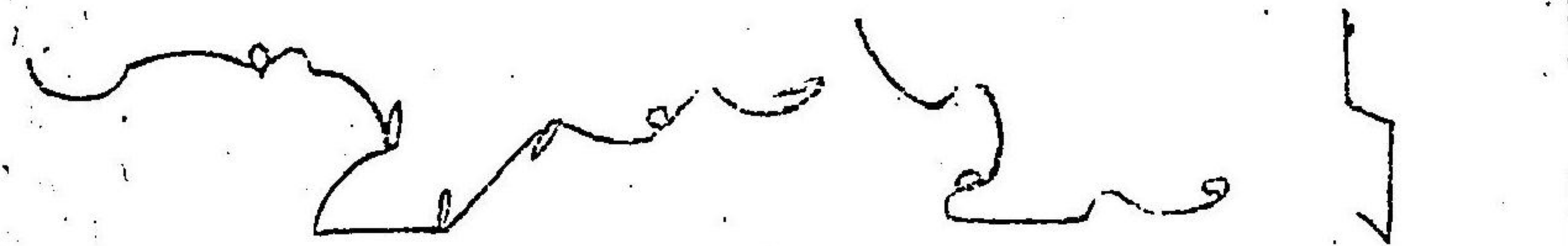
子孫ニ語り傳へテ手本ニ致セ) 続行聞ユル



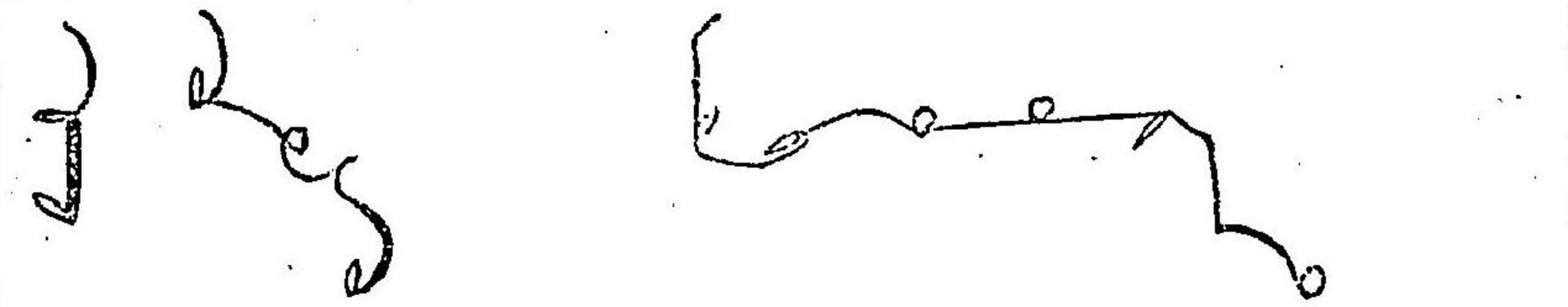
白須甲斐が聲(治郎吉、治郎吉、夜風ガ吹ク)



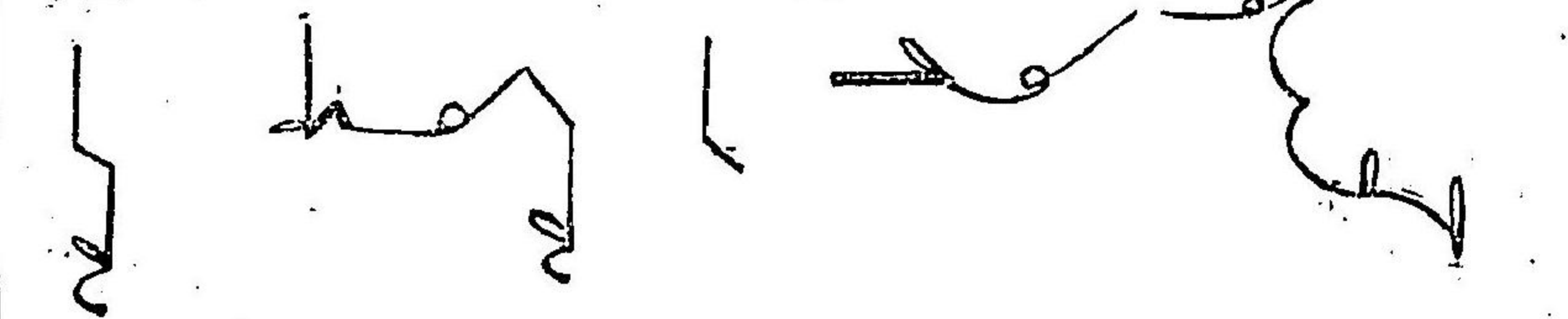
並ニ居ル百餘人ノ 藩士ハ感ニ堪へテ



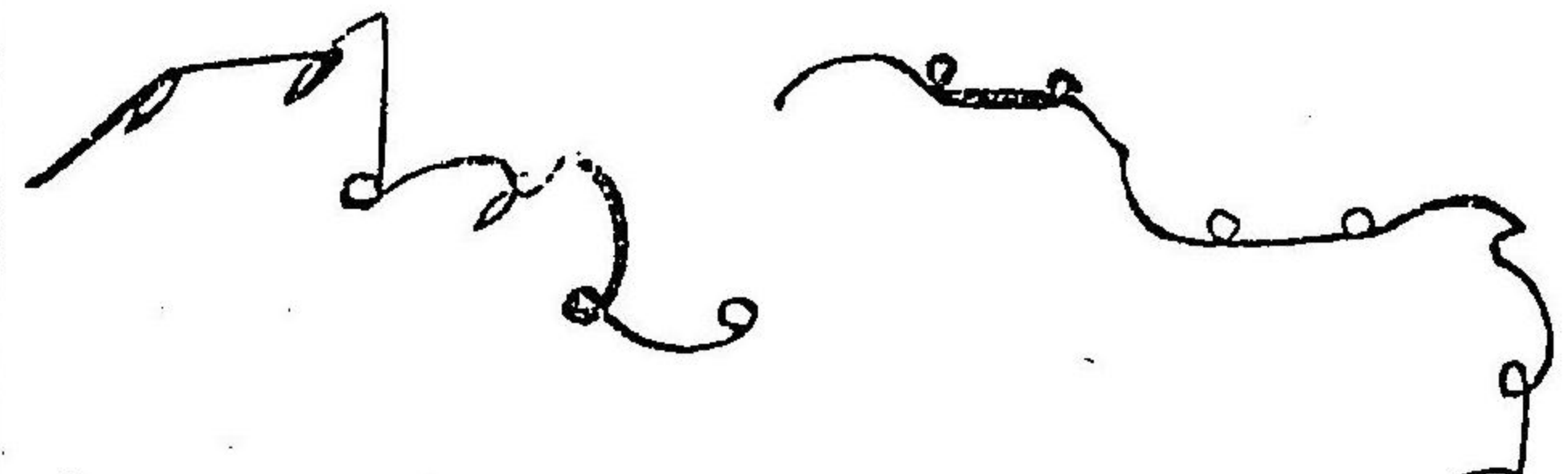
袖スリ合ハス 音ノミ聞ヘタリ



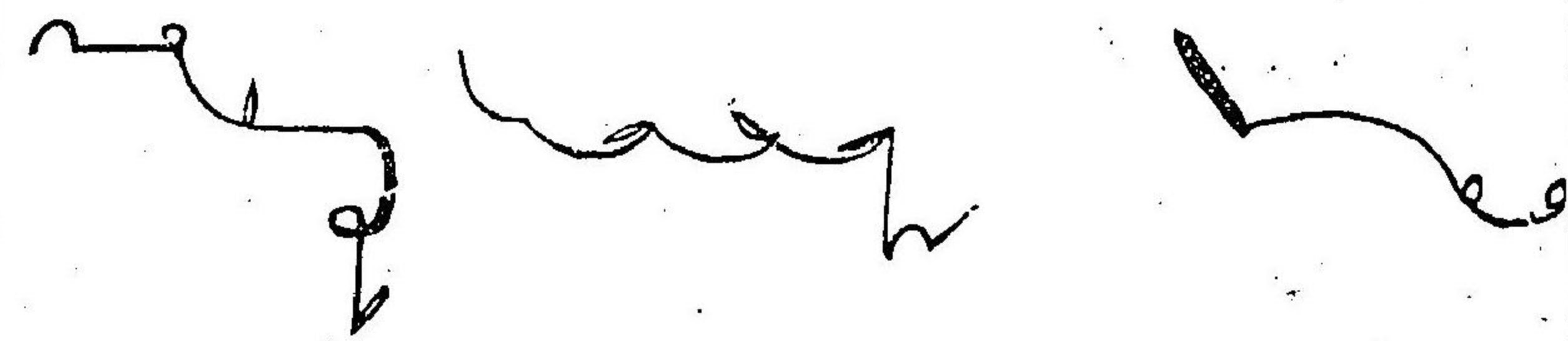
絶へテハ続キ続キテハ絶へ。実ニヤ金砂ヲ飾フ



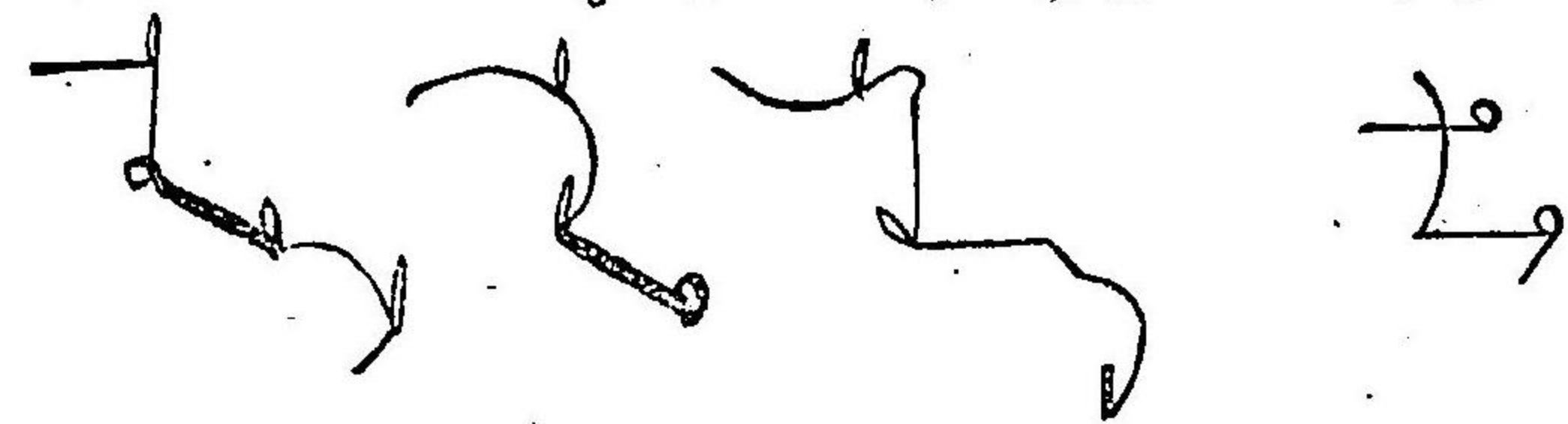
横一文字 = 右へ引き廻シツ。



息キフカシト齒ノ根ノ断タシ斗リニ



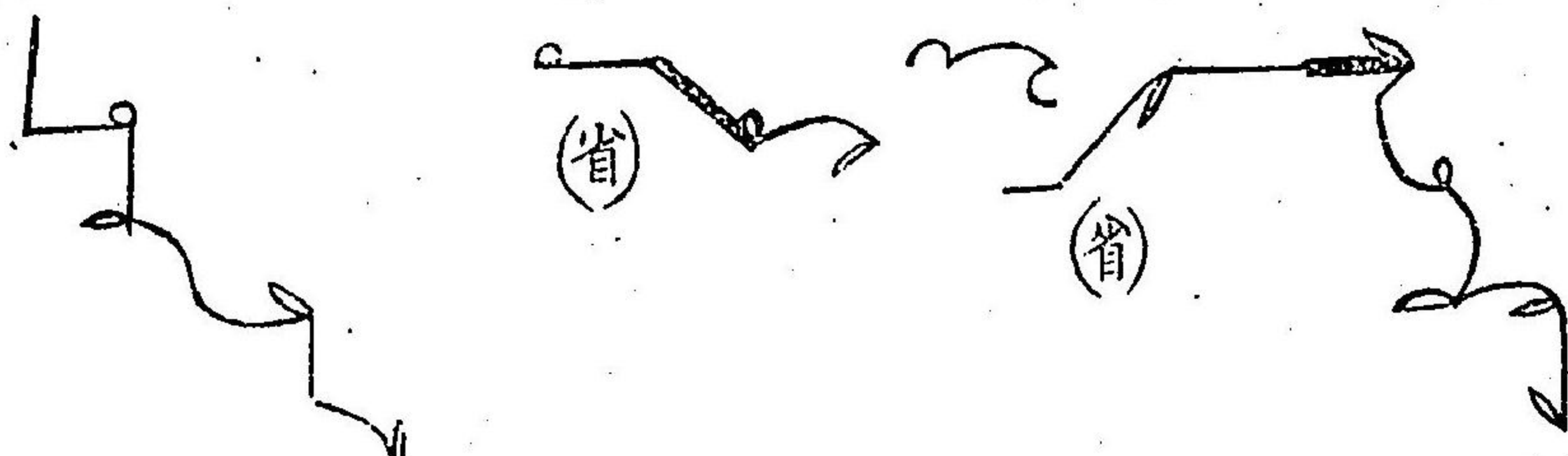
唇ヲ結ビ、抜イテ反ヘス炎鋒ヲ



過マタズ咽喉三寸。



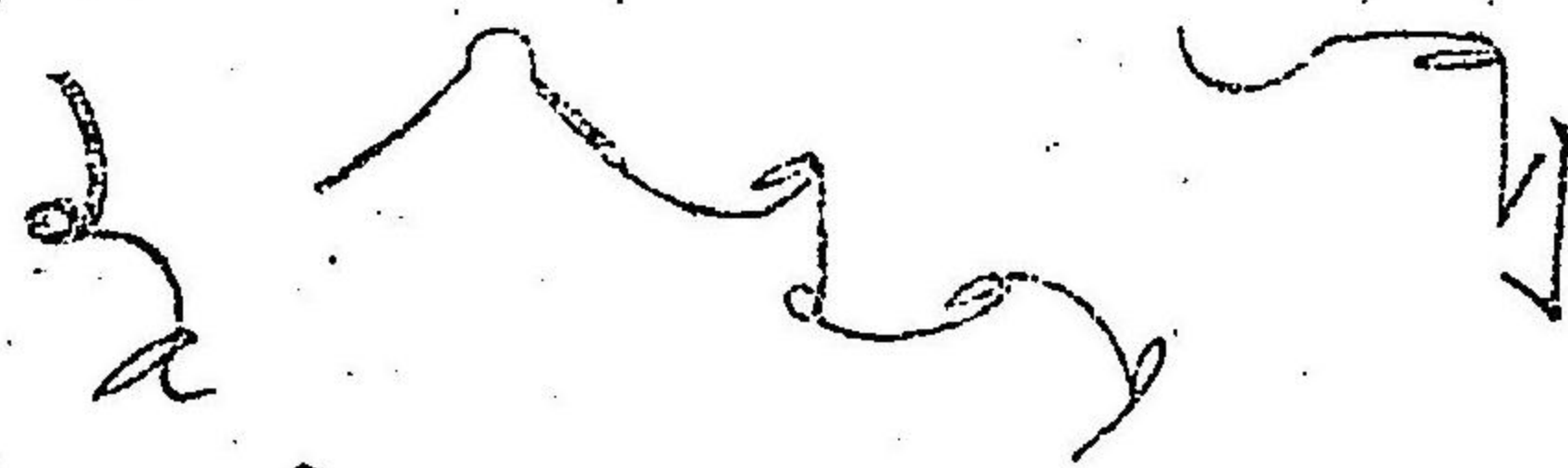
焚キ連ネタル篝火モ今ハ漸ク影ヲ潛メテ



處及初めぬる大穴也



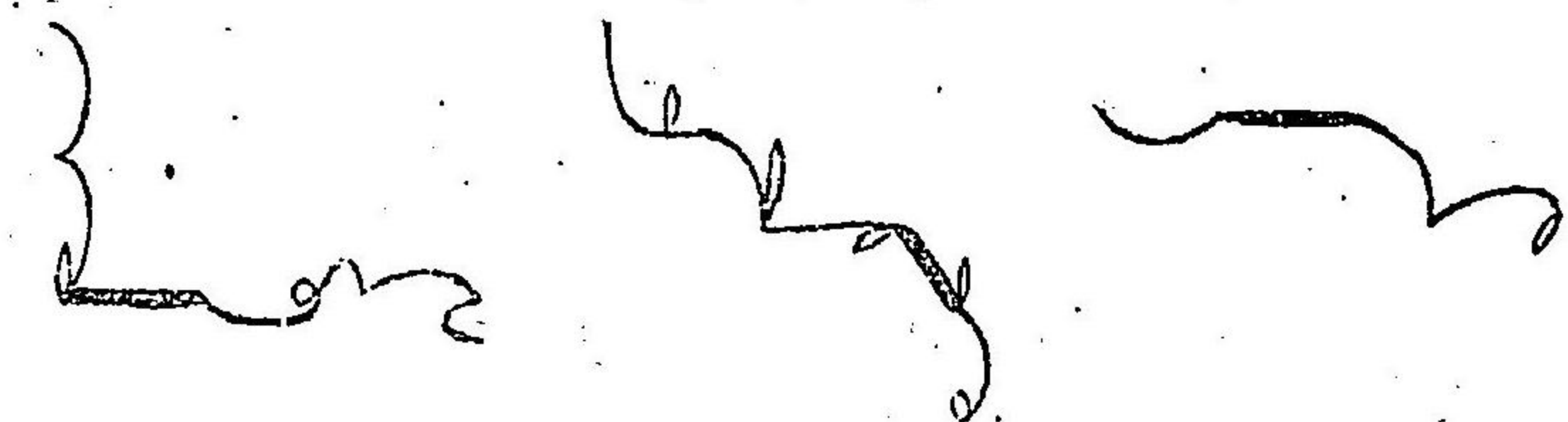
治郎ハ及ノ血潮ヲ常々取ツテ、



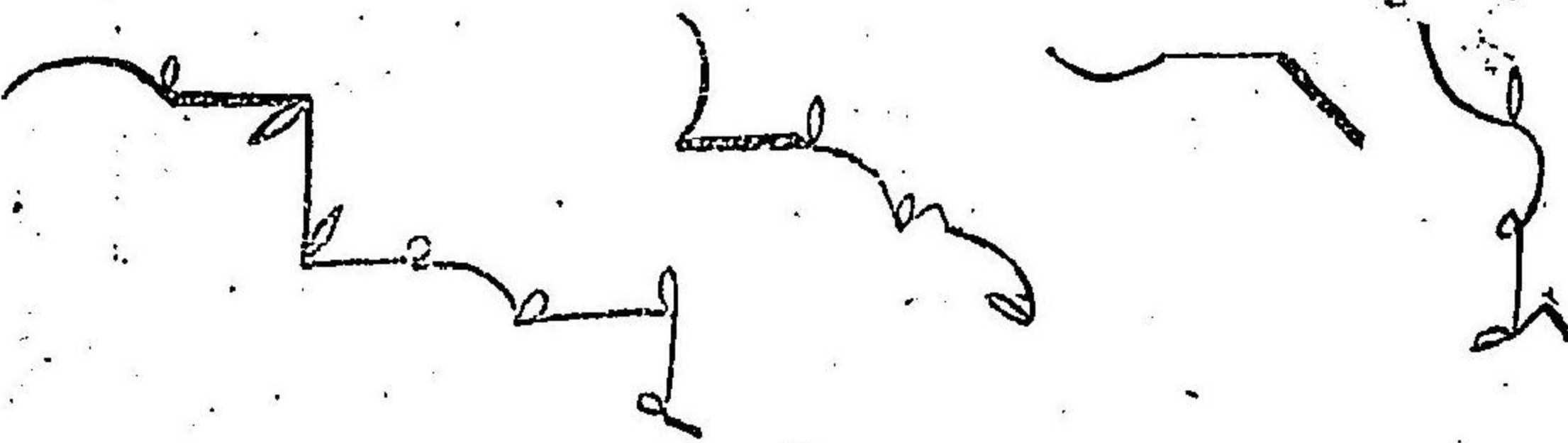
鬢ノ毛ニ及筋リ三四度サラクト引キ



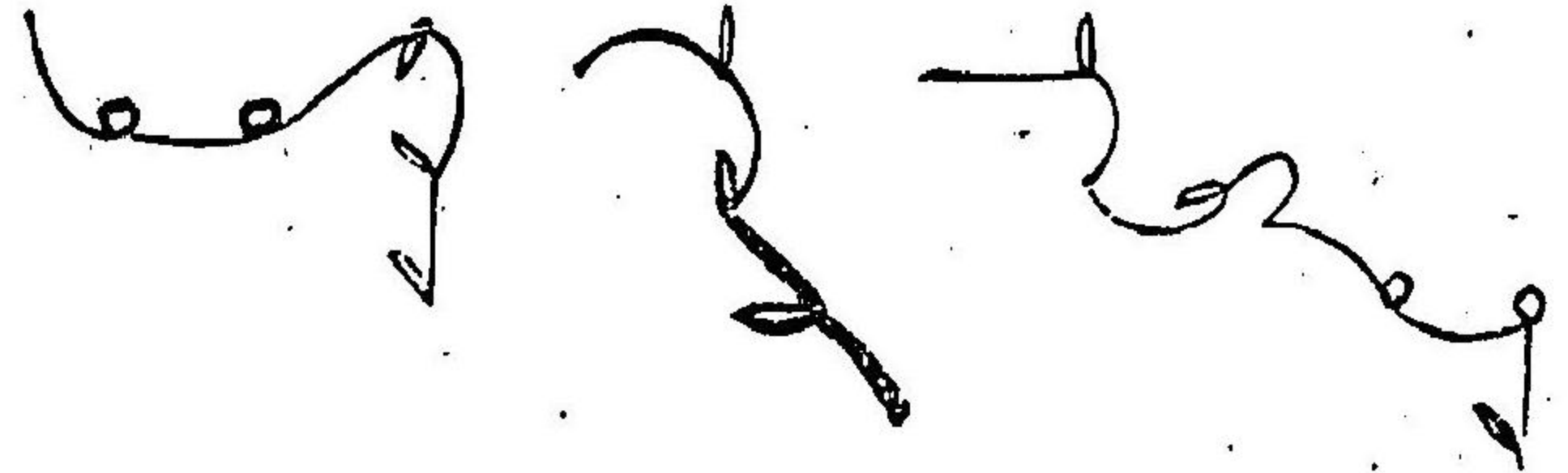
流石ニ今ハ震フ拳ナガラモ



見事切り口へ探り入レ半バ俯シツ、



引きてせて、結屋む学の庵りよて、



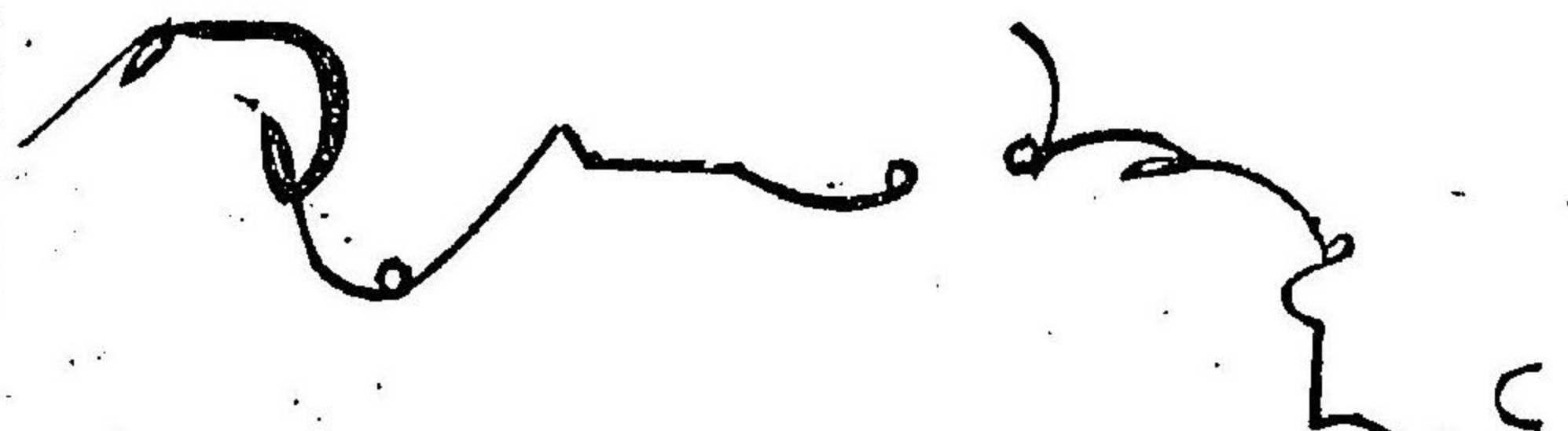
解るれむ元の野系あり、



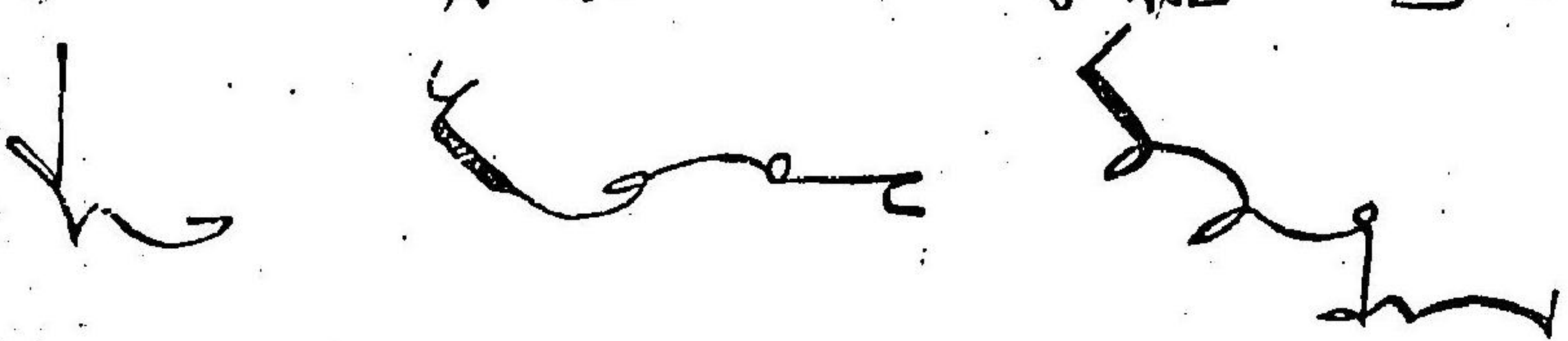
解るれむ元の野系あり、



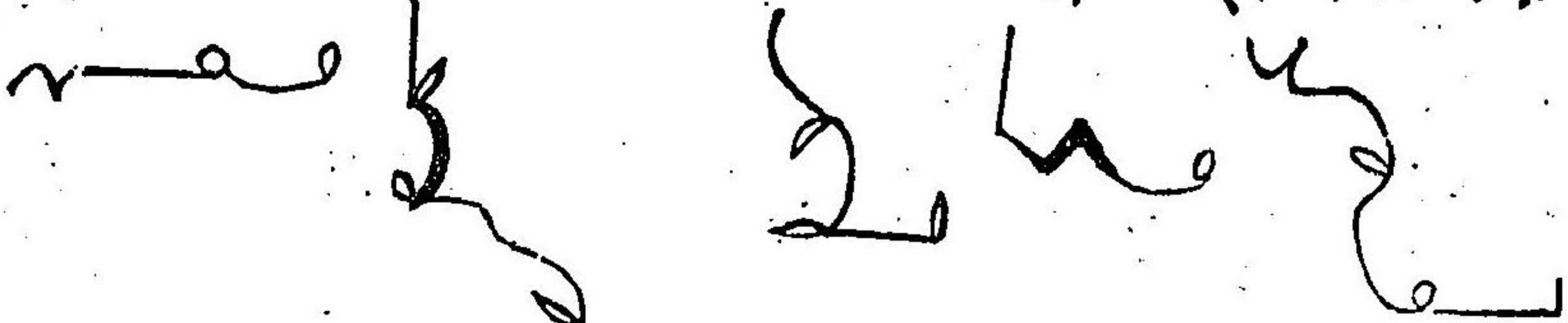
夜風 冷カニ 濕リ 亘ルハ



庭園ノ 青葉ノ ミカハ、 朧ニ包ム



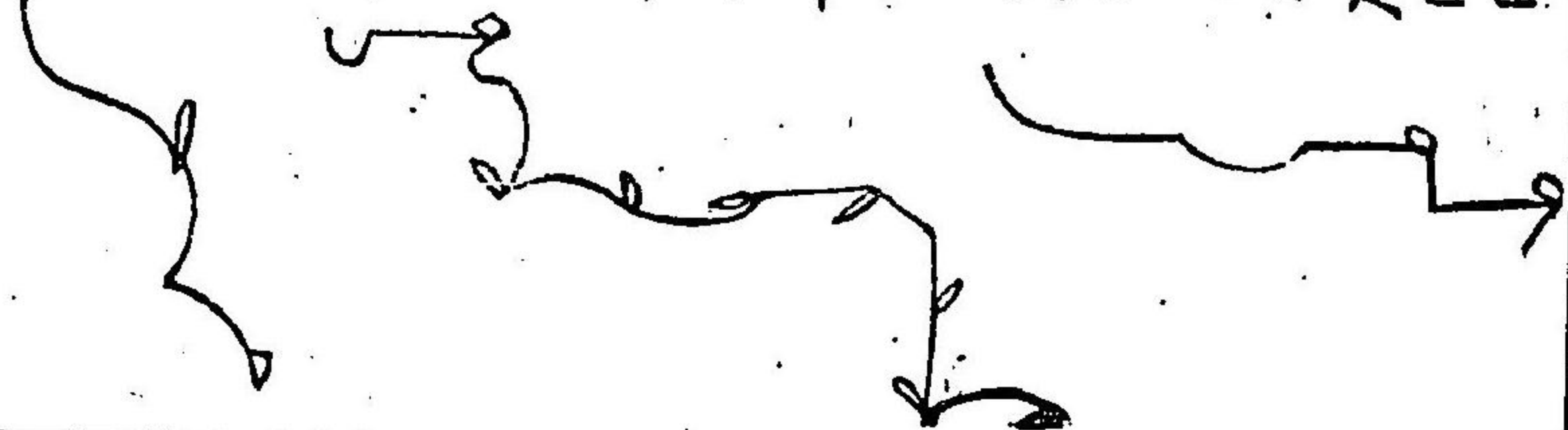
陰氣ニ 閉チラレテ、 細ク断ヘクニ 哀ヲ引ク



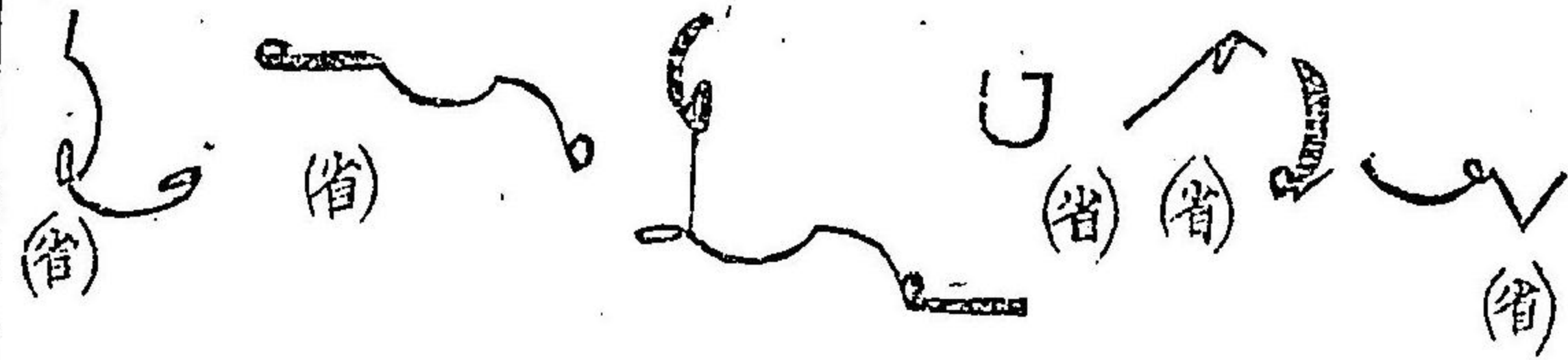
檢校ガ 聲



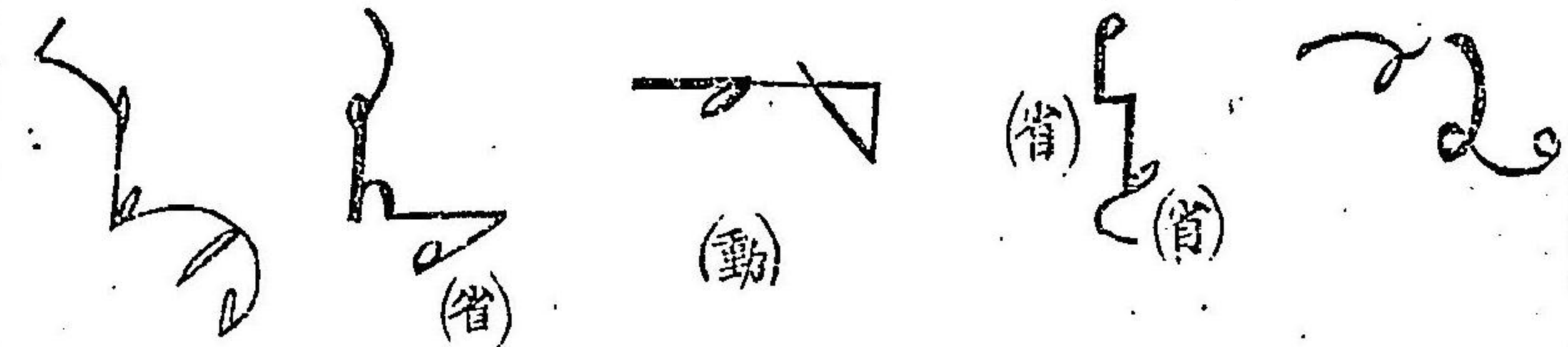
春去リ 秋も 蟬の聲とて、 つかあき 憂きを



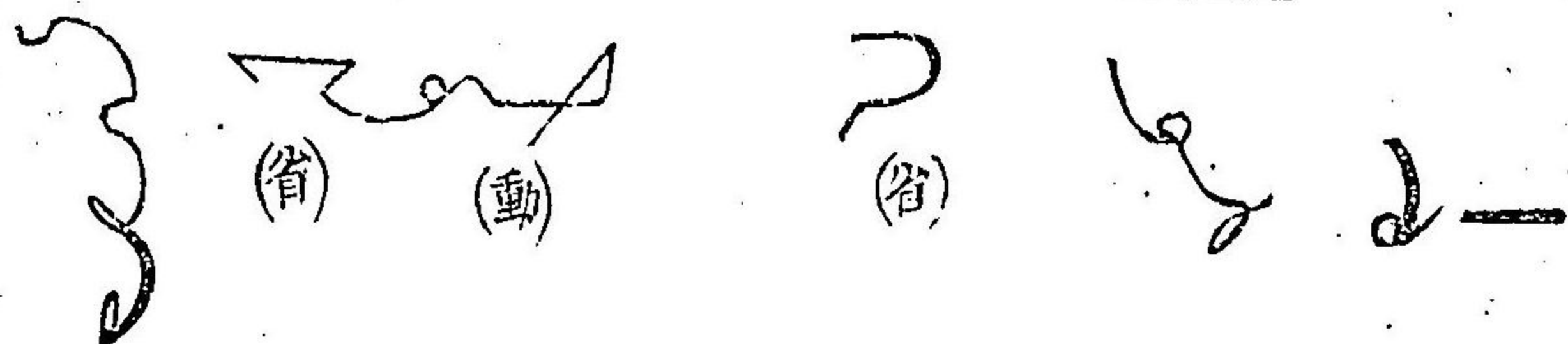
総テノ学問ナリ 術ナリガ皆チ 歐羅巴人ニ劣ツテ



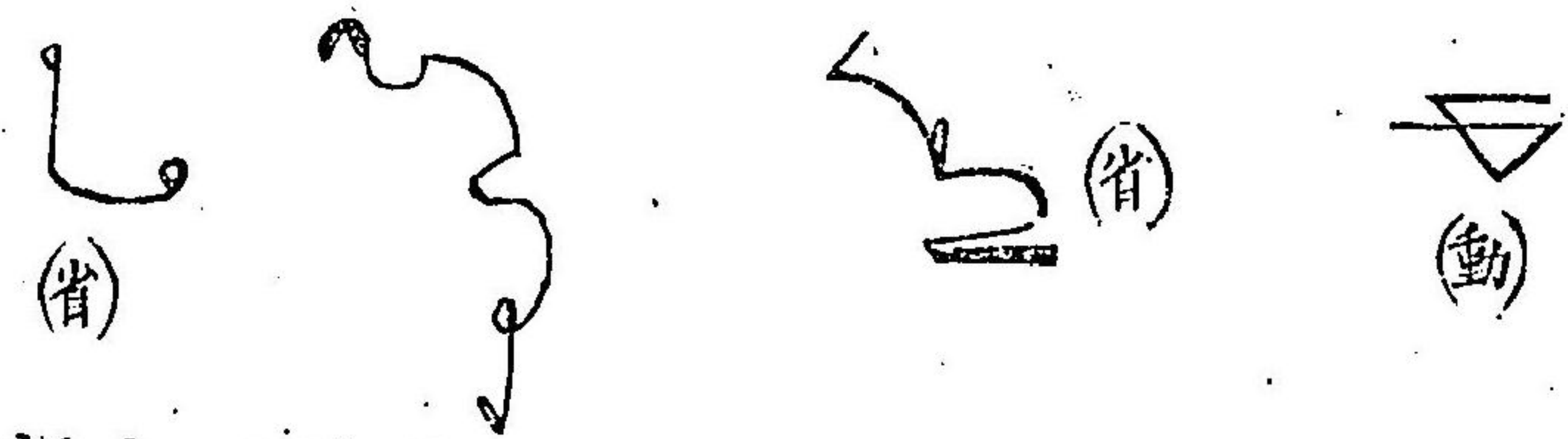
居ルト申ス次第テモ御坐イマスマイ 時トシテハ文字ニ



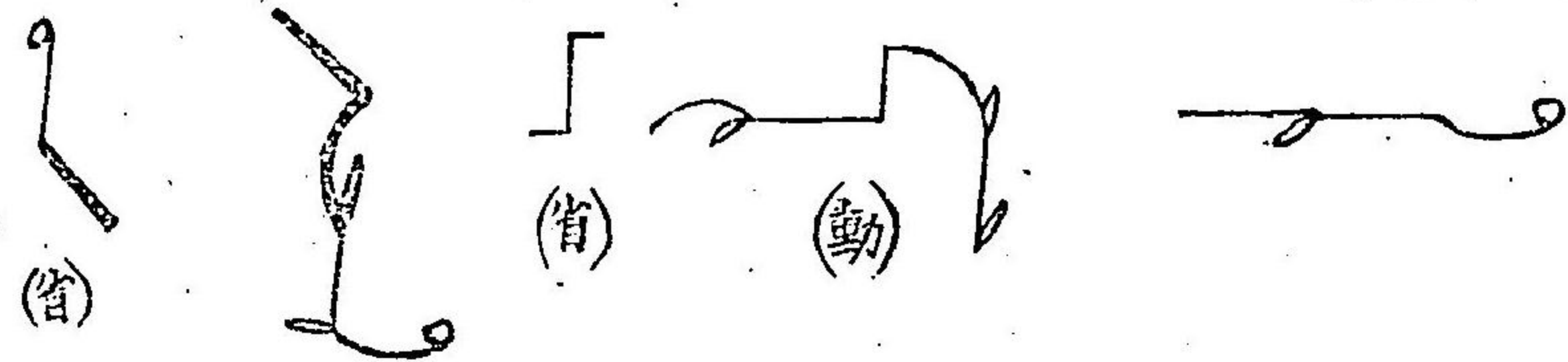
現セズ 言葉ニ言ヘマセン 事ヲ 日本人ガ



巧ミニ 言ヒ現ハレテ 居ルガ 有ルデアリマセンカ

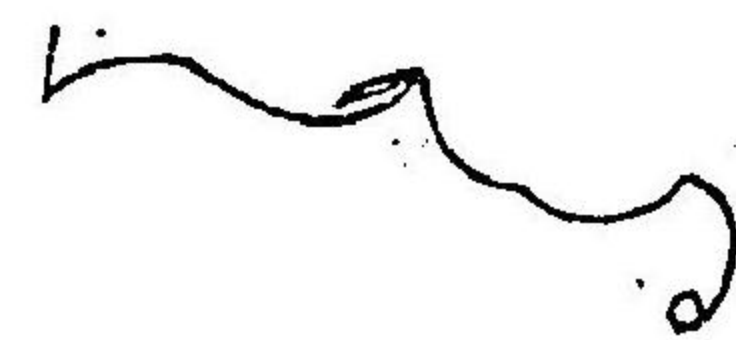


設令ハ馬術ニ付テ 申シマスルト 古歌ニ



第三例

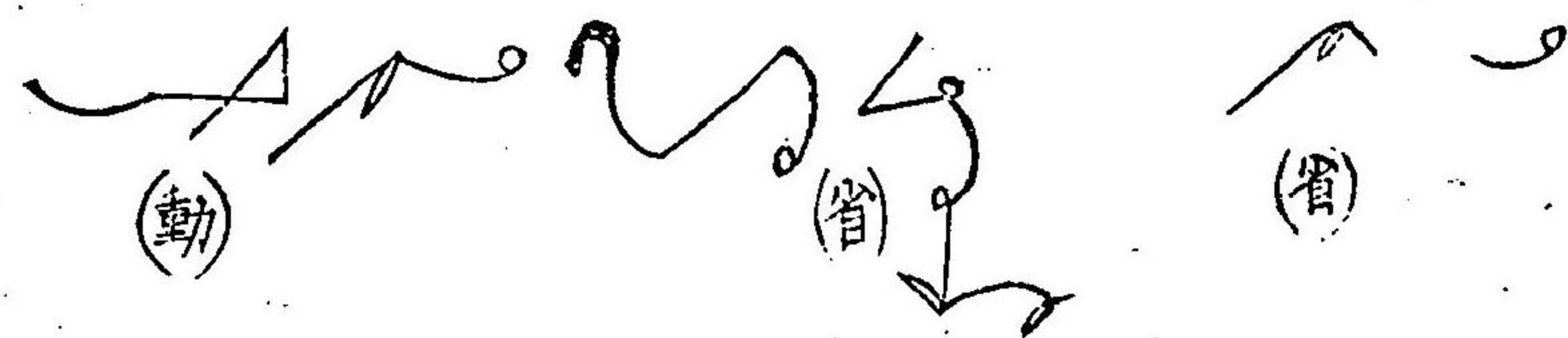
馬ノ話



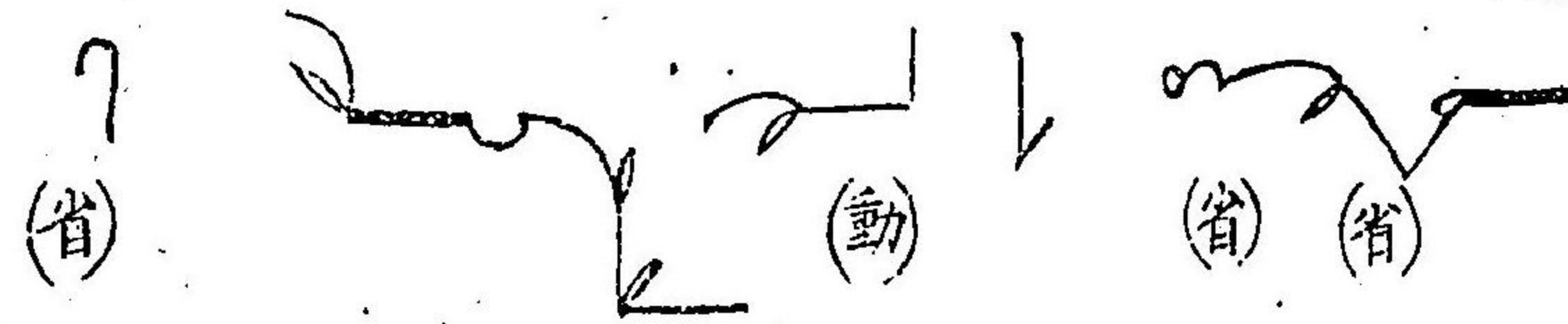
今日ハ何事モ皆チ西洋風デ 無ケレバ



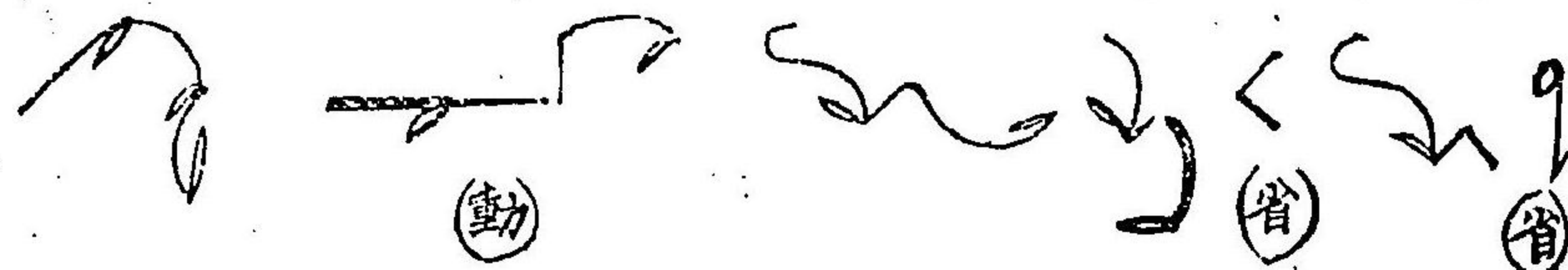
ナラス 様ニ言ヒ 嘶レ鳥渡シテモ 歐羅巴ニ



斯フ云フ例ガアルトカ 申シマスト 如何ニモ通リガ



宜敷御坐イマスケレバ 我々ノ先祖及ヒ我々トテモ



御坐イマス 手綱ニハ 句ヒト申ス 事が

(動) 2 (省)

御坐イマレテ 馬ノ足ヲ次ドリテ 早メ様ト

(動)

思ヒマスレバ 句ヲ掛ケヨト云フ 事が 御坐イマス

(動) (省) (動)

白トハ 手ノ内ヲ メルデモ 無ク

(省)

弛メルデモ 無ク 馬ノ口ニ 覺ヘ有ルカ

(省)

(春風ノ誘ヒを以て梅ノ香を

トアリマス 其心ハ 春風ガ 梅ノ花ヲ

(動) (省) (省) (省)

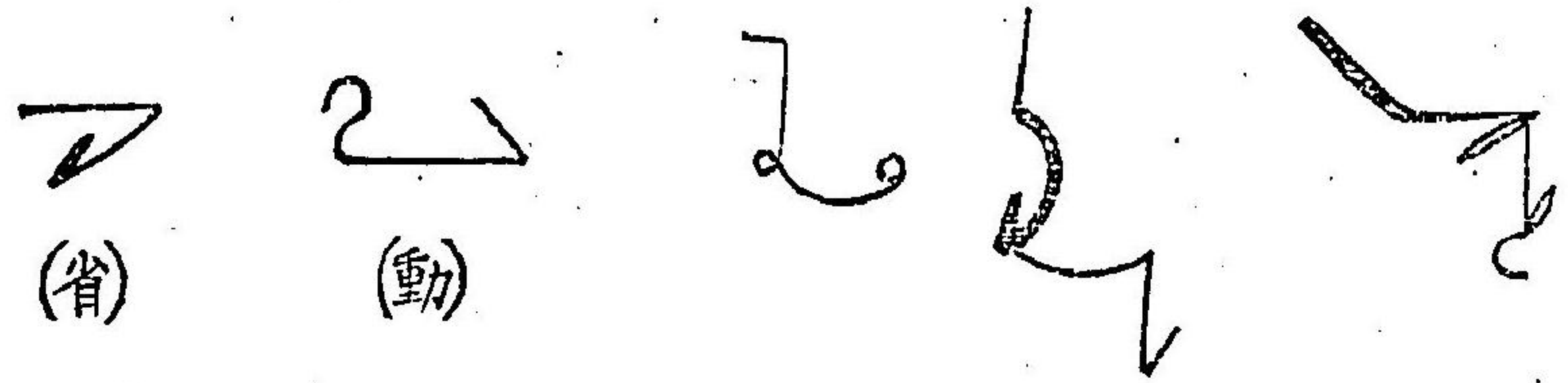
颯ト 吹き散ラス 心ニテ 馬ニ逆ラハズ

(省)

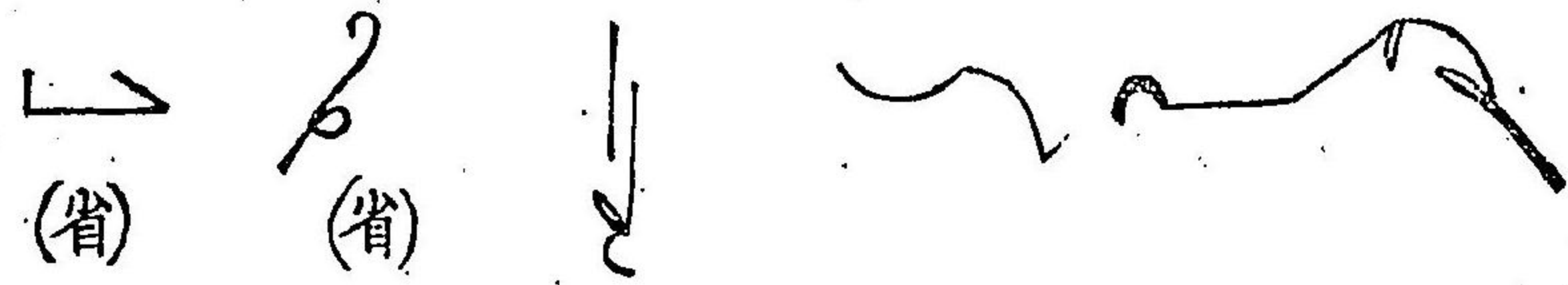
カキマズ フワト 誘ヒ責メヨト 申スレテ

(省)

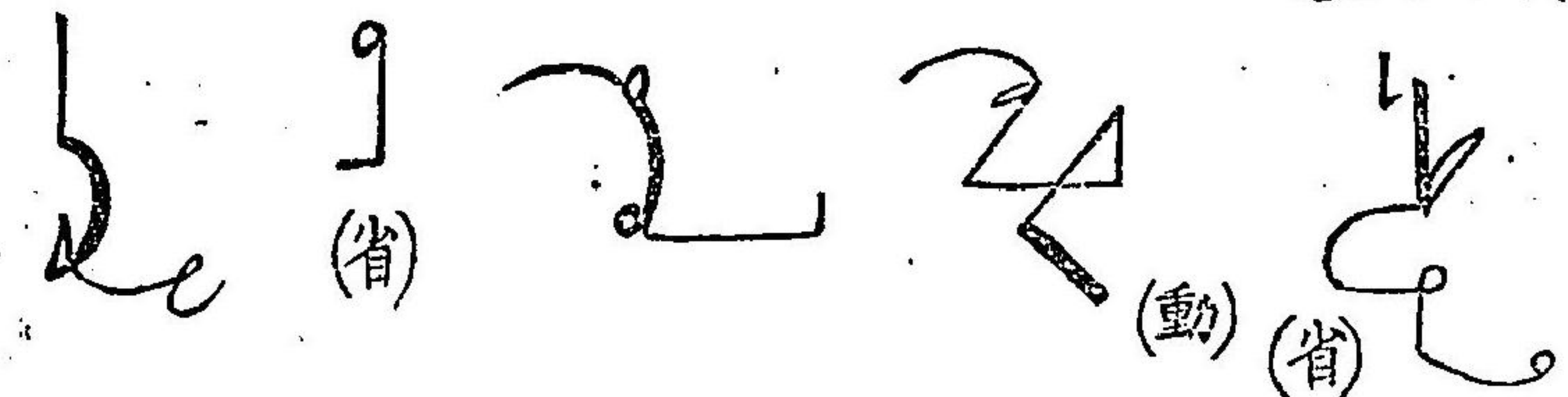
始終言ハレマシタ 内ニ手綱ト馬口トハ



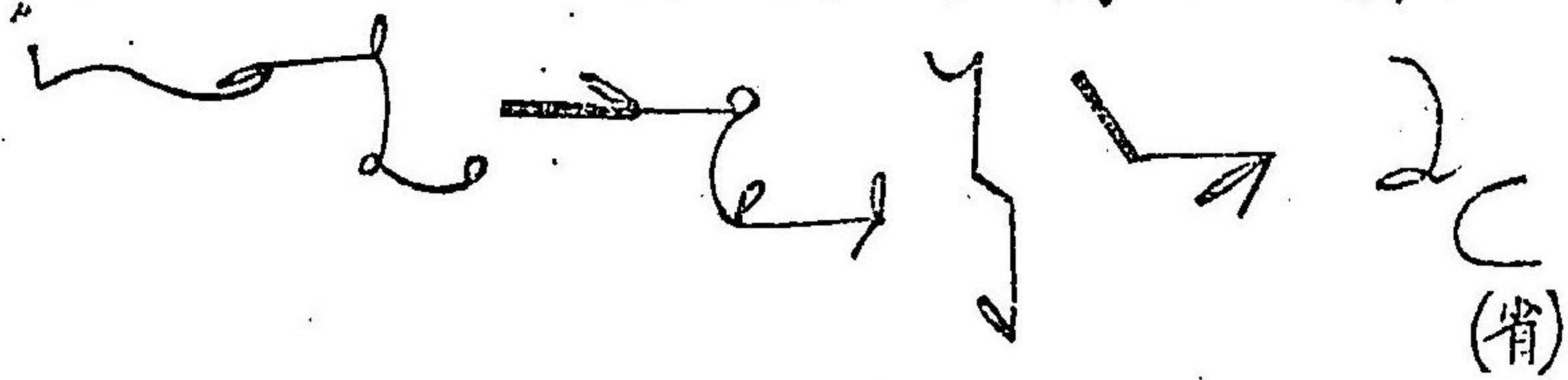
決シテ 関係ヲ断ツテハナラヌ 言ヒ換ユレバ



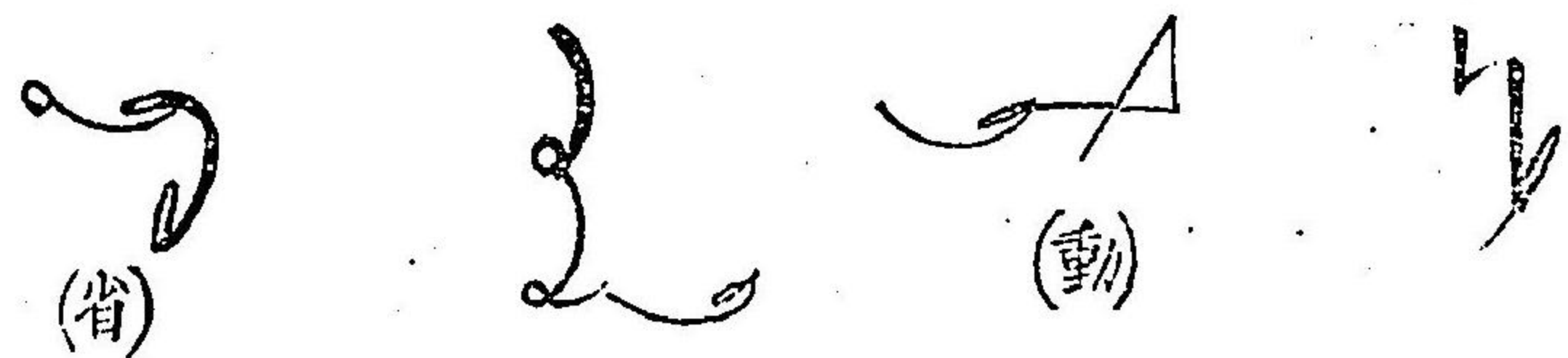
手綱ハ常ニ短カク 持タンテレバ 運動スルキニ



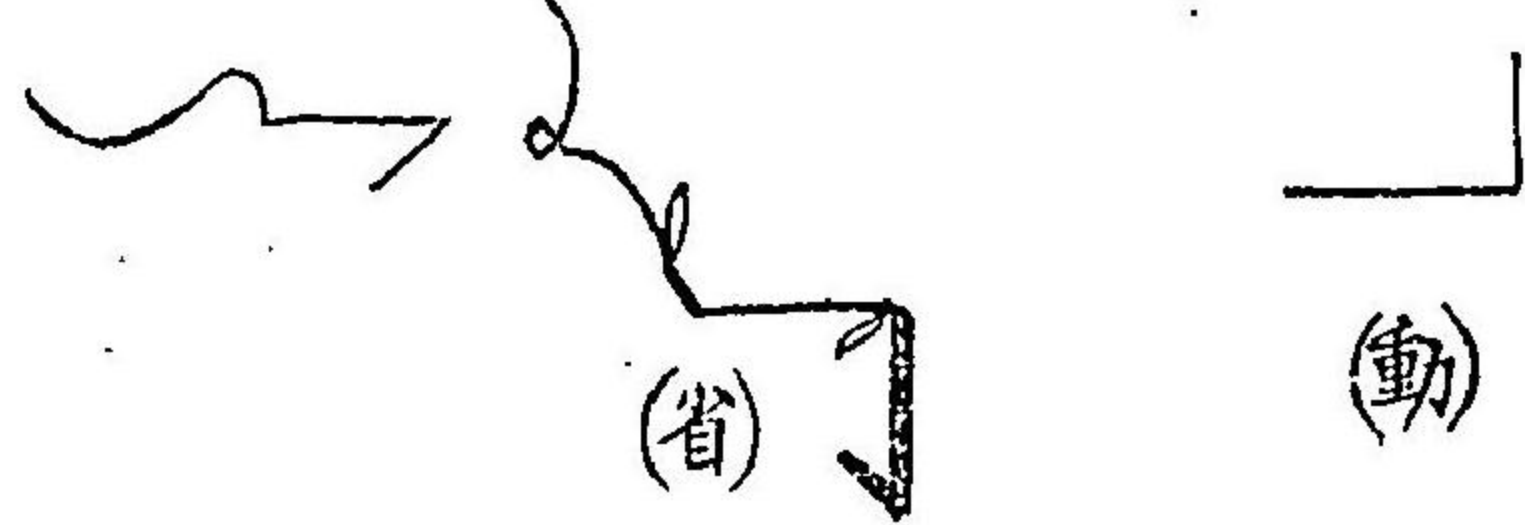
馬ノ口ニ 激觸ヲ與ヘテ 馬口ヲ損スル



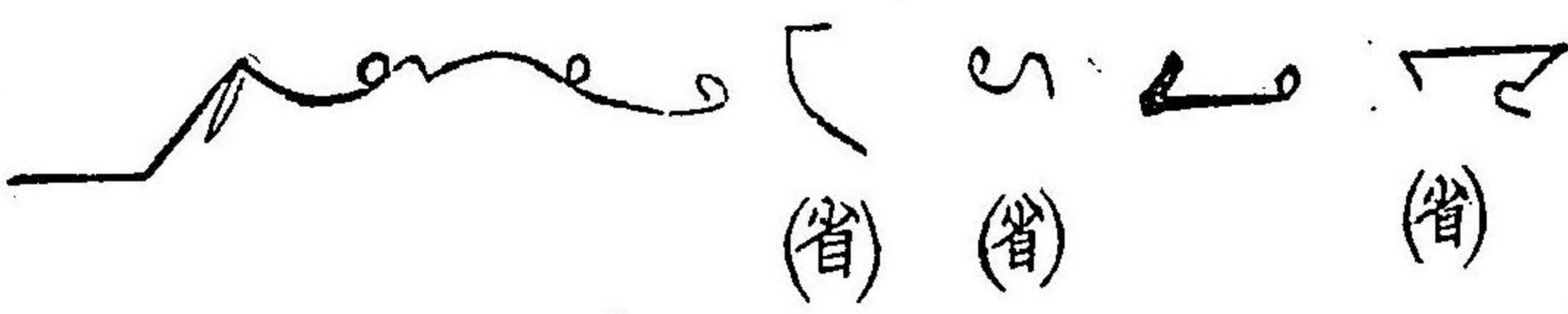
而已ナラズ 自身ノ望マヌ 運動ヲ



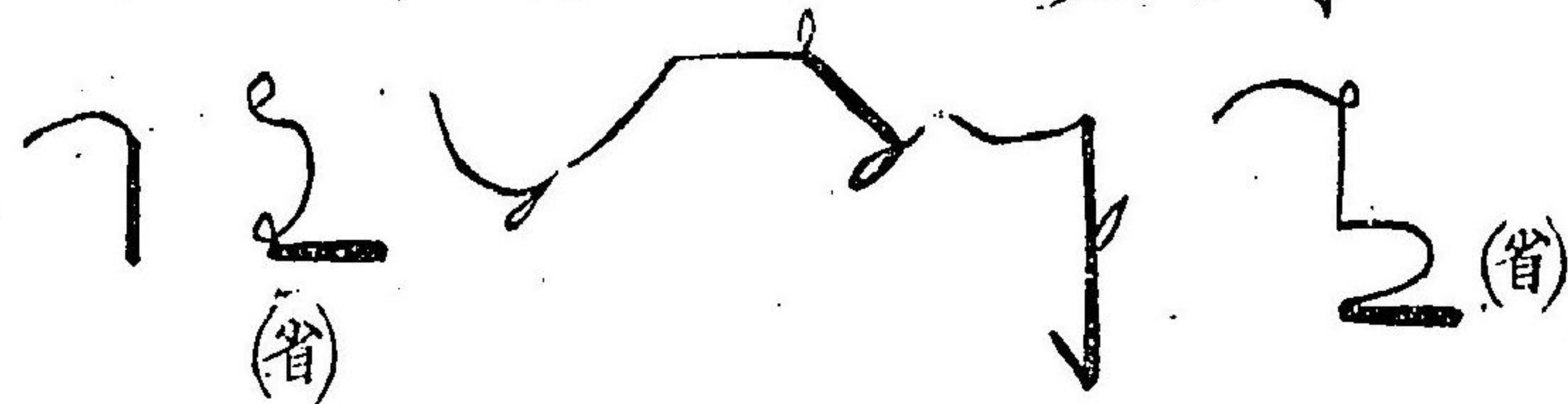
無カヲ知ル心デ アリマス



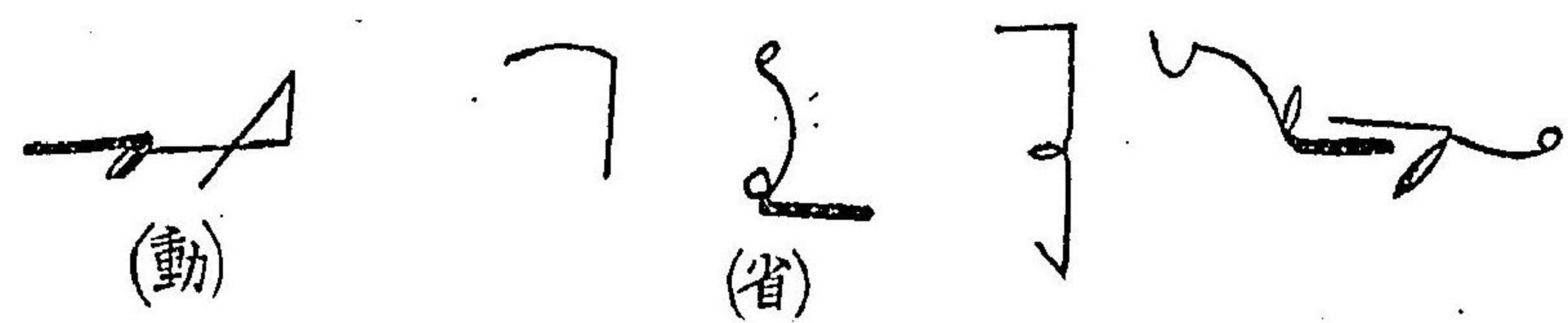
斯様ニ意味ヲ深ク 味多キ言葉ハ



未タ私ガ 反譯本ナドデ 見シ事が



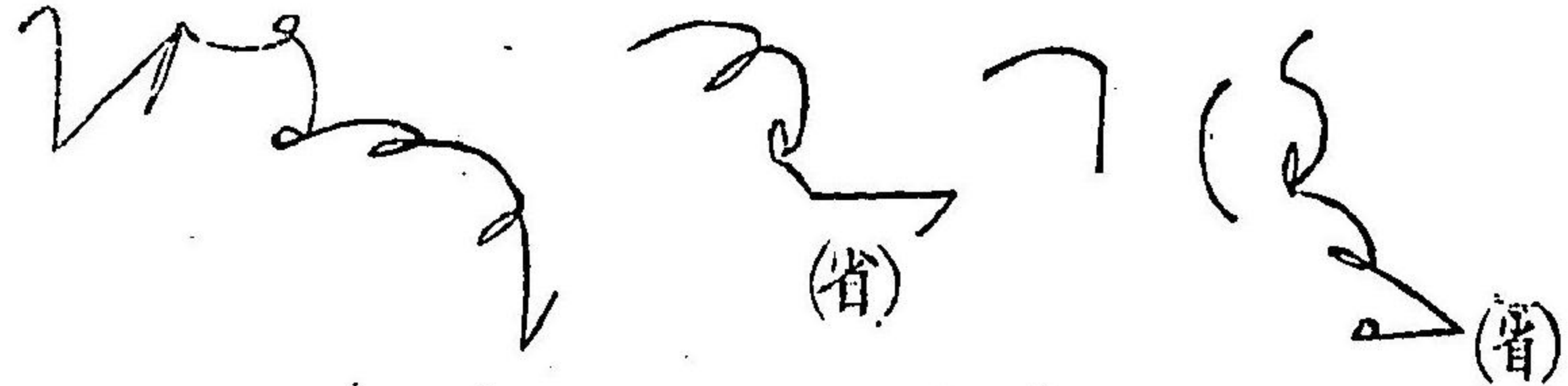
御坐イマセン 又タ私ガ 常テ 或ル學校ニ



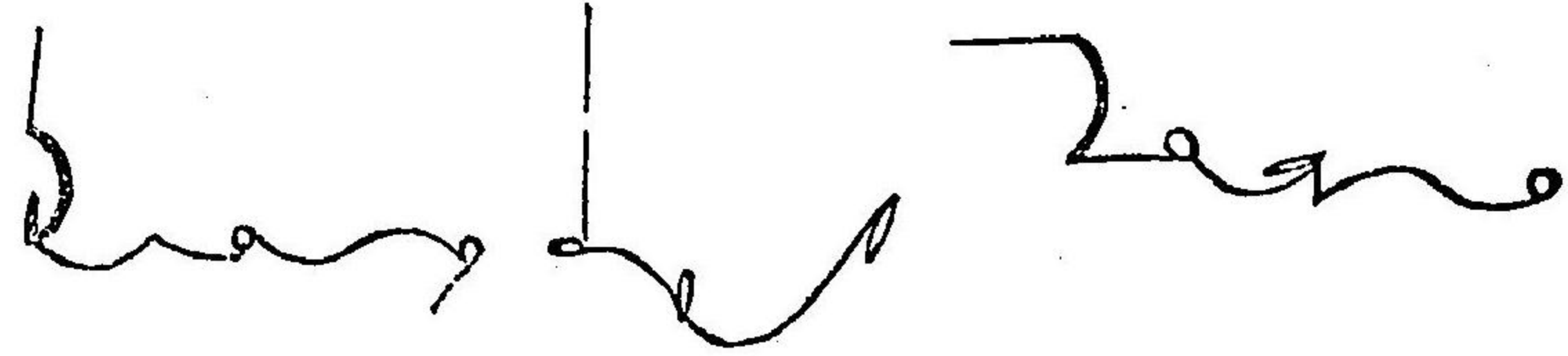
馬術ヲ習イニ 参リマシタ 時 教官カラ



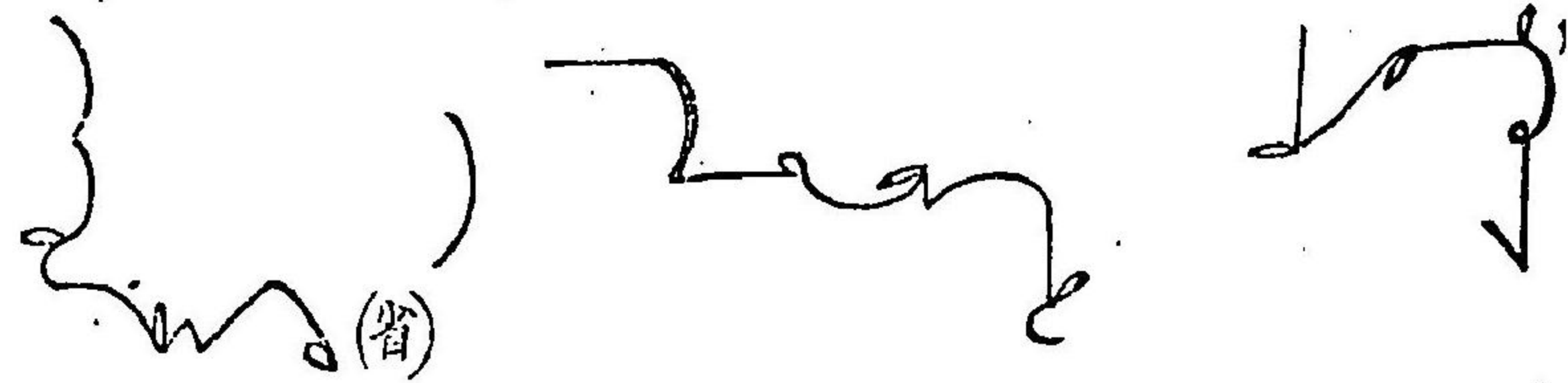
一様ニ占メロト申ス心又タ (忘れても)



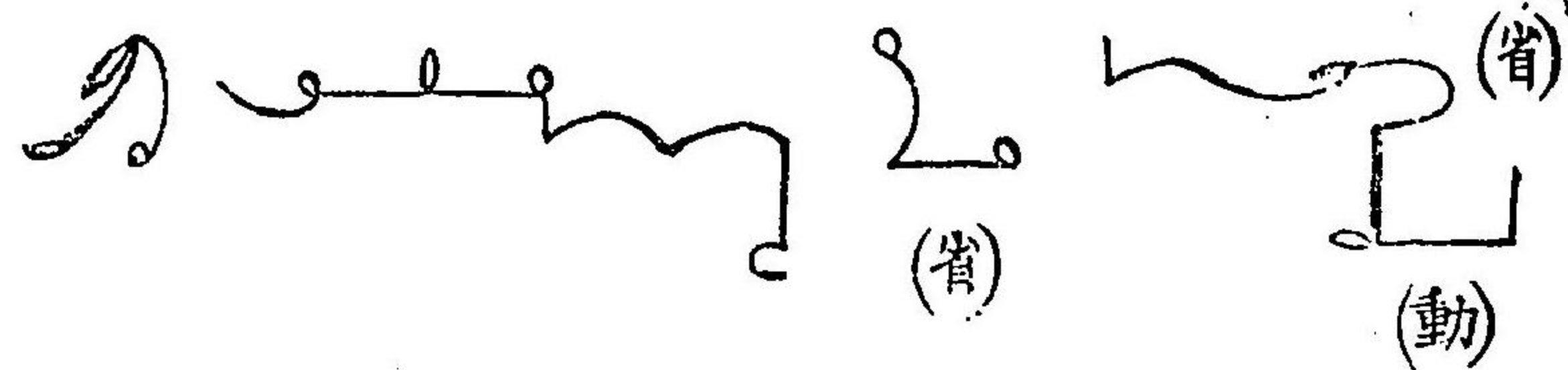
字留波を立るかよ 風氣乃馬に



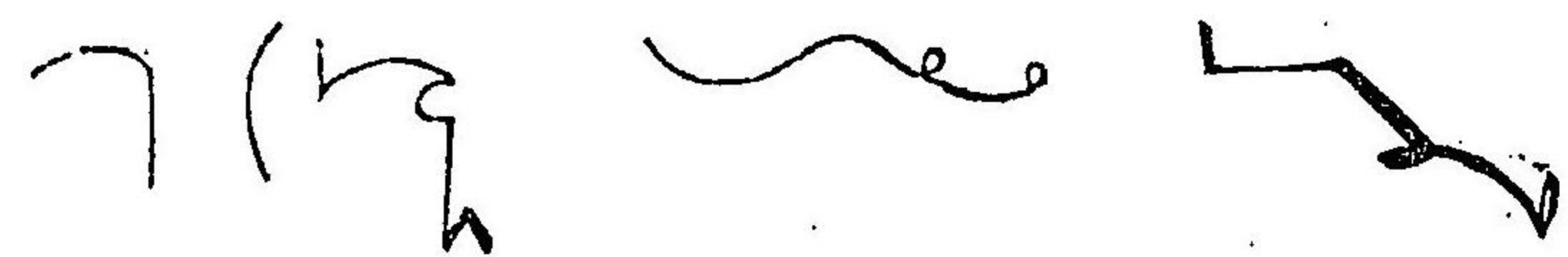
語をる共) 風氣ノ馬トハ強クレテ



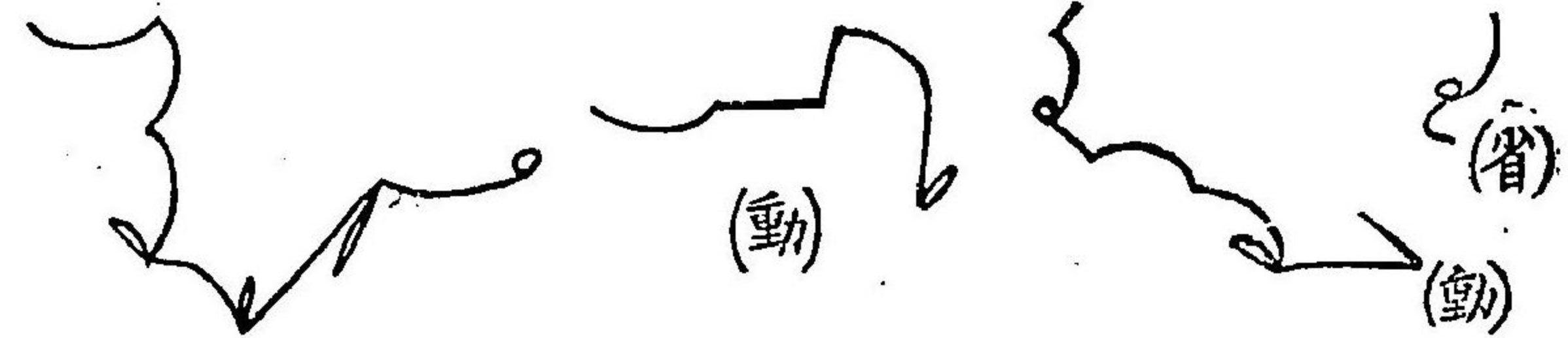
馭シ悪キ馬又タハ騷シキ馬ノトデアリマス



又タ (馬を只 波よ 浮るる



為母セル様ニ ナルカヲト 教ヘラレマシク 是ハ



(コントロール)ノ馬術書ニモ 出テアリマシテ



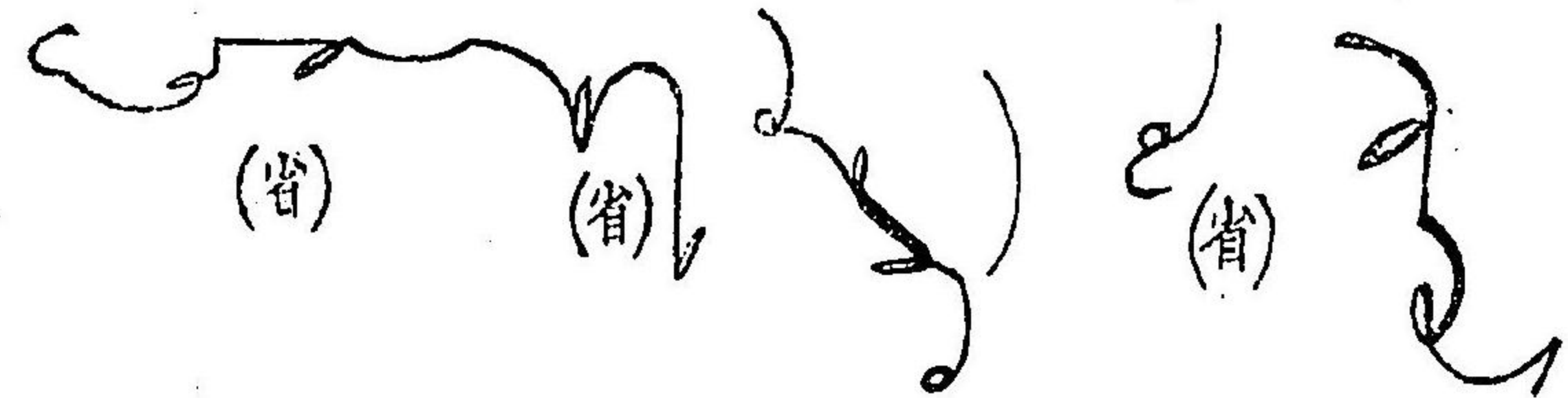
実ニ良イ事ト 存ジマスガ 古歌ニモ




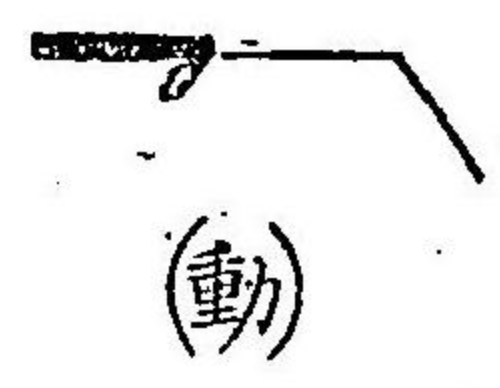

(馬を乗る 其手留をむ 小車乃



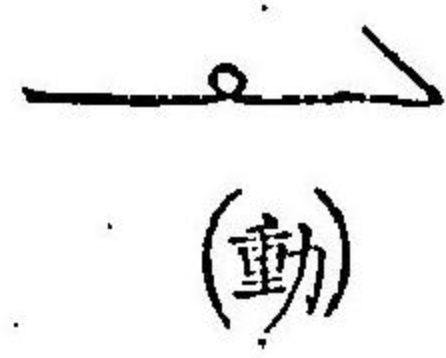

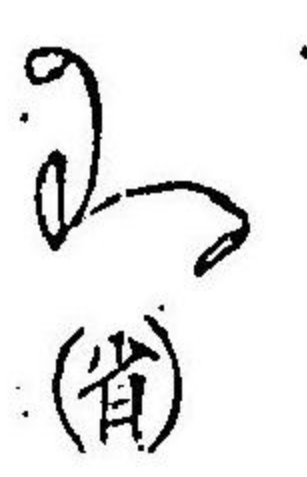
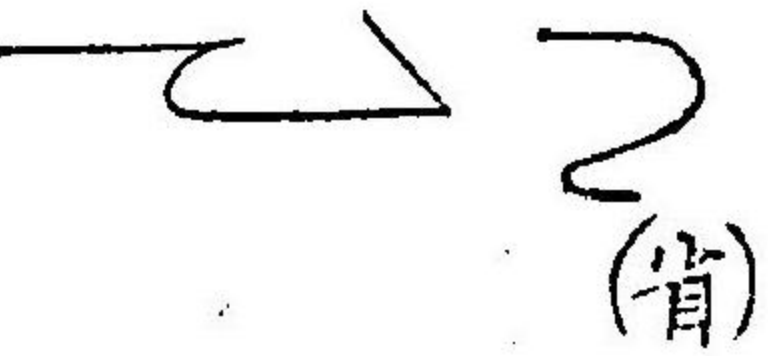
輪乃如くある者と知る處シ) 是ハ両韁ヲ



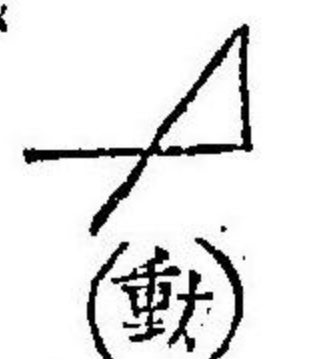

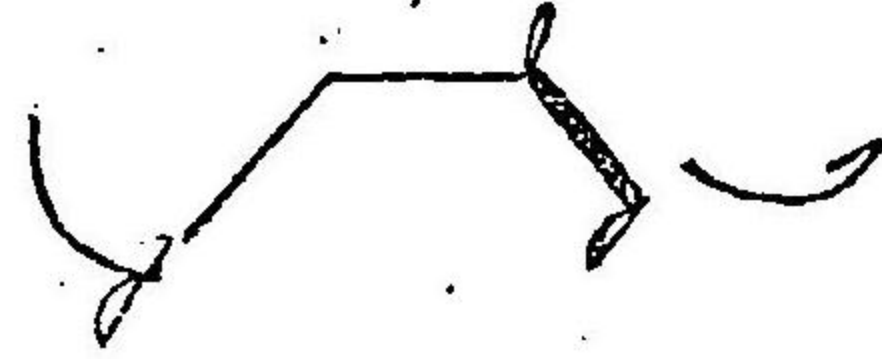
申スデ 御坐イマシテ 教官カラ


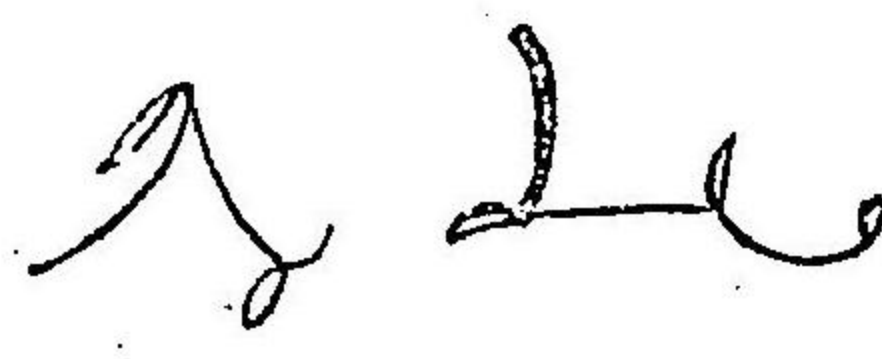
聞キマシタ 意味ト少シモ 変ツタ 事ハ

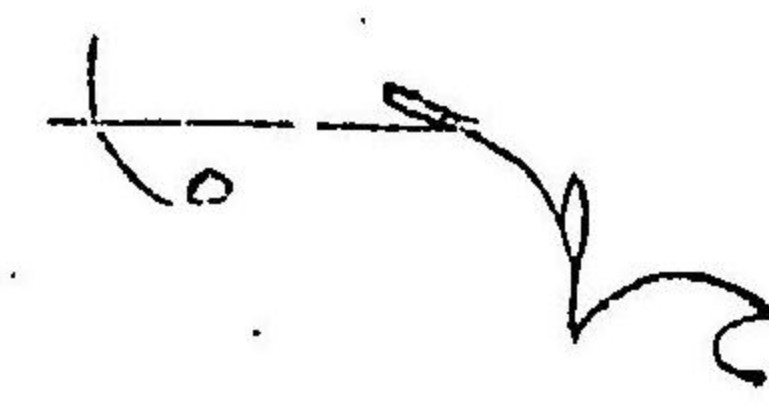
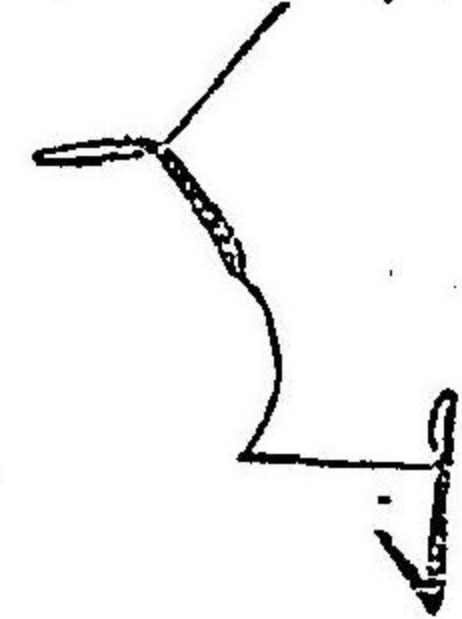

アリマセン 又タ 反訳本ノ

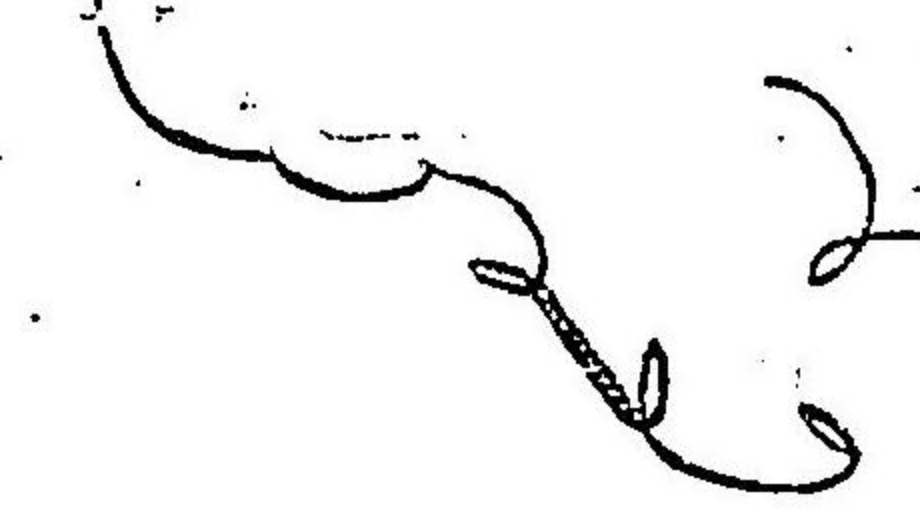

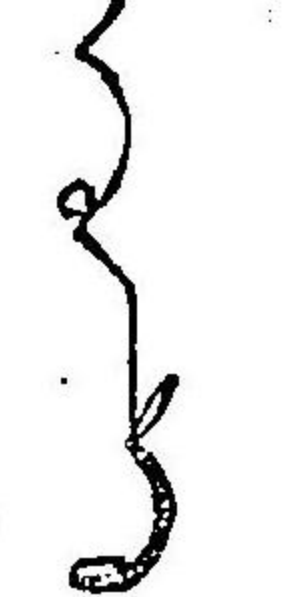

癖馬調教書ニモ 強奔 俗ニ


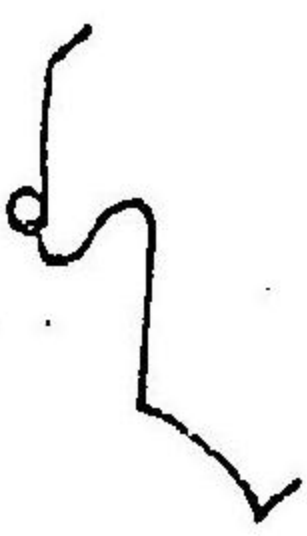
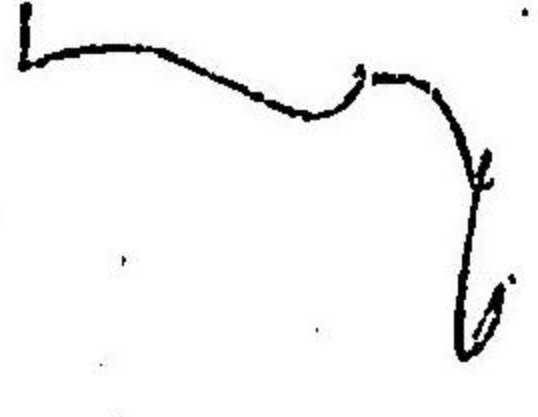
ヒツカケル馬ハ 調馬索デドウシロトカ

離れ舟 艦權をむ師の教とぞ 知れ

(心よく落合たらん 馬ありと 藝と


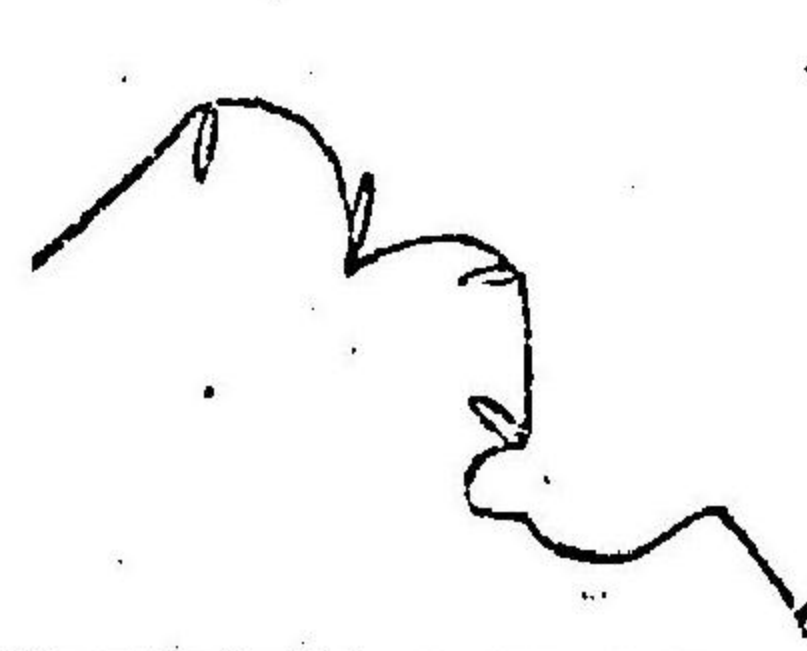
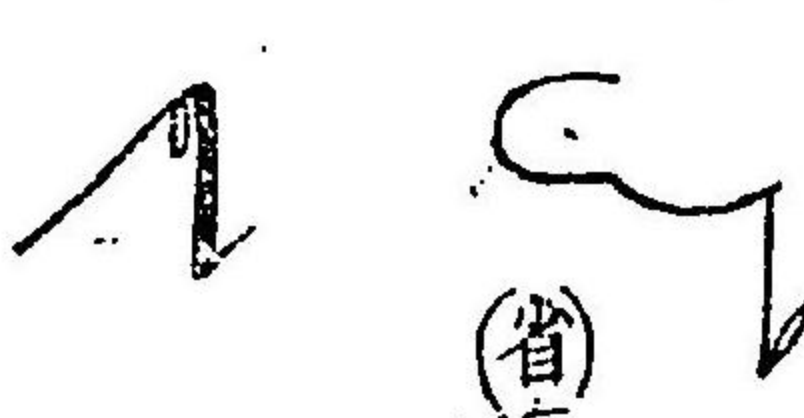
き 強ま 心そらきあ) ナド申シテ

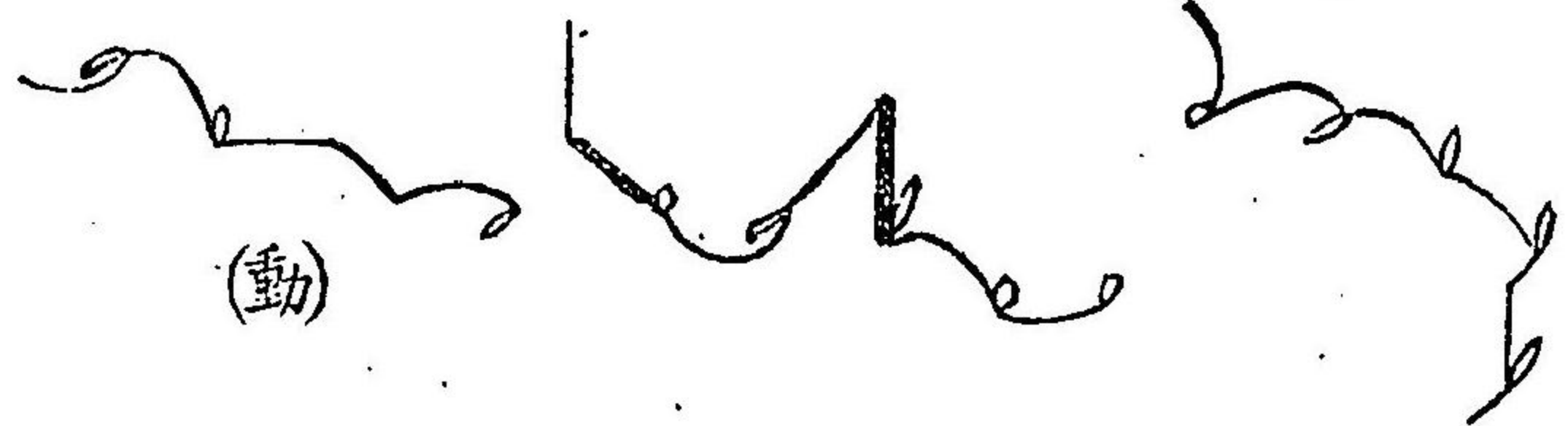
是等ノ 心ヲ 味ヒマスレバ 皆手綱ハ

決シテ弛メテハ ナラン 油断スルナト

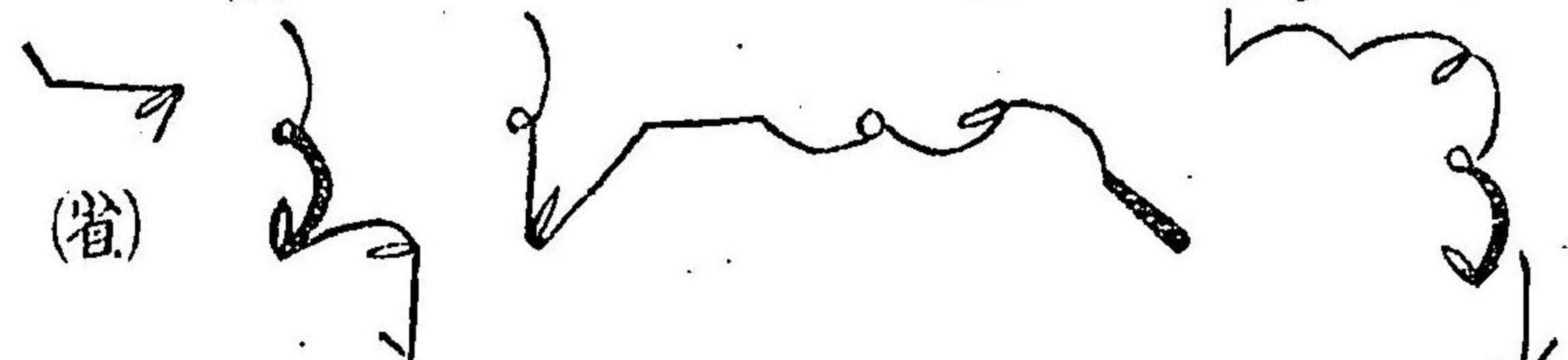
乗リマシテモ 旅ノ宿リニ 霜降ル音ヲ



聞ヒテ 次第ニ 睡ル様ニ



心ヲ静メテシトヤカニ 乗ラバ馬モ自然ト



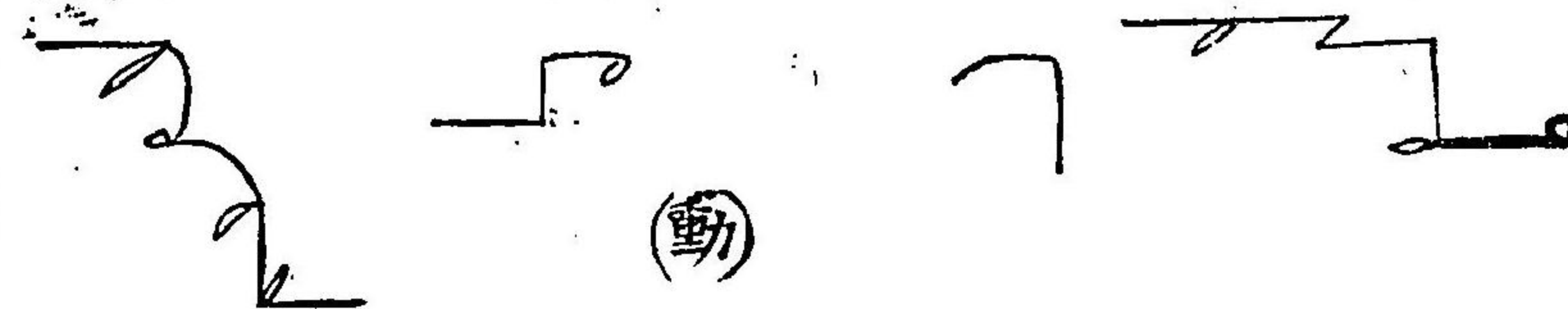
静マル者ト云フ意デ 御坐イマス是等ハ



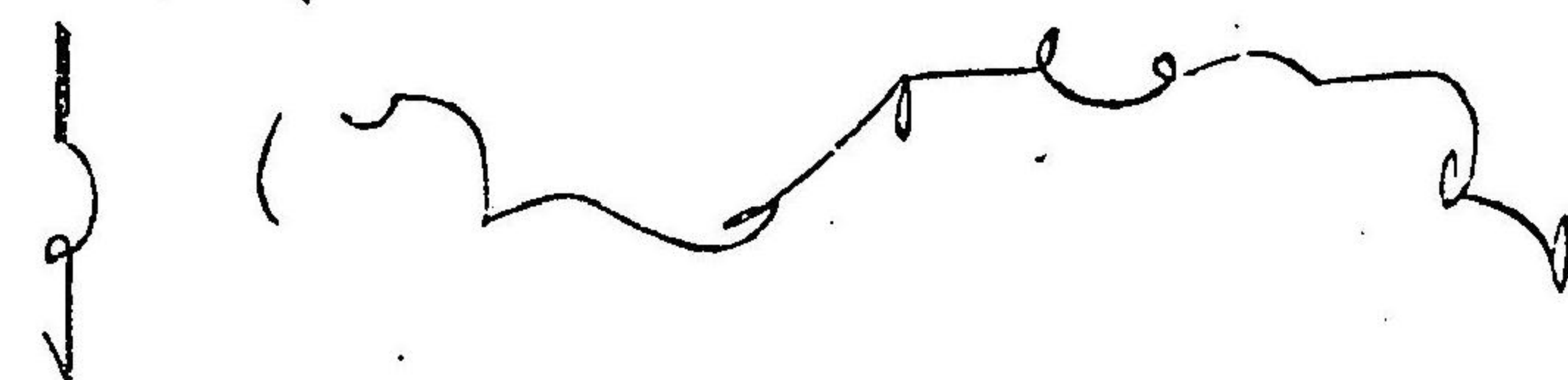
未タ反訊本ニモ 頭ハレテ居ラズ



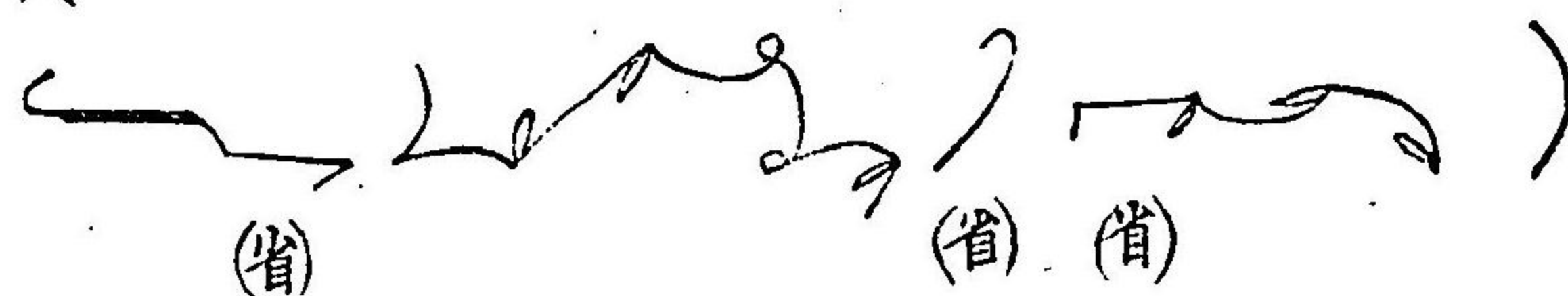
斯ラシロトカ 有リマスゲレト 又タ 古歌ヲ擔ギ



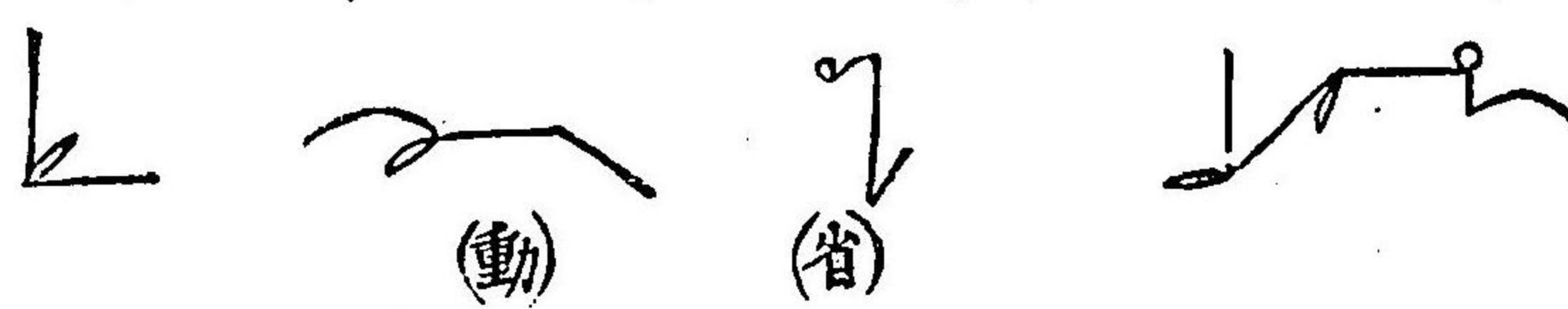
出シテ (荒馬乃 行くは 任あきる



我心 寒夜ニ 雲を 歩く如く 乗れ



トカ 申シマシテ 如何程 強キ馬



或ハ 心過キテ 引立 行ク馬ニ



沢山御坐イマスケレハ餘リ長ク 成リマスカラ

尸 (省) (動) (省) (動)

先ツ是デ止メマス 終リニ望ンデ 一言

(省) (動) (省) (動)

致レテ置キタイノハ 何事モ遠ヒ欧風ニ

(省) (省) (動)

心酔レテ足元ノ暗クナルハ 時弊ト

(省) (省) (動)

存ジマスカラ 我々軍人ニ取ツテ 爲メニナルノハ

(動) (省) (動)

即チ嘗テ欧羅人ノ腦髓ニ浮バナシダ

(省) (省) (動) (省) (動)

事デ御坐イマレテ余程面白ク且ク實地ニ

(省) (動) (省) (省) (省)

用ビテ利益アルト存ジマス尚ホ

(省) (動) (省) (動)

述ベマスレバ幾ラモ和洋比較レテ

(省) (省) (動)

日本ノ方が立優テ居リマスル例ガ

(省) (動) (省) (動)

和洋ヲ論^{セズ}取リ調^ミガ



必要^デアルト云^フ事^テ御坐^イマス



速記法講話筆記終

速記法講話筆記附録

兵語ノ省画符號

明治廿一年六月陸軍大學校起草ニ係ル兵語字彙草案ヲ見ルニ其語數七百有餘ノ多キニ達ス今之ヲ省画セントスルニ字画多カラサル者ハ單符號ヲ以テ綴ルモ其勞多カラズ又字画多キモ屢現ハレザル者ハ特ニ省画符號ヲ作ルモ徒ラニ記臆ヲ煩ハスノミニテ又誤ニ困難ナルヲ以テ之ヲ省キ必要ト認ムル者ノミヲ省画スルニ決セリ而ノ是等ハ多ク一般法則ニ從ツテ編制シタル者ナルガ故ニ少ク速記法ヲ學ヒタル者ハ容易ニ記臆スルヲ得可シ

ケタリ

イロハ區画中ニ餘白ヲ存シタルハ必要ニ應レ漸次記入センガ爲メナ

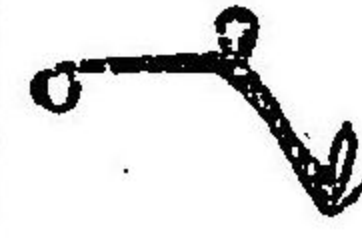


ト		ハ		ホ	ニ
途上縦隊 		平時編成 	繙帶所 	方畧(象) 	ニ於テ
特別方畧 		兵站勤務 	歩兵生徒隊 	本軍 	ニアリ
徒歩戰鬥 		閉鎖機 	砲車 	本隊 (砲兵生徒隊) 	ニアツテ
到着 		閉鎖間隔 横隊 	砲車長 	砲車縦隊 	
トナレ 		閉鎖間隔 		砲兵 	
		兵卒 		歩兵 	
		可カラズ 		報告 	






	ハ	口		イ
	背面行進 	露宿舎營 		一般想定
	速歩(馳) 	露營 		一般方畧
	半巨離縦隊 			一般射撃
	發動令 			一般方接
	背面射撃 			依拵射撃
	背面射 			至リ
				出レ(ス)

十字ノ數ニ應スル特別ノ符號ハ<或ハ>Vト假定ス

タ	夕	ヨ	力	ワ	才
大行李	退却	豫備隊	下士兵候		ヲ全テ(シ)
	└	↘	→		└
彈藥	對敵行軍		各向射擊		ヲ全レ
└	└		→		└
段列	對抗演習		馳歩(駢)		ヲナレ
↓	└		↘		└
彈藥車	擔架中隊		假設敵		
↓	h		→		
第一	擔架卒		街道		
尸	└		└		
第二					
乙					
第三					
了					

ル	又	リヨ	リ	千	ド
		糧食縱列			働作区域
		ㄣ			└
		糧食縱列 給養			独立射擊
		ㄣ			└
		旅團命令			独立作候
		ㄣ			└

ダ	ノ	ウ	ム	ラ	ナ
軍隊区分 	ノ如ク(ナ) 	右翼 L			常駐 
		右側支隊 R			

ネ	ツ	ソ	レ		
	追撃 L	側面本隊 側面縦隊 L	聯隊 		
		側面攻撃 L	聯隊副官 L		
		側支隊 L	連絡 L		
		側面行進 	連絡弁候 		
		側敵行進 			
		捜兵 			
		村落 L			

キ	サ	ア	テ	エ
機動演習 	左側支隊 		偵察弁候 	曳火彈
騎兵生徒隊 	作戰計畫報告 		偵察 	
騎兵 	散開隊次 		丁字路 	
	散開襲撃 			
	參謀長 			
	左翼 			
	サシル可カラズ 			

	コ	フ	ケ	マ	ヤ
後面射撃 	行軍序列 	附近 	建制部隊 		野外演習
混成旅團 	行軍縱隊 (後衛本隊) 	介隊 	擊退 		野戰電信隊
近衛師團 	行軍宿營 		警戒 		野戰病院
工兵生徒隊 	行軍速度 				野戰砲兵
行進 	行軍指令 				
今朝 	行軍長至 				
工兵 	攻勢防禦 				

シ	ズ	ス		セ	モ
舎管	随意射撃	水飼場	斥候	戦闘序列	者ノ如シ
∩	∩		∩	∩	∩
		炊事場	占領	戦略	
		∩	∩	∩	
		スベシ	戦器攻撃	戦闘準備隊形	
		∩	∩	∩	
		ス可キ(シ)	戦器進軍	戦闘抵抗路	
		∩	∩	∩	
				戦闘単位	
				∩	
				尖兵	
				∩	
				セントス	
				∩	

ジ	ヒ	シ	ミ	メ	ユ
迅速	左打方放列	師團命令	密取襲撃	命令(米突)	輸送行軍
∩	∩	∩	∩	∩	∩
実説敵	左横隊	司令官	密取隊次		
∩		∩	∩		
		小隊	右打方放列		
		∩	∩		
		森林	右横隊		
		∩	∩		
			明朝		
			∩		

テ	ゼ	ク	ク	キ	キ
傳令騎兵	全巨高縱隊	外翼兵		徵發給養	中隊長
	前哨本隊			徵發馱馬	十字路
					+
	前面打放列				
	前衛				
	前哨				
	前進				

チ	キ	キ	ジ	旨	江
着發彈	救護團	急造肩墻	城塞司令官	將校行儀	集合
着發信管	狹隘	給養	上陸	小哨司令	出發
着發射擊				小隊	宿舎給養
				正面攻撃	襲撃
				正面交換	收容陣地
					營宿
					守勢防禦

速記法講義筆記附録

八十	全	四十七	三十九	三十	二十七	十六	頁
----	---	-----	-----	----	-----	----	---

八十九	全	四十七	三十九	三十	二十七	十六	頁
區吐ノ下	斯フ云フ事ノ下	スル事ノ下	(11)ノ終リ	屢々ノ下	倫頓ノ下	カサノ下	

イ B S } 2 7 正

- イ B S } 2 7 正

百十九

端坐セルノ下

百十一

日野澤ノ下

全

南軍陸兵ノ下

≡

百〇三

一行

ト陸

全

望マスノ下

九十七

泣キマスノ下

九十六

信シマスノ下

九十三

アルテアリノ下
マシヨツ

上陸

百二十一

白布ノ下

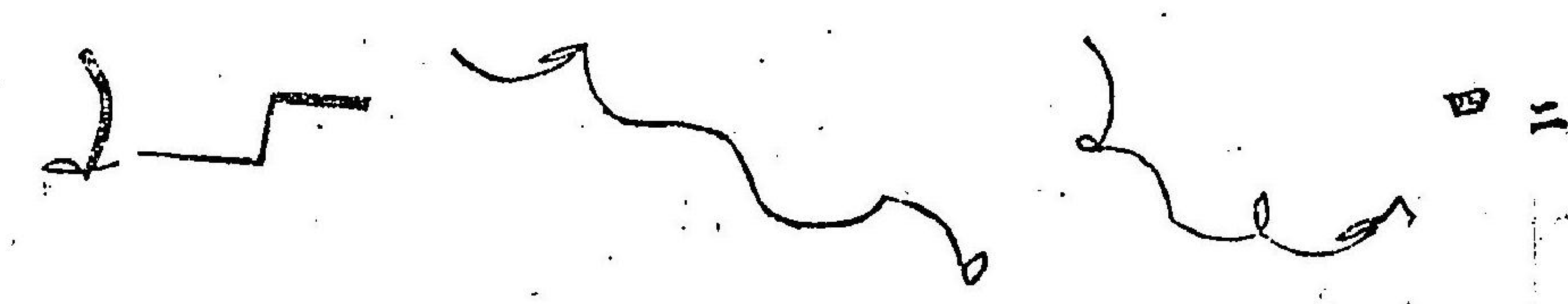
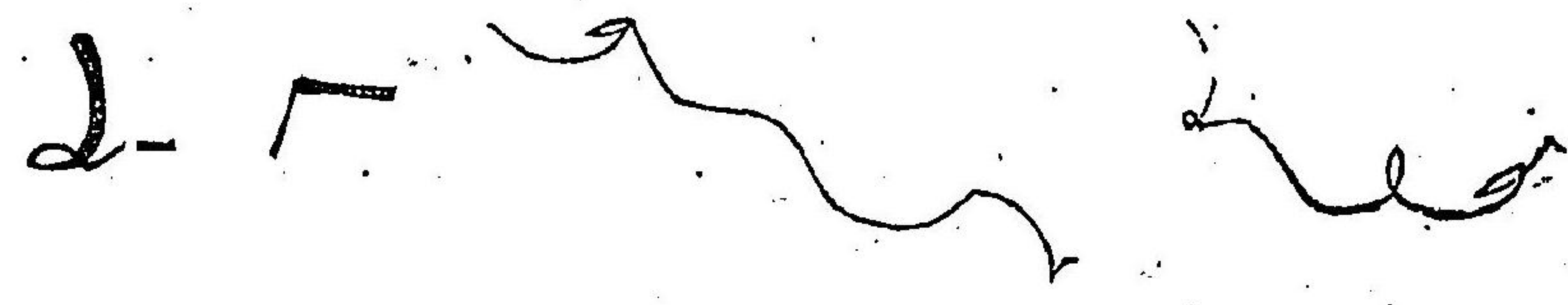
百三十一

野原ナリノ下

百三十八

存シマスガノ下

2/55



明治廿五年九月十九日印刷
同 年九月二十日出版

東京麹町區飯田町二丁目五十二番地

編輯人 豊島鐵太郎

東京麹町區飯田町二丁目三番地寄留

印刷人 中村ツタ

3/35

百二十一

白布ノ下

百三十一

野原ナリノ下

百三十八

存シマスガノ下

Handwritten scribbles

Handwritten scribbles

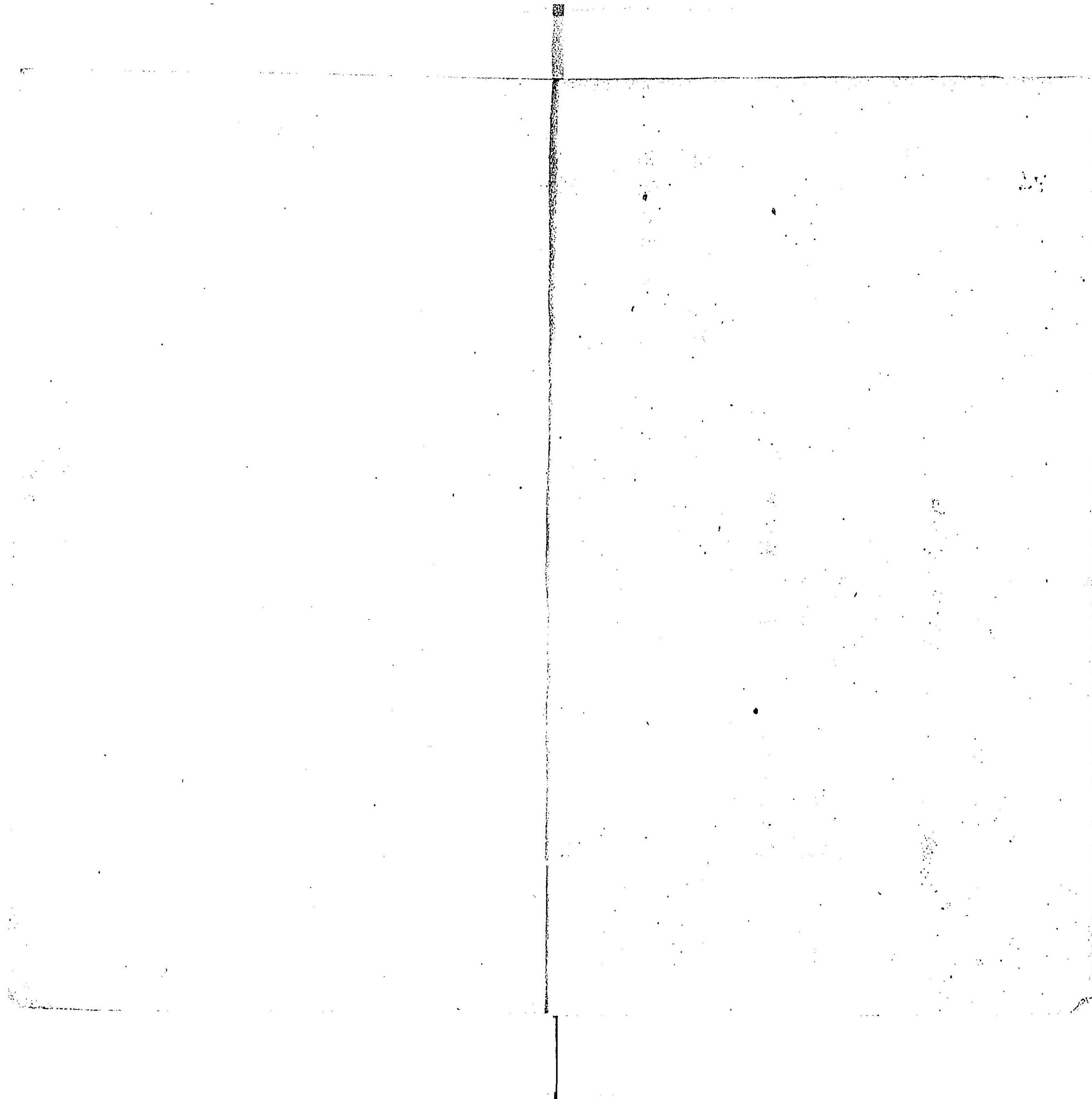
明治廿五年九月十九日印刷
同 年九月二十日出版

東京麹町區飯田町二丁目五十二番地

編輯人 豊島鐵太郎
發行人

東京麹町區飯田町二丁目三番地寄留

印刷人 中村 ヲタ



68
332

NO.

PATENTED NO. 119016

"F-M"

PAMPHLET BINDERS

are carried in stock in the following sizes

Catalog No.	High	Wide	Thick
851(菊倍)	30. cm. x	22.5cm. x	1cm.
852(四六倍)	26. " x	18.5 " x	1 "
853(菊)	22.5 " x	15. " x	1 "
854(四六)	18.5 " x	12.5 " x	1 "
855(特)	24. " x	15. " x	1 "

Special sizes are made to order

LIBRARY SUPPLIES IN ALL KINDS

F. MAMIYA & CO.

OSAKA-TOKYO-FUKUOKA

